京城日報 夕刊 十月十九日(金)

日支交渉開始さる
國交漸く光明に立ちて
兩代表が挨拶を交換

【南京十八日發】日支交渉開始の使命を帶びた我國代表矢田總領事は十八日午後四時、上村領事、草野書記生同伴、國民政府側の盛んなる歡迎裡に南京着、日本領事館で少憩の後、直に總司令部に蔣介石氏を訪問、正式交渉の幕はいよ〳〵切つて落された、矢田總領事はまづ日本政府の正式代表として來京せる旨をつげ儀禮的挨拶の交換ありたる後國民政府成立し、中國の基礎確立して玆に日支諸懸案解決のため交渉を開始するを得たるは日本帝國の最も欣幸とする所であると述べ次いで正式交渉に入り矢田總領事より日本政府の意のあるところを述べ蔣介石氏はこれに對し玆に時期いたり兩國が互に誠意を披瀝して諸懸案解決の第一歩を踏出すは兩國のため國民政府の最もよろこびに堪へぬところである交渉案件については國民政府は外交部長が我國を代表して交渉することになつてゐる、この機會を與へられたことにつき余は重ねて貴國政府に感謝の意を表するものであるとて會談を終り矢田總領事、岡本、上村兩領事、島田副領事その他は王正廷氏主催の招待宴に臨み交驩するところあつたなほ矢田總領事と王正廷氏の會見は今夜か十九日朝開始のはず

廿日午前十時から
具體的交渉開始
…王正廷氏の官邸に於て

【南京十八日發】十八日午後六時國民政府は王正廷氏を支那代表に任命發表、直ちに總司令部で矢田總領事は蔣介石、閻錫山、王正廷の諸氏と會見、二十日午前十時より王正廷氏官邸で具體的交渉を開始するに決定した

誠意を認むれば
正式に代表を派遣する
矢田氏の瀨踏が問題の分目

【東京電報】日支國交の好轉は遂に矢田總領事をして外務當局の訓令を帶し南京を訪問せしむるに至つたが右は單に上海領事の資格で日支間の諸懸案解決の準備交渉をなさしむるものである然し我外務當局では矢田、王正廷兩氏の會見の結果につき大いに期待する處あり支那側に誠意あれば直に正式交渉に入る準備で研究を進めてゐるわが正式代表については從來よりの事務關係上諸條約問題には芳澤公使、濟南事件には矢田總領事又は西田領事を任命するはずで芳澤公使は御大典終了後南京に赴き支那側代表との間に條約改訂の商議を開始するものと觀測されてゐる、なほかくの如き正式代表の任命は國民政府の事實上承認を確證するもので日支交渉はこゝに初めて本筋に入る譯である

我國の最後的腹案
…交渉開始に對して

【南京十八日發】日支交渉開始に臨む我國の最後腹案は左の如くであると確聞する

一、南京事件の解決に關しては大體伊太利と支那の南京事件解決案と同樣の筋道をとり損害賠償その他については調査委員會を設け兩國にて調査決定す

二、差等税率の施行については一昨年の關税會議に於て得たる案に近き限り日本としてはよし、但し單獨にても承認の決心を有す但し本問題の解決には支那の不確實債務の整理を前提條件とし其の方法につき支那側より年次別償還列期を提出すること但し償還第一年を數年後とする所謂モラトリアム案たるを妨げず

三、條約改廢臨時辯法適用は表面は兎も角實質的に取消し現行條約の有効なることを互に諒解したる上交渉に入ること

四、對支第二次回答を文書を以てすることは暫く見合せすべて口頭を以て交渉を進め交渉の進捗をはかること

五、濟南事件の解決については今後兩國に於て解決案作成の交渉を進めること

なほ南京事件については、すでに日本以外の各國とも解決濟みであるから日支交渉についても優先に解決濟の運びとなるものと見られてゐる

五院副院長任命
中央黨務會議で決定

【南京十八日發】十八日の中央黨務會議で左の如く任命決定した

國民政府委員 張繼
行政副院長 馮玉祥
立法副院長 林森
司法副院長 張繼
考試副院長 孫科
監察副院長 陳果夫
軍事參議會々長 李宗仁
參謀部長 李濟琛
訓練總監部長 何應欽

芳澤公使
天津を出發

【太沽十八日發聯合】芳澤公使は十八日午後三時官民多數の見送りを受け[illegible]氏の專用列車で天津發太沽に赴き同九時出帆長安丸に乘込み神戸に向つた

三次官懇談

【東京電報】内田、山崎、森各政務次官は十九日午前十時首相官邸に鳩山翰長と會合し民政黨の態度、新黨方面の策動等につき懇談した

郵便機大阪發

第三回内鮮滿連絡郵便飛行は前年度の使用機である川西式十型マイバッハ二百六十馬力機を使用して

入城中の海の宮樣
各方面を御視察
早朝よりホテルを御出であり
軍司令官の午餐へ御臨席

朝鮮ホテルの一夜は靜かに明けた十九日高松宮殿下には午前八時米田知事の御案内にてホテル御出門倭城臺の恩賜科學館の御見學へと向はせられた、同館にあつては李學務局長、福松館長の先導にて館内を隈なく御案内申上げたが何分殿下には海軍に身を置かせ給ふこととて殊に航空科學には特に興味深く福松館長の説明を待つまでもなく或る專門的知識にわたらせられ、案内者を喫驚せしめ給ふた、それから殿下には朝鮮における昆虫、鳥類にも興味深げに御覽遊ばし科學の宮樣を思はしめるに充分であつた。次いで殿下には隣合はせの商品陳列館に向はせられここでは今村殖産局長、兒島商工課長が御先導、朝鮮物産について御説明申上げ朝鮮の特殊な物産を一々熱心に御覽遊ばした、それから李學務局長の案内で朝鮮における内地人初等教育を御視察遊ばすため日ノ出小學校に御台臨あり大澤訓導、李學務局長は授業中の教室に御案内申し、各教室および殿下の御休憩室には生徒の成績品を展覽してゐたが殿下はこれに御目を止められ御質問さへあつた日ノ出校に次いで朝鮮人初等教育の現狀を御視察のため福松公立普通學校に御成り樺山校長の案内で一年と三年と五年の授業を御覽遊ばし、校庭における五六年女生徒の行進遊戯を臺覽に供した所殿下には可愛い朝鮮少女の遊戯をいと興味深く御覽になつた、なほ同校においては生徒の成績品も御覽に供する所があつた、福松普通學校から一先づ御宿所朝鮮ホテルに御少憩十一時四十五分軍司令官々邸の午餐會に御臨席相成つたこの午餐會には陸軍側福原參謀部長はじめ、池上總監、米田知事等も出席し盛大なものであつた

經學院より
更に城大へ
清涼里のドライヴに秋色を愛でさせらる

午後一時三十五分軍司令官々邸の午餐を終らせられた殿下は直に經學院に向はせられ秋色濃かな院内の景色を賞でさせられつゝ李學務局長の案内にて大成殿前にて御拜禮ありそれより明倫堂を逍遙されつゝ經學院が孔子を祭り東洋思想の根源をなし、また現在においてもこゝが朝鮮における儒教の中心をなしてゐるとの御説明御聽取遊ばす所があり終つて朝鮮における最高學府たる城大に向はせられ松浦總長、志賀醫學部長等の案内にて法文學部、醫學部を御覽になり、次いで清涼里附近における郊外の秋色に親まれるため自動車のドライヴがあり、午後四時發列車にて京城驛御出發、仁川に向はせら

會

總監招待校長 池上總監は目下開催中の中等學校長會議出席者十六名を招待し十九日午後零時三十分より本府第一食堂で午餐會を開いた

茨城縣人會 同縣人會にては來月廿二日午後七時南山莊に於て今回入京の茨城縣教育會視察團員の歡迎を兼ね秋季例會を開催出席希望者は專務局近藤常尚氏宛申込まれたし

神宮參拜 (十八日)總數五一四九人▲内譯内地人四一五一人▲朝鮮人九七五人▲支那人一八人▲歐米人五人▲團體京城修養團二一人▲驛習修業乘員三五〇人▲江原道春川郡泉田普通學校生徒一五人▲始興普通學校生徒九二人▲鐵道局保線員養成所員三五〇人▲警察官講習生二三人▲北南松嶽普通學校生徒三七人▲前年度總數七一五八人

人

◇百田德氏(實業時論社長)十九日入城京町支社へ

◇サットン氏(國際ロータリ會頭)夫人令孃同伴、東京ロータリアン水島彦氏同令孃と共に廿一日午後八時四十分入城

◇松岡本社長 廿日朝發安東へ

◇山内伊平氏(金剛山電鐵重役)十八日夕入城朝鮮ホテルへ

◇島岡生駒氏(平壤中學校長)十八日入城京城ホテルへ

◇尾間驛託 歸省中のところ十九日朝釜山通過赴任

◇千學正氏(藥業代表)來朝中十九日朝釜山通過北行

◇大島雄治氏(慶南道久原製煉所長)▲山崎努治氏(金剛電氣鐵道社長)十八日夜入城朝鮮屋へ

◇松澤國治氏(金剛電氣鐵道專務)▲紘賀太郎氏(大林組技師)十九日朝入城朝鮮屋へ

あすの天氣(20)

豫報 晴一時曇

氣溫 十九日正午 一五・四(攝) 十八日最低 〇・二(攝)

支那大陸の高氣壓は其の勢が稍々強くなつて朝鮮から本邦方面に擴がつて來た爲全鮮一般に天氣がよく晴温である明日も天氣はよく朝は寒い

仁川滿潮時(二十日) 午前八時十五分 午後九時

自作農案に
預金部から融通
起債との折衷案を作る
最後の裁斷もこれか

【東京電報】問題の自作農案に就いては田中首相は計畫を縮小し出來る限り預金部資金を融通することゝし起債による方法で折衷案を作る外あるまいとし豫算閣議の最後にこの意味で裁斷を下すものと思はれる

明年度豫算
内示は廿日ごろ
大藏省審議を進む

【東京電報】大藏省では明年度豫算査定の結果を來る廿日各省に内示する豫定で目下一旦承認せし要求と保留費目中の重要緊急を要するものとの拔きかへに腐心して審議をすゝめつゝあるが若し内示が廿一日になれば廿四日より臨時閣議を開いて豫算審議に入るはずである

久方振りに
總督登廳
近く東萊へ

十六日床上げをした山梨總督は二十日約五十日振に登廳することになつた、しかし病後のことゝてまだ激務に堪へず、かつ又御大典も目近に迫りこの際十分元氣を恢復して置く必要があるので二十二三日頃東萊へ溫地療養へ向ひ數日間東萊に滯在し御大典參列の爲その儘東上することになつてゐる

京城府豫算
資料提出通牒

京城府においては昭和四年度豫算編成に關し左記により豫算資料の提出方を通牒した

一、京城府豫算概算書說明書並に關係資料(提出期限來る十一月廿日限)

一、京城學校組合豫算概算書說明書並關係資料(十一月十五日限)

一、京城府學校費概算書說明書並關係資料(十一月五日限)

公債は絶對不增發
豫算は更に緊縮
豫算に對する長老の意見を
閣僚も之を諒とす

【東京電報】明年度豫算編成に關し現内閣では近來稀なる財政難の爲めにその當初より緊縮主義に立脚し大藏省においても各省の新規要求三億四千萬圓に對し八千五百萬圓を承認したのみで總豫算額を十七億二千萬圓以内に留める方針であつたが過日の高橋是清氏邸における政友會長老會議において豫算緊縮と根本的財政整理に全力をあげなければならぬとの意見一致し岡崎邦輔氏の如きも明年度豫算は第三者が見て無理もないと云ふ樣なものでなくてはならぬ、從つて公債增發の如きは斷じて不可であるとの意見を述べた程で政府においてはこれ等長老の意見を容れ、こゝに豫算編成方針を根本より變更して更に緊縮方針をとるに決し

一、大藏省側に於て承認せし費目中餘り緊急を要せざるものは削除すること

一、從つて公債增發は一切なさぬこと

一、復活要求は各省の既定經費節約による自給自足以外には斷じて認めざること

等の方針を定め兩三日前より田中首相から各閣僚の諒解を求めた結果、閣僚もこれを諒としたので

一、現在大藏省に於て承認せし各省新規事業八千五百萬圓中より更に五百萬圓程度削減をなす

一、右の財源を以て地租及營業收益税の輕減即ち地租五厘減による約五百萬圓營業收益税免税點一千圓に引上げによる約七百八十萬圓合計一千二百八十萬圓の負擔輕減の豫定を地租一分減約一千萬圓に擴大し合計約一千七百八十萬圓の負擔輕減をなす

の方針のもとに目下大藏省主計局では頻に費目の削除その他成案を急いでゐる

政界に於ける
浪人の勢力
(一) 丸山幹治

御大典は近づいて、すべてのものが御大典を中心とし、理由として或は口實として動きつゝある。從つて政治的決算も御大典までは『支那的猶豫』の形である。今度の政治季節は、だから御大典後まで遷延されるのである。民政黨は頻に十八議會解散の地方遊說をしてゐるが、それは世人の目にいはゆる切り崩しの『魔手』に類する所謂『まじなひ』としか映じないのは是非もない次第である。

然し御大典後まで繰延べられるのは政治の表面に現れる鬪爭的出來事であつて、その旗幟は今から準備されてゐなければならぬ。否な樂屋の下稽古はそろ〳〵はじまつてゐなければならぬ。然るに目下の政界において、民政黨が擬ら倒閣の旗幟を揭げても、それを無意に振るのは、民政黨以外の從者をまたねばならぬ。少くともその百八十餘名の代議士の力だけでは政友會内閣を倒せないのであつて、どうしても衆議院以外の作用によらねばならぬ。

日本の政界においては、國際また衆議院の勢力のみによつて政局を動かしたことは極めて少いのである。或は突發事件により、或は樞密院により、或は貴族院により、しば〳〵内閣の更迭を招來することを最も能く知るものは政友會である。ゆゑに反對黨の倒閣運動を冷笑しつゝある政友會も、決して衆議院における二百二十名の代議士を頼みとして、内閣の基礎を磐石の如しとは信じてゐないのである。こゝに日本の政界における特殊現象として浪人の勢力を無視することが出來ないゆゑんである若し日本の政黨政治が歐米の如く合理化するか、普通性を帶びるかして、衆議院に多數を失はない以上、矢でも鐵砲でも持つて來いといふやうな狀態になつてしまへばもはや浪人といふものも、汽車によつて失業した雲助の運命でなくとも、電燈に對する石油ランプの如くであらう。

妖鬼流血錄 【51】

長谷川伸 作
木村哲二
伊藤幾久造 畫

寶探し三つ巴 (14)

むく〳〵と起いた黒い影は、ぬッと立ち上がると、妖魔のやうに無氣味悪くつか〳〵と、しかも恐れる樣子もなく志津摩と熊八郎のそばへ寄つて來た。

兩人、キッとなつて透して見れば、正しく男、しかも武士だ。

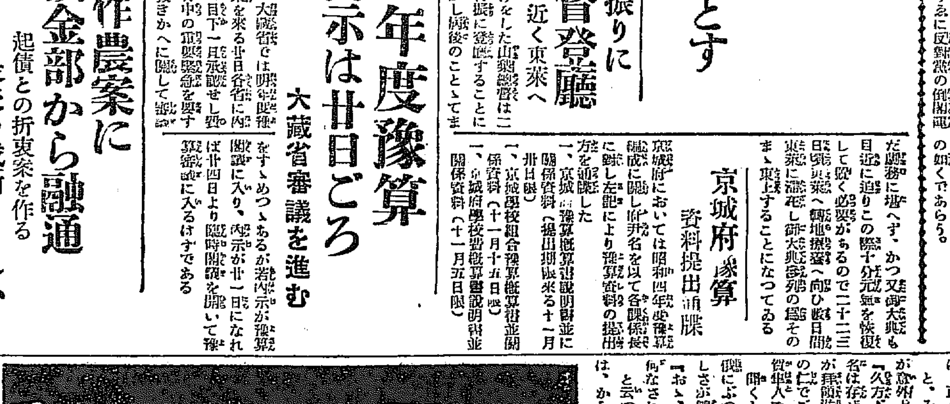
と、その武士の口から出た言葉が意外。

『久方ぶりでござつたな……お名は存ぜぬが、そこもとは遠藤侯が拜領遊ばされた硯を御持參の仁でござらうが……、拙者大須賀隼人でござる』

聞くと、志津摩の擬麽の眼殺が一時にぶつ飛んで、いひ知れぬ懐かしさが總身を包んだ。

『おゝ、これは〳〵、その後は如何なされた……』

と云つたが、志津摩の鋭い眼には、から訊くまでもなく、既に隼



人のいた〳〵しい浪人姿が映つてゐるのだ。

『扨、硯譲受けのお約束いたした場所は、恰度この邊でござつたなお約束を破つて申しわけござらぬ………』

『――あの夜、貴殿のお姿が見えぬので不審を抱き直に立戻らうといたすと、十人近くの者が理不盡にも斬りつけて參つた。で、これに居る友人と共に、無益な殺生いたし申した。が、貴殿不參といひ狼藉の曲者といひ如何なる事情か拙者、とんと合點が參らぬ……』

志津摩、語る調子だ。

『御不審ご尤も。貴殿をお疑ひ申した譯ではござらぬが、一國一城の主人が將軍家から拜領した大切の品を、路傍で、しかも初對面の貴殿から譲り渡さうとのお話。考へれば考へるほど不審が起り申した。で、遠藤家家中の松山幸之進に紹介をもとめて事情を話し申すと、拜領の硯が盜難に遭つたは全く事實、その爲遠藤家は上を下への大混亂と承はつた。その時、ふと拙者の胸に浮かび申したのは、硯を貴殿からお譲りを受けて拙者主人の所有にいたすことは主人に對しては忠の道かも知れねど、たしかに人倫の道に反したことであるといふ考へでござつた。そこで遠藤家の御家老に御面會して密かに事の委細を申上げんと存じ申したところ……』

『おゝ、それで一切が判り申した……』

志津摩の聲は明るく、

『そこで、松山幸之進が己の功名にいたす所存か、乃至は私慾を滿たさうといたして、腕づくで拙者から奪はうといたしたのでござるな……。ははは、腕づくで他人の物を奪はうとするには、松山幸之進とやらも、そのほかの者共もちと業過ぎたよ……』と愉快さうに。場所も恰度此處で、多勢の武士を撫で斬りにしたその時のことを追懐するか、志津摩は笑つた。ひとしきり月が冴えた。その笑ひが、腹の底からにじみ出して來るやうに、ふけて、沈まりかへつた川面に響く。大須賀隼人の仕打を認む氣もちなど、微塵もないらしい。

『時に』志津摩は語調を改めて、

『貴殿には御浪々のやうに見受け申すが、そりや何ゆゑでござる……』と聞く。

『拙者が良心の命ずるまゝに、硯を拙者主人の所有といたさず、遠藤家へ戻るやう致さうといたしたばかりに却つてあの騒動と相成り、主人へも申譯なく、貴殿へもお合せ申すべき顔のなきゆゑ浪々いたしたのでござるそれに、拙者ちと尋ね物がござる故、浪々いたして自由の身體となり思ふ存分探したいと存じた故……』

『貴殿のお探しになる物とは何でござる……』

他人の耳にはすべて無關心の志津摩も、隼人には或る種の親しみを感じてゐるだけに、突き込んで聞く。場合によつては一臂の助力をも惜まないといふ意氣だ。

『拙者の探しものは貴殿が御存知の樣子。それ故お呼びとめ申したのでござる……』

『はて………』

志津摩、傍の熊八郎と顔見合せた。

肺病肋膜
マキフチース

醫藥學界の一大驚異
肺病肋膜特効藥、マキフチースに就て

マキフチースの効果
は既に醫藥學界に認められ、其効果に於て其治癒の速かなると副作用絶無の點に於て絶大な推奬を賜はり、且つ臨床上の實驗にて全治者多數を出し、既に奇蹟的効果を現はしつゝあり。マキフチースは初期の輕病者は勿論病第二、第三期共根本的に結核菌を撲滅する偉大なる効能力を有し、肋膜炎 肺尖加答兒 腸結核 胃腸病 腦神經衰弱 食血病等に驚くべき効果を認めらる、本劑は牧野製藥所所長牧野民藏氏が醫師といふ天職上夙に結核病患者の悲慘極まる狀態を深く愛し十餘年前より幾多の研鑽と臨床的實驗に徴し、漸くにしてマキフチースなる治肺劑として現代最も進歩せる完成藥劑を創製し得たのである

マキフチースの主成分
は肺結核は勿論結核性疾患は前に述べたる幾多の諸症に對し理想的なる沃度、クレオソート及び之に配するヴイタミンA其他内外に於ける最も有効なる藥劑等を合理的に配合調劑し、一方に於て盛に造血作用を行ひ榮養を增進せしめ、更に他方にて喀痰細胞即ち白血球を增殖し、結核菌を喰菌せしむるの外、沃度の作用にて結核菌の被膜たる「リポイド」を破壞し以て結核菌を撲滅せしむる作用を有す何本劑は結核菌が分泌する毒素を體外に排泄すると同時に自然的に解熱、消炎、鎭靜の作用を爲す。

迷はず本劑を使用あれ
服用後五六日乃至十日位經過すれば必ず熱も下降し、咳もだん〳〵出なくなり、氣分も爽かに食事も進み、安眠を得る等、此事實は、藥の卓効を最も雄辯に、表明して居る。近時主成分を明示せず、何等醫藥學上認められざるものを、さも効果ある如く宣傳せる如何はしき藥あり、斯病に惱める方は、藥劑の選擇を誤れば財寶を消費し、病は進む、眞に効果あるマキフチースを選べ、そして健康へ幸福へ生を趁しまれよ。本劑に就て熊本市九州中央病院長醫學博士池松武志先生が推奬され現に同病院並に大阪市北區堂島二丁目牧野醫院に於てマキフチース應用實驗により同病者の全快續出せるを見ても其効果を確實に知る事が出來る。

○主効○
肺結核、肋膜炎、肺尖加答兒、腸結核、胃腸病、腦神經衰弱、食血病、其他結核性疾患

用法 大人一日六粒 小兒半粒
定價 百十粒入 金拾圓 / 二百二十粒入 金二拾圓 / 三百三十粒入 金三拾圓 / 七百五十粒入 金五拾圓(醫家用德用)

製造元 大阪市北區堂島上二ノ三五 牧野製藥所 電話(北)長一七六六
專賣店 高橋盛大堂分店 大阪市東區心齋橋博勞町 振替大阪二二〇〇番
專賣店 高橋盛大堂藥局 大阪市北區堂島元郵橋 振替大阪五八〇八番

營養增進の補強藥 マキキニン 定價 百廿錠 三圓 / 二百四十錠 五圓 / 五百廿錠 拾圓(用量一日十二錠)
下痢止 新主藥 マキタリン 定價 一三日分 一圓

文獻御希望者は御申込次第進呈
全國の藥店にあり

兒童の遊戲を御覽になる高松宮樣（けさ日出校にて）

明るみへ救はれた憐れな一水兵の妹
海の宮樣のお情けに感泣する
水兵を艦上に訪ふ

【仁川電話】海の宮樣高松宮殿下の御仁徳については國民等しく欽慕し奉る所であるが內地で昨年五月御部下柳田二等水兵の妹が淪落の淵にしづまんとするを憐ませ給ひ畏くも高松宮家事務官を通はせられて救はせ給ふた事や今回上海御滯泊中激浪に洗まんとした一水兵を御自ら御救助遊ばされた事は當時各紙に報道されたが、此等は御殿下の御仁徳を賜はつた柳田二等水兵から親しく殿下の御仁徳に關して拜聽すべく御機嫌伺ひ中佐を訪ひその旨を述べた所、御附武官から聞かれたいとの事で甲板上において柳田水兵に面會し感激を述べて別れたが艦長は『同水兵は殿下の御高恩に感激してひたすら軍務に精勵してゐる』と謹話つた

李王殿下の御誕生日
來る四日に延期して盛大なる御祝宴

廿日はわが李王垠殿下第三十二回の御誕生日である。例年ならば盛大なる御祝宴があるはずであるが、殿下には目下大演習御參加の爲東北地方にあらせられるので今年は特に御延期になり、妃殿下の御誕生日たる十一月四日に、あはせて執り行はせられることに仰出された。同日は紀尾井町本邸、同妃兩殿下をはじめ奉り各宮殿下ならびに多數の高官を麻布鳥居坂御本邸に御招待盛大なる御祝宴をお開き遊ばされる由拜聞するが、なほ昌德宮におかせられても御祝宴御催し、李王職高等官その他を御招待お祝ひの午餐を賜はる由である

京城府の戸數 七萬六千餘戸

京城府調査、十月一日現在京城府の戸數は七萬六千四百四十五戸、前月末に比し三百七十二戸を增加してゐるがその內譯は

內地人　二五、五五〇戸
朝鮮人　五〇、〇四二戸
支那人　九一五戸
其他外國人　一三八戸

マ少佐出發 消息を絶つ

（ロンドン十八日發電）マクドナルド少佐は大西洋を横斷しアイルランド又は英吉利に飛行すべく十七日ニューファウンドランドを出發したが二十四時間を經過せるも何等消息なく英吉利航空當局は不安の裡に臨られて居る

第二高普運動會

京城第二公立高等普通學校第七回運動會は廿一日午前九時より同校にて

歐洲への旅ひとり
藤間靜枝さん ゆふべ京城通過

支那服に身を包んであのなつかしいひとみに微笑をうかべつゝ「私一人ですの、約十ケ月の豫定で歐米各地を巡遊しますの、隨分あらいでしよ」と十八日夜京城通過した藤間靜枝さんが語る。京城まで迎へて來た愛弟子の濱口芳枝さんの御兩親の出迎へをうけてプラットホームに降りた靜枝さんに、芳枝さんの妹フミ子さんが花たばを贈る、『有難う』と三人ならんだ所をパチリ……『ではいつてらつしやい』『さようなら』『歸つたら必ず京城へまゐります』と靜枝さんはゑ釈して午後八時發七列車で京城をたつた。（寫眞は向つて右が藤間靜枝さん後方が濱口芳枝さん—ゆうべ京城驛のプラットホームで）

輕飛行機で大西洋を横斷
大膽を極めたマ少佐の計畫

【セントジョンズ十七日發聯合】イギリス飛行家エイチ、ジー、マクドナルド少佐は全長二六フイート重量八ハンドレッドウエイト（約百八貫目）のジプシー、モス型輕飛行機で大膽にも突然ニューファンドランドから大西洋を横斷してイギリスに飛行する計畫で十七日ニューファンドランドのハーバーグレースを出發した同少佐は卅八歲のイギリス海軍士官で、同氏は僅か八十時間しか飛行の經驗がないが單獨飛行で有名な大西洋横斷飛行家リンドバーグ大佐の飛行機に劣らぬ成績をあげうる自信を有してゐる同少佐は百ガロン入りの燃料タンクを搭載して出發したがそのタンクで三五時間三千六百マイルだけ飛べることとなつてゐる

お祭の町をゆすり歩く

京城府黃金町三丁目一四三藤田佐次郎（二）および同藤本武（二）の二人は十八日午後十時卅分頃旭町一丁目戰捷稻荷神社吉岡遊方におしかけ金がなけりや酒を呑ませと强要し乱暴を並べたてゝ居る處を本町署員に捕へられたが、『先日もらつた金は幾許』と聞いた『鬱節』といふ態に同家を逃走したのをはじめ同町の料理店、同町宮久助料理店で同じ乱暴を並べたてゝ居る處を本町署巡査に捕へられ本町署に連行、目下同署で取調べ中である

明治節に府の奉祝式
朝鮮神宮廣場で 午後零時半から

菊花薫風に香る來る十一月三日は第二回明治節の佳辰にあたるのでこの日京城府では官民合同の奉祝式を擧行する事となつた、會場は神宮廣場で參加者は當日午後零時半までに式場に參集し、一同氣をつけのラッパ奏鳴に整列し、ありてラッパが君ケ代の吹奏が終ると馬野府尹が神前に玉串を捧げこの時一同最敬禮をなし、のち一同で國歌を合唱す、府尹奉祝文を朗讀し萬歲を三唱して退散する事になつてをり、服裝は不敬にわたらざる程度とし、團體は各團旗を擁行する事になつてゐる

春日神社の境內で神鹿と興ぜらる
奈良の旅にあらせられる秩父宮同妃兩殿下

【奈良電話】古都に御一夜を過ごさせられた秩父宮同妃兩殿下には秋晴れの今十九日畝傍山陵橿原宮に參拜のため午前十時廿五分殿下には陸軍中尉の御正裝、妃殿下には純白の御洋裝にて山縣別當を從へさせられ奈良ホテル御出門、同卅五分大軌電車東向町停留所御發車御陵所に向はせられた。此日兩殿下を御迎へする畝傍山陵では河村陵墓監以下陵墓守長等山陵を飾設し十一時十五分山陵停留所御着兩殿下には森厳な境域に參進御參拜あり御結婚の御報告を御祭告になり更に自動車にて畝傍今井、八木三ケ町學童等四千名畝傍公園グラウンドに整列し奉迎申上げる中に橿原神宮に御參拜御奉告になり十一時五十分神宮前御發午後零時三十分東向町停留所御着奈良ホテル、御歸りになつた、尚午後は御都合により春日神社の神鹿を呼ばれ妃殿下と共に打興ぜられ午後七時より市內各學校生徒二萬は兩殿下の御旅情を慰め奉るため提灯行列を行ひ御宿泊所のホテル北側湯が池ほとり三笠山にて萬歲を唱和して祝意を表することゝなつてゐる

戰勝投手 久禮選手

野球のシーズンも、遂殿の神宮競技でとこほりなく終了したが大きい競技會といへば、春秋二回の實業リーグ、八月末の本社の大會およびこの神宮競技會であつた。そして京電は殘り三つの大きな會には必ず優勝して今や全鮮に並ぶものなき威勢をほしいまゝにしてゐる。京電の勝因は、他チームに比ない打擊の鋭さと、投手久禮の强肩による。一番からラストまで、どこから打つても得點のチャンスは蕩ぶし、神宮競技の時の樣に、五日間連投して些の疲れをみせぬ久禮の肩は何といつても京電は大切にせねばなるまい。ウイニングピッチャー久禮に幸あれである。そして京電のこの打擊の鋭さの原因が一人の熊谷君出でゝ誕生したものであることも忘れてはなるまいそうして京電ナイン悉くの鬪志が一致してこの榮譽を致したもの。明シーズンの期待はまたれる三度全鮮の覇權を握つた京電では十九日祝勝會を開くといふ（寫眞は戰勝投手久禮選手）

豪雨のために着陸を妨げらる
多摩川に着陸したヒューネフエルド男語る

【東京電報】訪日獨機の操縱者ヒューネフエルド男は語る 十七日夜上海を發し月明の支那海上空を機械の調子もよく夜中鹿兒島を通過し午前八時頃大阪を通過する際は晴れてゐたが函根を越ゆる頃から非常に天候險惡となり午後零時半頃原木町附近の上空で暴風雨の中を羅針盤によつて東へ進み一度東京の上空に達したが豪雨のため着陸することが出來ずやむなく環廻して、立川方面に向ふ途中ガソリンが缺乏し多摩川が帶のやうに見えたので此處に着陸するより外はなかつた然し吾々が東京から直か歐州の一點に達して見ても角最初の目的を達したことは非常に愉快とする處である

櫻第一號機 二次試驗 十八日から

【東京電報】太平洋横斷飛行機として作られた櫻號第一號機のパラシュタンクその他艤裝改造を終り三噸半以上を全備重量とする第二次試驗を行ふことゝなつたので十五日報知航空部長出席飛行協會で技術部委員會を開き協議を遂げた結果川西製作所の提案した試驗要目を採用して來る十八日から十一日間にわたつて第二次試驗を行ふに決した

景氣のいゝ話

いつのやうだ、全く嬉しくは出來ない大詰出だ、日本文化の誇りだ、と吾るると龍虎の中心となつてゐる『修養全集』『講談全集』は注文殺到、自店も輸手古舞ひで即刻お申込みにならぬとお手に入りませんヨ……など聞くだに氣持ちのよい話だ。

電車で自殺未遂 南大門通で

十九日午前七時十分頃慶州郡生れ住所不詳の朴龍基（二〇）が京城府大門通五の四九先で電車自殺を企て折から疾走中の京第八四號先三間前の軌道に飛び込んだがわづかに頭部に擦過傷を負ふて目的を果されなかつた。

丁子屋の記念大賣出
廿一日から五日間

南大門通り丁子屋の廿五周年記念大賣出はいよ〳〵廿一日より五日間開催し御大典や季節向き洋服、レディーメード鞄類、子供服等の大提供を試みなほ記念として大福引景品を贈呈する。なほ同店食堂の十錢均一食堂を創始し、おしるこすし、ライスカレーを十錢均一で奉仕する

小島市會議長を再び臨床訊問
第六次の大檢擧が開始される模樣

【東京電報】東京地方檢事局中島檢事は十九日午前十時半頃東京帝大附屬病院に入院中の東京市會議長小島七郎氏に對し臨床訊問を行つた。再度の訊問により東京市長選擧に關する醜事實の輪廓も明確となつたもの〻如く今夕より第六次の大檢擧が開始される模樣である

小島議長起訴さる

【東京電報】小島東京市會議長の罪狀明白となり東京地方裁判所檢事局中島檢事は十九日正午同氏を起訴拘留のまゝ起訴するに決しその手續きをとつた

巴城館の大賣立
下見は今明日

近來にない大賣立として斯界の注意をひいて居る本町二丁目巴城館の大賣立は、いよ〳〵來る廿一日午前十時から行はれる。陳列は既報の通りすでに出來上つて居るので、今十九日から下見をはじめたが、何しろ古い歷史をもつ同館のこととて蒐集したものであるから、書畫骨董をはじめ家具、什器に至るまで珍奇なものが多くすき者の人氣を集めて居る。なほ下見は明廿日も引つゞき行ふはずである。

夫の絞殺を圖つた不貞の妻の公判
情夫と共に求刑八年

【公州】忠南燕岐郡全義面泥浦里六九金貴女（二）その情夫方奎龍（二）の兩名にかゝはる殺人未遂事件は十八日京城地方法院第二號法廷で末廣裁判長係松前檢事立會の下に開廷、被告は男女共に見る美貌の持ち主、二ケ月間の拘留にやつれを見せ被告席につくや末廣裁判長の下に事實審理に入り二年十一月頃より夫の不在を幸に情夫なる方奎龍と戀愛を通じ媾見を樂しんでゐたうち夫を殺害せんと方と共謀、個々四月五日夫が山から歸つて來たのを寄貨にその夜夫が自宅部屋に寢しや山の疲れに熟睡中の夫を見計つて同人の頸部に輪の紐をかけ壁に穴を明けてその紐の末端を隣に潛伏中の情夫に渡し兩方から夫の絞殺を企て興へ强く夫が極力抵抗して遂に目的を果さず逃走するに至つた大體の事實を認め松前檢事の下に各々懲役八年を求刑されて閉廷した判決言渡は二十五日である

特製カレーライス
御菓子コーヒー附 五十錢
本町 金剛山

兩津町の大火
八百戸を燒く

【新潟電話】十八日午後九時四十分頃新潟縣佐渡郡兩津町に火災おこり八時間にわたつて延燒し全燒八百戸を出し十九日午前六時漸く鎭火した死傷者多數の見込

圖々しい男

既報長野縣伊奈郡市田村生れ當時新義州驛前東京商店こと社長代用店木島榮次郎（二）の詐欺事件は十八日新義州署の取調べ終了し檢事局に送られたが被害件數三十を數へその金額二千餘圓に上つてゐるなほ木島は去る大正十五年頃資金等更になく今日まで全く詐欺を働いて食つてゐた圖々しい男である（新義州）

御大典記念事業

龍岩浦では御大典記念事業として龍岩山神社社殿拜殿の改築、龍岩浦港のしゆんせつ事業、下水道の新設を計畫し目下工事中であるが龍岩山神社工費は道評議員吉田雅一氏が地元の金融機關として去る大正十年に創立した貯蓄會が頗る好成績をおさめ一昨年解散した際その利益の中より控除してあつた三千圓をこれに當て一切の寄附を求めぬことゝしまた浚渫工事は工費六千圓の內三千圓は國庫および地方費の補助に待ち殘り三千圓は浚渫期成會でねん出する事となつてゐるがこれ等記念事業は來月の御大典までには必ず完成せしめる豫定で目下市民總出で工事に活動する事となつた（新義州）

準硬球大會

城大學友會庭球部主催第一回全鮮中等學校準硬球選手權大會は廿日午後一時から廿一日午前九時からと兩日に亘つて京城運動場で擧行

明日（二十日）

◇京城中學校運動會 午前九時から同校々庭
◇淑明女子高等普通學校運動會 午前九時から
◇本府運動會 本府構內の庭園で午前十時から
◇丁子屋顧客招待會 午後七時公會堂
◇岡田嘉子一座 午後五時京劇
◇京城料理屋組合 では勤續年限五ヶ年以上十年迄、十年以上十五年まで、十五年以上等の三種にわかち使用人卅六名を表彰し十九日それぞれ記念品を贈與した

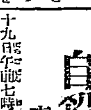
東亞倶樂部 （廿日から）

▲現代劇『夜霧』七卷、小川國松、村上節子主演▲西部活劇『アリゾナ、ナイト』九卷フレッド、トムソン主演▲大盜傳奇『修羅悪鬼』九卷、谷川十郎、片岡貫十郎主演

常盤會例會

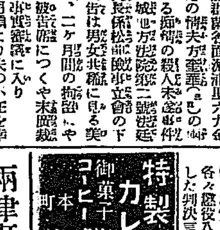
同會では二十一日正午から御成町の町內集會所で月例會を開く、番組は開田、羅政、清經遊行柳、邯鄲、花筐、安達原

人蔘湯



大京城の氏神さま京城神社の祭典で十八日までの京城はごつた返した賑やかさだが▲その賑やかさをみるたびに思ひ出し笑ひをしてゐる人は京城醫專堀渡邊和氏である▲何でそんなに嬉しいのかと聞いてみると▲去る大正十五年の祭典行列に臨時武者となり雄々しく市中を練りあるいた人は▲誰でもないこの堀渡邊氏、それだけならまだよいが、その靈驗はあらかたに▲あゝら不思議よ、獨身堀渡氏には美しき良妻がそれからまもなく嫁して喜んだといふ思ひ出があるのである▲堀渡氏の御夫婦おんむつまじいことは學校でも評判であるが▲そうして京城神社祭典の度に思ひ出し笑ひをするのも、こうしたわけがあるのである

ラヂオのシーズン
ラヂオの撰定!!
京城放送局檢定濟 五球式 四球式 三球式 二球式 受信機大特價提供
一、本機は放送局の嚴重な檢定を受けてゐるから絶對安心
一、本機は多量製産だから優秀品でも値が安い
一、數百台も取付て能率愈々優秀已に定評ある品ですから間違がない
申込所 京城府本町四丁目三〇
專門店 京城ラヂオ商會
釜山榮町一ノ一六 電本四二四六番
京城ラヂオ商會支店



三ツ二桶炭
相場臨時改正
債券擔保金融
小券擔保で至極簡易に金融いたします、日歩は千圓以上二錢一厘、千圓未滿二錢二厘、百圓以下卅圓に付八厘です、御利用あれ

債券相場

此相場は仲値ですから、實際の賣買値は十圓券十五錢上下、五圓券十五錢上下で有ます
此相場本月卅一日迄

種別	回別	仲値	抽籤月
五千圓附（勸業十四回分四分利）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三千圓附	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二千圓附（勸業十四回分四分利）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五百圓附	[illegible]	[illegible]	[illegible]
百圓附（割引勸業）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三千圓附	[illegible]	[illegible]	[illegible]
千五百圓附	[illegible]	[illegible]	[illegible]
千圓附（勸業）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二千圓附	[illegible]	[illegible]	[illegible]

●印來月くじ
◎印ある分御賣買の際は弊社の都合により値段は相當に大きな開きのあることもある可く候

各種案內申込次第發呈
債券送料 一口三十錢

日本勸業證券株式會社
東京日比谷（日本勸業銀行構內）電話銀座二四三五一八 振替東京一八番
九州支店 福岡支店 福岡市博多下呉服町 振替福岡九五五〇番

頭痛にノーシン

家庭常備藥 外出必携藥 メンソレータム

お爺さんからお孫さんまで一家みんなで樂しめる!
講談全集
一刻も早く御申込あれ

映畫より更生の舞臺へ
問題の女 岡田嘉子一派
竹內良一外五十餘名
日本初日
（1）都會の片影 黎明
（2）白百合嘆き
（3）得藝題
（4）戀愛行進曲
特等四圓 一等三圓五十錢 二等二圓 三等一圓
△當る十月廿日より 於 京城劇場

自動車の通信教授
自動車通信教授の理想的獨學機關
▲講師は一粒撰內容は豐富講義は懇切
▲一番愉快で收入も多く何よりも新時代に適した職業は自動車運轉手
▲自宅に居て仕事をしながら試驗合格の力がつく本校發行の講義錄
▲新學期開始!
▲今から入學すれば一ケ月で運轉手になれる
▲自動車の參考書なら何でもある
東京市神田區北神保町四番地
山田自動車學校
山田出版株式會社

タオル
御誂印入 タオル メリヤス 足袋 下類 卸商
釜山長手通 村上タオル工場 電話一〇二番 振替釜山一〇二番

內科 小兒科 本田病院
京城黃金町三丁目永樂町通り
院長 ドクトル メヂチーネ 本田建義
入院隨意 普通病室 隔離病室

當會社々長服部源次郎殿十月八日午後十一時五十五分死去被致候ニ付此段謹告仕候也
統營海產株式會社

國花で奉祝の意義深き企て
奉獻菊花品評會を
十一月三日から開催する

瑞占の盛典を擧げさせ給ふ日は近づいて來た。國を擧げて抃舞歡喜を捧ぐる日は近づいた。「菊花薫る十一月、何といふ芽出たい月であるのか、本社は、いとも目出たき御大典と明治節とを慶祝する目的とを以て十一月三日から十五日まで朝鮮神宮參集所において、朝鮮神宮獻菊花品評會を開催することになつたのは既報した通りであるが、本年は特に御大典の勅題も『菊花』と仰出された關係などで、この擧一たび發表せられるや人氣いやが上にもあがり、この意義ある品評會への出品申込は遠くは仁川、開城などからも殺到するの盛況を極めて居る。」審査は朝鮮菊花同好會長である松寺法務局長を審査長に推し審査員は左記の通り、何れも斯界に多年經驗ある一流の人々に委嘱した。審査標準など極めて嚴正にして審査員の出品は參考出品に止め審査外とするなどあくまで公平を本旨とし權威あり、誇るに足る審査品評會たるは言を待たないのである。から安心して出品されたい。なほ陳列場は豫定數以上の出品あつて、到底不可能であるので自然申込も先着順により受付ることとし定數に達したら遺憾ながらお斷りするより外はない。出品希望者は二十日までに、鉢の種別（大小）・鉢數の區別と鉢數を明記し、往復はがきで本社社會部あて申込まれたい。本社は御返事を廿七日までにする。この品評會には神宮參拜者もあり、本社からも名譽ある賞牌を贈ることになつてゐるが更に出品者全部に神宮から特に神饌の頒布がある。因に審査員は左の如し。

審査員長　松寺竹雄氏
審査員　飯島一郎氏　河内寄一氏　吉田狂介氏　竹村泥太郎氏　植地清作氏　正木準章氏　手塚道男氏　佐藤殖氏　峰利夫氏　新谷俊藏氏　弘中龜次郎氏
（仁川）

赤ちやん審査會を顧みて（三）
宇賀生

◇然らば本會の審査はどういふ工合に行つたかといふと、こゝに詳細を盡くし難いからその要點だけを擧げることにする、先づ審査の部門を四部に分つ、即ち第一部は乳幼兒の生後日數、父母の職業、生地、體重、結婚時の年齡、家族の數、宗教、酒タバコの嗜好程度、お産の經驗、配偶後の狀態、赤ん坊の發育狀態、子守の有無、入浴のこと、生時の狀況、赤ん坊の既往症、と第二部は分娩および產褥時、用法の狀況、赤ん坊の既往症、等診方法等を主として發達に關する審査を行ふ第三部は赤ん坊の頭部、顏部、胸部、腹部、肛門、眼耳鼻咽、肩胛、臀、四肢、皮膚、骨格と諸般の關係、最後は第四部で身長、體重、胸圍、頭圍、尿便檢査判定といふ順序で審査を終つたのである。そしてこの審査に一日約八十人の人手を要したのであるから容易な仕事でないことが分る。」

◇さて審査の申し込數は豫定の一千名を超過すること四十六人であつたが資格審査の結果乳幼兒の生後の日數のないもの、親權者の姓名が落ちたり、男女不明のもの住所不明人なきものその他を合して約二百人あつたそれから折角審査日を通知しても住所不明の爲め却つたものが多數あつて結局審査格者は八百八十二人と決定したこの有資格者に對し豫定の通り十月一日から四日間京城大學病院で審査を行ふたのであるが內鮮人の比例を示すと內地人八割四歩、鮮人一割六歩の合割である、これで見ると鮮人側の數は少いけれども最初の豫想では一割以下の見當でゐたから豫想よりもまづ成績がよかつた譯で鮮人側においてもこの審査の意義を解し育兒上に科學的の知識を求めんとする傾向を生じたことはまことに喜ぶべきことである

枝のひ船クラシン號（6）
見える黑點
感激の歡呼
歷史的な祝福の日
教授　サモイロイチツチ氏手記

◇大洋は相かはらず眼界の限りにとざんでゐた。處々に純潔な青色の氷山が自然もおよばぬ存在で顚立の樣に大洋を區切つてゐた。峰をなす氷山。海面にはあばたの樣に氷塊がむらがつてゐる。それは實に太平洋の狀ではなかつた。海といふより氷の曠野であつた。そしてその生命のない氷群に一つ〳〵の皺を體をもつて生命あるものの魂を刺戟してゐた。大初の過去に海底深く根を下した。氷の生命は未來永劫に運命づけられた永遠の生命によつて早くも意識されない一の無生命的存在となつたのではなかろうか。その出現は巴蜀の樣に飾りなき存在であつた。そしてその變幻は幽靈の如く我々を驚かしたのである。」

◇氷の曠野、よどんだ大洋を、一メートル、二メートルの氷山の間を縫ふて氷を砕きつゝクラシン號はシャール十二世島に向け航行をつゞけてゐた。觀測は殆ど徹夜し航行を續けた。」

◇明くれば十二日早朝であつた。この日はわれ〳〵がその生涯においても最も記念すべき歷史的な日であつた。然し乘組員の誰一人も……てから四時間の午後三時だつた。船員の一人が叫んだ。『熊がゐる』一同銃を手にしてデックに上つて來た。見るもあざやかな白黃色の巨大な熊がクラシン號の左舷にあたつて前方二十メートルの浮游氷山の上に見えた銃口を向けた時大熊は欠伸をした。その眼は睥睨してゐる樣でもあり同時にクラシン號の異樣な光景に見とれてゐる樣でもあつた。と瞬間銃聲が響いた巨大な熊はみんごと心臟を射拔かれてバタリと氷上にぶち斃れた。一同射手の巧妙を激稱した。デックの梯子で熊を甲板に運ぶと一同好個の獲物に祝福の幸を祈りつゝ航行を續けた。」

◇前もつて感知する事は出來なかつた。クラシン號は氷山の間に夜を徹して不斷の努力をつゞけてゐた十二日午前四時にはシャール十二世島の近くに差しかゝつてゐた、機關士以外の全員はデックに展望臺にそれ〳〵位置を見出して猫の眼の樣に觀察を開始した氷洋上に旗を掲げたといふマルムグレン一行。チュフノフスキ飛行士が飛行機上から見たといふ三つの斑點。一同は恰も寶の隱子を捜がす樣に三つの黑點を氷上に求めたけれども三つの斑點は見えなかつた。觀察を見ると正しくマルムグレンを發見したといふチュフノフスキ氏の話に相違ない、探索、探索が限りなく續いた。

『流されたのではないか』一時間に餘る沈默の探索が突然破られた。觀察者の一人が乘組員一同の張りつめた不安をはつきりと說明したのだ。それに續いて『沈んだのかな』と他の觀察者が嘆息した。不安は不安に掛みかさねられた。一人の嘆息は二人の嘆息をもつて迎へられて來た。記憶すべきは午前五時二十分。」

◇クラシン號乘組員一同が絕望の不安に深くも閉されてゐた時船首に立つて展望してゐたヴラインコップフ氏が突然叫んだ最初一同は自らの聽覺を疑つた。ヴラインコップフ氏は獣の樣に狂亂のうめきを擧げてゐるのだつた。狂人の樣にヴラインコップフ氏が指さすかなたには正しく二つの黑點が自えたと見る間に……見えた！見えた！見えた！狂亂の叫びが天に響渡つた。乘組員全員はクラシン號の甲板の上で踊りおどつた。『見える、見える』そう叫びながら一同は抱き合つたものにわれ先きにとだきついた。一同のひとみには涙が光つてゐた。」

西洋の美容術
中年婦人が多い

日本では美容術といひますと、普通若い方にのみ限られて、中年以上の奥さん方はあまりに美容術などはなさらないやうな狀態でありますが、つまり若い方の美をいやが上にも美しくしやうといふのが美容術の目的のやうに考へられてゐるかのやうに見受けられてをりますが、西洋あたりでは、わかい方々よりもむしろ醜く小じわの見えかゝつた年頃の方々から中年の方々へかけて行はれるのが普通とされてをります、わかい方々としては結婚とか、その他の何か特別な場合にすこし美容術を必要とする場合だけしか行はないのであります。そこで米國あたりでも大てい年頃の婦人が多く、たとへば三十五六才位のそろ〳〵顏が現れかゝつて御主人にいさゝか倦怠を催さしめる年頃から、中には五六十才の老婦人まで勇敢に美容術師のもとに出かける方さへもあるといふ狀態です。それで日本の美容術を受けるのが割に若い方々のみだといふ事をきいて『それでは不合理です。若い婦人には美容術は不要ちやありませんか、むしろかへつて大事の美を破壞しはしませぬか』といつた西洋人さへあります。これは誠に當を得た批評といつてよいのであります。美容術なるものが年齡によつて衰へる皮膚の美化といふ點から考へると、日本の婦人も年頃だからとて、必ずしも地味にしなければならぬものでもありますまい。」

フリセゲカ

◇……差押へ處分まで惹き起こさした問題の映畫『カルメン』は中央館。『セキメン』せずに幕となつた
◇……岡田嘉子いよ〳〵今夜入城　歸鮮興行はお祭り騷ぎのむしかへし？
◇……岡田、竹內のブロマイド賣行激增。
◇……サイン攻めの前觸者如件

えんけい
岡田嘉子一行（一）
京劇上演筋書

第一　都會片影　佐竹守一郎作
登場人物　あるビルデイングの五階
社長　小郡省一
社員　瀬島隆四郎（小郡の甥）
同　下山弘三
同　松並眞平
同　前山新六
刑事　花宮
給仕　音峰
靜子　菊子

ある商事會社のタイピスト靜子に會社長の甥瀨島は戀してゐた、今日も社休みの社長の留守に用事にかこつけて靜子の前身がダンサーだつた事を知つてゐるので、それを種に云ひ寄つて踊りにホールへ一緒に行く約束をする。處で社長が入つて來たので、社長は靜子に手紙をたのんで去る、澤島は狼狽して靜子に帝劇へ行く約束をする。そして課長の下山が來て、靜子はむが間違ひが多いので皮肉られる處へ老社員の松並が事務所の時計が狂つて困ると、云つて來るが、社長は相手にせず去らせる、社長が前科があると云つて刑事の來た事をつげる、社長は驚いたが、刑事に靜子を引かせて去らせる、社長は下山に、今度はもつと良いのを寄越してくれと云ふ。怒りに來た菊子はおとなしい女だつた。社長は折から飛行船の帝都訪問で窓から顏を出した菊子を接吻しやうとして振り拂はれ危なく落ちそうになる。驚いて、菊子にせまる處へ並が來るので、松並を叱りつける。ふと菊子の机の上に辭表のあるのを見て、菊子の去つたあと下山を呼んで、菊子を免職すると云ふ何氣なしに入つて來た菊子は、自分の机の上に忘れた辭表のないのを知り、樣子を察して思はず泣き出す。

第二　黎明　三幕　秋野平雄改作
第一幕　市外西ヶ原二本松稲子宅
第二幕　本郷片町なる健作宅
第三幕　（第一幕に同じ、要作宅）
登場人物
二本松要作
同　妻お里
要作母お葉
要作妹お組
他に客の男、近所の娘、俥夫

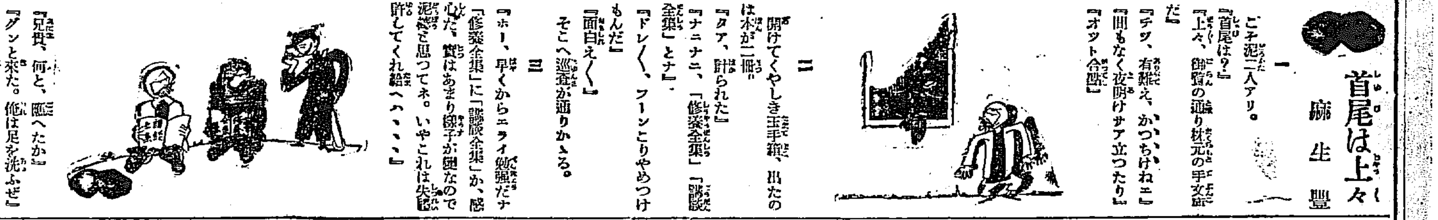
二家族があつた一方は代々主人自ら種を一粒づゝ選るの多家盛とて十數代續いた種子店である。次の要作がその血を受けてあとを繼いでゐる。長男の健作は相場師となつて洋裝を摑るやうな生活をしてゐる大震災のあつた年のその當日の朝である二三の客が歸つたあと健作の家に引取られてゐる母が要作に金の融通を頼みに來る。要作は金を摑むやうなことを思つてゐる兄に金を貸して何になら、要作はその弟と共に先祖代々の家へ歸つてくれと母に頼む、健作の娘の登美子は末娘のお組と、虛榮心の強いお組が忘れられてゐる。母が平和な要作の家を亂すであらうとして可愛想な娘の登美子の心を知る由もないお組がそこへやつて來て、箱根行の旅費だけなりと呉れと迫る。若い新作はこの時惡な娘を痛烈にやつつけるお祖父さんが云ひつけてやると云つて去つたあとは泣いて健作の宅の樣子を語りせめて自分が多少の金でももつてゐれば、子供服の一枚でも買つてやりたいと云ふのを陰で聞いて來て母の前に金を置き、そしておの母さんのお心は、女の私が一番よく分ります、と云つて泣く。要作も新作も暗然とする。

第二幕
だらけた中流家庭、健作はその妻加代子と金の問題で爭つてゐる處へ要石屋が來る、すると、すぐ二人は眞面目な生活の心配を忘れ、何處かでお金をこしらへて歸つて來るなり、さあ箱根行の支度で大騷だ誰も相手になつてくれぬ登美子は一人淋しさうにしてゐる。そこへ母親が歸つて來て不首尾の結果を話す。お組は母の叛なすのをそばから口を出して要作通が健作を惡口したと云ふので、要作の心を知ることの出來ないこの家族の者はすつかり腹を立てゝ了ふ。それをおろ〳〵として詫びる母親の言葉が氣に入らぬと云つて、加代子はヒステリーを起して母を苦しめる。泣き作ら母が登美子を迎へにされて去るあとで健作は、不圖夜入れた中味を見る健作の顏は綻びにかはる。そこで要作が來て健作にそれとなく意見をして一圓小金を夢見るやうな生活は止めてくれと涙と共にいさめるが利かない、健作は要作が母にと云つて持つて來た金を返して冷笑し居倒する、その時、大震災はおそつて來る

第三幕
元の要作の家へ、火災で燒け出された健作一家が避難してゐる、庭に蒲團を引いて、寢てゐる、要作は行へ不明の母をさがしに、新作と何へ行つてゐるお里は一人かひがひしく、健作達の世話をしてゐる。處で要作は新作と母の死骸を背負つて歸つて來る。母は登美子の洋服を買ひに行つてその歸りに災難に逢つたのだ、すまない、私がお祖母さんをあげなかつたらと泣くお登美に、母の屍を前に色々と意見する、健作は始めて己れの非をさとり、泣いて要作の手をとる其時夜はあけかゝり新しき黎明の光がこの二家族の上にてらす。

JODK プログラム

十月二十日（土曜日）
午前一〇、〇〇　氣象概況各地天氣概況
同一一、〇〇　料理獻立、日用品値段
午後〇、三〇　御大典奉祝獻放送　講座　第一高女　大場勇之助
同三、四五　ニュース
同六、〇〇　童話　　佐田至弘
同六、三〇　朝鮮兒童協會　趣味講演『朝鮮神宮競育競技に就て』　朝鮮體育協會　諸岡源吉
同七、〇〇　落語『鬼政談』雛子入り　柳家両柵
A　ハーモニカ合奏　京城醫學專門學校音樂部
一、砂漠の隊商
二、小さい鍛冶屋人
三、愉快な日の出マーチ
四、マンドリン合奏
B　同　音樂部
一、カレッヂメドレイ
二、ラパロマ
三、サンチヤゴワルツ
同八、〇〇　ニュース
同八、一五　朝鮮音樂　伽倻琴散調と並唱　吳太石
朝鮮音樂短曲　玄琴　趙奭淳
洋琴　金相淳
短簫　趙東奭
稽琴　池龍九
同九、一五　時報　氣象概況　翌日プログラム發表



最上のライスカレーが手軽に出來升
アラハタカレー
一度他品とおくらべ下さい

ペン習字上達傳授
●獨習で御申込次第必ず上手に書けるペン習字
撫書式
習字の秘術を明かにし速成の誰にも無代進呈
東京牛込早稻田第一高等學院
東洋ペン習字會

よこねは切らずにこうしてなをす
横根やカンソはイクラ黒部計りの手當をしても中々急に治らぬもので…
家傳藥　結毒内掃丸
一週分一円七十錢　二週分三円三十錢　三週分四円八十錢　五週分七円五十錢　七週分十円　十週分十五円
京都市五條通河原町停留所西　電話下六八一番　振替大阪二七〇番
山本治兵衛

ゆびそう
ゆび一切其外切疵腫物火傷痔疾等の大妙藥
定價拾錢　廿錢　三拾錢　五拾錢
本舖　大阪市　乳町二丁目　中井馬謹製
御求めの節馬の商標に御注意を

洋服
セビロ
モーニング
オーバ
トンビ
地方注文
財團法人　大阪洋服學校
大阪中之島
洋服裁斷科通信教授

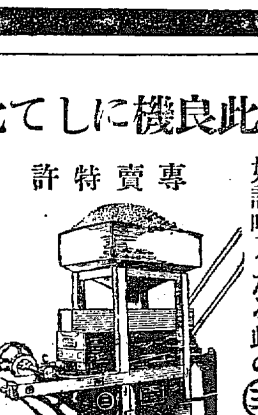
毛生藥
▲メデカル療法無代進呈
京都府　大分縣　安岐藥草院

京城旭町二丁目八番地
瀬戸外科皮膚科醫院
電話本局二四九八番

頭痛にノーシン

內地送便利取扱
平壤甘栗
京城府本町電車終點
下村商會

高熱　廉價　經濟燃料
工場にも家庭にも
生氣嶺石炭
生氣嶺粘土石炭株式會社
京城　小林藤商店石炭部

此良機にして此光榮あり
甘言を避けて事實を取れ
滿鮮二千臺を突破する
好評嘖々たる此の㊂石拔機を!!
專賣特許

（型錄進呈）
カドタ、ヨシダ、石油發動機代理店
陸海軍御用達
釜山府大倉町二丁目
㊂滿留産商會
電話長一一七九番
京城出張所　龍山練兵町二三
電話龍山長一〇五番

十月三十一日マデ
御大典紀念大賣出し
一日より大賣品附大賣出し開催中非常な御好評と大盛況を得ました意義ある催しに對し一入榮えあらしめられた事は全く感激に堪へませぬ愈々殘り十日間は御鑑デーとして大々的破格の奉仕提供で御座います引續き賑々しく御來店の程をお待ち申して居ります
日々新柄入荷品豊富
お買上三圓毎に洩なく抽籤券呈上
丸一吳服店

誠鶴一升瓶詰
ホントンに良い酒は誠鶴
御大典
紀念売出し

宮內省御買上の光榮に浴す
一本お買上の御方に花王石鹸一個進呈
自昭和三年九月廿日至同年十一月廿日
仁川　深見釀造場
電話二四八

天辰齒科醫院
東京齒科醫學士　天辰親夫
仁川本町三丁目
電話九六八番

忠南江景における米穀大會舌戰記【四】

◇……雄辯家銘々傳

有賀光豊氏の卷

『朝鮮における第一の米産地とも云ふべき此江景において……新興の氣分を持つてゐる此江景に、大會を引受けて貰ひまして、かくも盛大に行はれると云ふことは、誠に欣ばしいことでありまして……』

『諸案は重要、適切なものが多うございます…議論は徹底的に隔意なく行はれたい。而してアトに蟠りのないやうに御願ひ致します』

これが殖産銀行頭取で金融組合聯合會々長有賀光豊氏がなした挨拶の一節であつた。

◇

面はゆ氣な眼ざし。處女の如き嬌みを含んだ口元、高くわめかず蟠りのある中音。それでゐて壯重に句切り、しかも働くなだらかにやつて退けた彼の挨拶は、記者の胸裡に深く刻みつけられてゐる。氏の辯舌は、挨拶の一節にもよく現はれてゐる如く簡單ではあつたがよく行き屆き、又穩當に修飾を織込んでゐるが、それが決して不自然には響かなかつた。しかして、しとやかに立つたモーニング姿の壇上の氏を想ひ起こすと、今もなほ氏によつてつくられた會場の和やかな氣分を偲ばざるを得ない。

◇

前に對し立てた天日氏でもさうであるが、又今書いてゐる有賀氏も京城で顔を洗つてゐる記者には決して物珍しい存在ではない。それだけ氏に關する噂はヨク聞かされもしてゐた。或る時或る人が記者にかう囁いたことがある。有賀氏の話は下手に雄辯する時、實に辛辣で、皮肉で、この人がコンナ話を打つのかと思はれるやうであるが、實はこれが氏の戰術で、平素の有賀氏はヴエールに蔽はれた人ではあるまいか、と。この評者は、或は島國の殘陽でひどく叩きつけられた體驗を記者の處へ持つて來たのかも知れない。それにしても兎に角かうした噂を耳にしてゐる記者にとつては、壇上の氏から余りにかけ離れた印象を受けた。

◇

確に、氏の辯舌は、殊に總會の席上で見るよりも更に異つた味はひを持ち、その面影は年毎に加へられて行くやうに思はれた。強いていへば『議論は徹底的に……』の最後の一句の中には、有賀氏の胸底深く秘められてゐる鐵の魂と實地照の片鱗が、能實の姿を現した、と見て受取れぬこともないが、これとて聞く者にそうした感じを與へ難かつた際において、徹な人だともいへやう(以久平)

金組利下實現

聯合會長期貸八分二厘　金融組合長期貸一割一分　十一月一日から實施

金融組合聯合會の金融組合に對する貸付並に金融組合の普通貸付金利は、かねて總督府に對して利下認可を申請中であつたが、十八日付認可された。しかして來る十一月一日からいよいよ左の如く實施することになつた

金組聯合會

年利	新	現
長期貸付	八分二厘	八分五厘
短期貸付	八分七厘	九分

金融組合

年利	新	現
長期貸付	一割一分	一割二分
短期保證貸 日歩	四錢	四錢二厘
同擔保貸	三錢六厘	三錢八厘
手形割引	三錢六厘	三錢八厘
當座貸越	四錢二厘	四錢四厘

利下は相當の英斷

朝鮮金融組合聯合會の貸出金利引下げは、去る九月二十日殖銀が、金融組合聯合會に對し、短期八分二厘を七分九厘に、長期は八分を七分七厘に、それぞれ三厘方の引下げを行つたので、金組聯合會でもこれに追隨し金組の貸出に對し長期短期共各三厘方の引下げを行つた。しかしてこれに伴れて金融組合も普通貸出金利を利下げした。この利下げ率は長期は一割二分を一分下げ、短期は保證貸、擔保貸、手形割引、當座貸越共何れも日歩二厘下げで、相當英斷的の利下げであると見られてゐる

金解禁論で為替續騰

正金對米四十六弗

【東京電報】正金銀行は金解禁論が勢力を得同時に市場が強化して來たのに追隨して十八日對英米爲替建値を一ポイント方引上げたが十九日朝亦一ポイント方引上げ對米建値を四十六ドル丁度對英同一シル十ペンス四分の三とし他もそれぞれ改訂した

正金は午後も引上ぐ

【東京電報】正金銀行は十九日朝建値を一ポイント引上げたが正午更に一ポイント引上げ、

米　四十六ドル八分の一

英　一シルペンス十六分の十三

と改訂した、市場も之に次いで昂騰したが原因は生糸ビル出廻多きとニユーヨークの對日爲替強調による

九月預金貸出增加

京城商議調査

京城商議調査、京城組合銀行九月末現在預金貸出高は左の如し(單位千圓)

		九月	比前月
貸出	當月貸付高	[illegible]	[illegible]
	當月回收高	[illegible]	[illegible]
	月末現在高	[illegible]	[illegible]
預金	當月受入高	[illegible]	[illegible]
	當月拂戻高	[illegible]	[illegible]
	月末現在高	[illegible]	[illegible]

即ち預金貸出と共に何れも增加してゐるが、預金に於ては當座預金の七十二萬圓減、貸出に於ては年賦定期の二百四十一萬圓、コールローン二百四十五萬圓增加、手形貸付の百九十四萬圓減が主なるものである

圖們鐵道總會

八分配可決

昭和三年上半期圖們鐵道決算の結果は左の通りである(單位圓)

營業收入　二一六、一〇六

營業支出　一八〇、一四四

差引益金　三五、九六二

前年同期に比し十三萬圓の益金を減じ補助金は十一萬四千五百七十八圓八十四錢となつてゐる。ただ前年は補助金を要しなかつたが、本期は大水害のため運輸收入激減し右の如く營業は振はなかつたので補助金の交付を受けることとなつた金額の處分は益金、補助金および前期の繰越六萬六百五十圓を加へ計二十一萬千百九十四圓余、配當八分は十八日の重役會における決定通り可決された

米資金準備成る

金利は二三厘安で　金融業者は警戒氣分濃厚

米資金の準備は昨年は一つく…して來た模樣で、金融界の如きは起して來た模樣で…これがため昨今金融界は俄かに…してゐた所であるが、市場に製品を送り出す模樣で、既に米資金の貸出準備を終りて仕舞へり。中には小口ながらぼつぼつ貸出を開始したむきもある。次に、

今年の米資金

は昨年より…金融業者は依然警戒氣味であるが金利低下のため今年の貸出金利は銀行は最低二錢一厘、最高二錢五厘見當と、昨年より二、三厘方の低位で貸出されることになる模樣である。更に又金融業者としては萬一をおそれ、警戒してゐるといふことであるがこれとて今年は地方別によつて大體區分されるため

例年より緩和

されるであらうと觀測されてゐるなほ總貸出については今後の米價次第であるが、大體對收一千三百六十萬石出廻り一千萬石と豫想し、石二十五圓で概算しこの八掛とすると米資金は二億圓見當と豫想されるのである

排日貨も漸次止む

日支關係好轉で

最近日支交渉が進んで來たので、これに伴れて日支經濟關係が好轉するであらうと豫想されて來たが十九日上海から某所への入電によれば南京における交渉は彼我の意見接近し、經濟關係に進展するかも知れぬと專ら上海では觀測されてゐる

しかしてこれが實現すれば久しくボイコットをやつてゐた者、商人一般消費者等も漸く倦怠を催して來た時期であり、經濟排日も速かにやむかも知れぬ狀勢である。しかして、なほ別報によれば、最近カントンにおいて排日策動擡頭せんとした事が南京政府の知る所となり、南京政府からカントンに對し『日支交渉は目下重要なる時期なれば、この際愼重な態度を持せよ』との内命があつたので平靜なきを得た。

川内里の小野田洋灰竣功

かねて新築工事中の威南川内里の小野田セメント分工場は、このほど竣功した…

…硬化してその擴張工事が完了したと共に昨今はフル操業に入り、生産能力は五十萬樽の生産、販賣三割で、明年は二三萬分、百萬樽の生産を見ることになつてゐると

八ヶ所の金組新設

本年度分終る

昭和三年度の鮮内村落金融組合增設計畫は、二十二ヶ所の豫定で、内十四ヶ所はさきに決定設立中であるしかして殘り八ヶ所は新設すべき場所を選衡中の處いよいよ左記の通り決定を見たので認可では十六日それぞれ認可道知事あて設置準備方通牒を發して

▲京畿道　揚平郡青雲面(青雲面、丹月面、揚平面)

▲同　富川郡富内面(富内面、西串面、桂陽面)

▲忠北　報恩郡懷北面(懷北面、懷南面、内北中上号、下号、峨谷、星峙、大安、銀凌、倉花里、東山鳳凰、桃源、聖岩の十二里)

▲全南　長興郡古邑面(古邑面、大徳面、南上面、南下面、中上鉢、下鉢、竹青、叩馬の四ケ里)

▲慶北　善山郡龜尾面(龜尾面、高牙面、海平面、中古林、月湖道文、金山、洛城、五相、文良槐亭、海平、金湖の十ヶ洞)

▲慶南　統營郡二運面(二運面、一運面)

▲同　釜山府(東萊郡西下面、西面)

▲同　晋州郡晋陽面(道洞面、集賢面、大谷面、美川面)

曙光を認めた運合に暗雲低迷

中野氏自說を固守

好轉したと思はれた運送合同問題は十五日に至り又もや逆轉し容易に樂觀を許さぬ形勢を示すに至つた、即ち中野國際通運社長が鐵道當局の援助方針を誠意あるものと認めて信頼すると共に合同會社の支配者を公平なる第三者から選ぶことに同意するに至らうとみられてゐたが、中野氏は再び自說を強硬に主張するやうになり、この際國際通運國際運輸の勢力範圍を決定することを先決問題とする事は業者が自發的に合同を進めて來たことは明かであり、又鐵道が聲明することか又は鐵道當局がこの際運送合同を強要的に慫慂すると共に援助方針を具體的に聲明することを當局に迫つてゐる。しかし當局としては、折角これまで合同機運によつて國際通運に合同問題が進められた折柄、運合同會社を支配するか、或は運送に支配せしめるかを決定することは國際系統以外の業者が容れない

東京は又立會停止

東京米穀取引所では十九日正午理事會を開き期米清算取引の十一月限賣買を十九日後場一節より二十三日前場第八節まで立會を停止することになつた

又立會停止

鮮銀帳尻(十八日)

	單位千圓	比前日增減
發行高	九六、三〇四	增　六二〇
正貨準備	四一、四七九	增　六四九
保證準備	五四、八二五	減　二〇

日銀帳尻(十八日)

發行高	一、[illegible]	減一、[illegible]
正貨準備	一、〇六二	一、[illegible]
限外發行	四〇、五七	減一、[illegible]
貸出高	九八、[illegible]	增　[illegible]

東京コール(十九日)

翌日拂	八厘五毛乃至	一錢一厘
無條件	八厘五毛乃至	一錢一厘
普通	九厘乃至	一錢一厘

海外經濟電報

倫敦銀塊　二六片一六分ノ一

紐育銀塊　五八仙ノ了度

英米爲替　四弗八五仙三二分ノ一

對米爲替　四六弗八分ノ一

米棉　五十錢高

印棉

スチール株

アナゴンダ株

落穗

▲金組利下げ實現す。聯合會が殖銀に追隨して三厘下げたのに對し、金組は英斷ともいふべき利下げを見たのは一般に好感を受けた▲朝鮮の蔬菜商田氏近く來城すると入院▲馬とのの安協成立、聯合會御經營のお禮のためだと▲廿六日の總會は盛星を迎へて暗雲低迷▲銀勞は日々好轉し、米資金漸く忙しさうそう▲早害の影響で、肥料屋が困る、金融業者は依然警戒は免れないといつてゐるが、然し金利は昨年より二、三厘安の二錢一厘から四五厘▲いくら警戒しても朝鮮では結局、米資金の大宗たから、貸金業者は貸出增加になやんでゐる銀行屋さん、矢張り貸たい樣子

株式

小弛み歩調

依然見送り勝ち

前場　昨十八日の内地後場小弛みの報先、今朝は内地の関りなき商狀を移して依然保合ひ。結局寄付同事に引けた、かくて昨前場に比し大新三十錢安東新九十錢安であつた

後場　前場小弛みの報先、後場は内地の小戻りを移して手堅く寄付いたが、アト又足取鈍り結局保合ひ、かくて昨前場止に比し大新五十錢安東新九十錢安であつた

往來相場で味のない場面

此邊押して後反動高出現か

過日は金解禁問題の擡頭で一段の人氣振はずために買氣は益々萎靡し戻り入氣は旺盛となり市場は大閑散を極め諸株共に低迷の狀態を呈した併しこの解禁問題も興論に過ぎず政府は未だ時期尚早を唱へてゐるので昨今は金解禁見越しの賣人氣は漸く下火となり市場は不振乍らも安値にはボツボツ買物も現はれて來た、殊に東新の如きは種々の安材料をかされつつも百八十圓堅みを往來し無理に崩れる氣配も見えない、これは確かに大勢樂觀による結果とも見られるが、現在の高値のまま上伸するものとは思はれず此邊一押しの後反動高となるのではあるまいかとも見られた

機會待ち乍ら期待は薄い

御大典人氣も金解禁問題も相當上には一應織込まれた後のことゝてその影響も段々薄らぎ又目先も變化を期待すべき何物をも認めないかくの如くなので買賣双方とも見送るより外なく從つて東新を初め諸株共に小高下の動きのみで市場は無風狀態を繼續してゐた、尚今後共何かの機會でも出ない限り大した變化も起るまいとも見られた

結局は仕手戰か

昨後場から今朝にかけ小弛み歩調となつたが、これも何等材料のあつた譯ではなく只玉の出入の如何で多少動いてゐる狀態である。かくの如くなので目先小材料の出現があつても大して變動を起すものとも思はれず此邊最う少し推移してそのうち双方何れかから出動を開始して來るものと見られてゐるから、この保合破れれば結局仕手戰に待つより外あるまいと觀測された

株式(十九日)

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	一四八	一四八	一四八	一四八
京取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前	一二〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前	九〇	九〇	九〇	九〇
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	一八〇・三	一八〇・三	一八〇・三	一八〇・三
東新 後	一八〇・二	一八〇・〇	一八〇・二	一八〇・〇
仁取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金剛 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金剛 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日歩

銘柄	算定	日歩	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐵三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期出來高

	買方	賣方	建玉數
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期・大株短期・東株短期市場

銘柄	前寄	前引	後寄	大引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京現株

銘柄		
株新	[illegible]	[illegible]
新 東新	[illegible]	[illegible]
銀 同新	[illegible]	[illegible]
新 富士紡	[illegible]	[illegible]
取 日石	[illegible]	[illegible]
安東株式	[illegible]	[illegible]

期米

小波瀾

阪地安で抑目買はほる

前場　前日來次第に寄りの商狀にある阪地は今朝遂に三十圓臺割れの不勢を受け流石に下値つて居た當所も一斉よりり新規の賣物現れ中限一十五圓五十八錢と前日の止値より十三錢安に寄付共弗小口方の賣氣投げを呼び二節は更に五十錢と一低迷したが、抑目は離れ買よと節は六十二錢と跳返しアトは阪地の戻りに五十九錢から六十錢落に手堅く保合ふて前場を終つた

出動は見合す

昨十八日後場から今朝にかけて小弛み歩調となつて來たが、上は鈍く下は堅いと言ふ狀態で依然味なく一般に見送られてゐた かくの如くなので商内は閑散を呈した、かくて今朝の出來は京取一〇八新三〇新一八〇合計二四〇枚であつた、うち三〇枚以上の手口左の如し

今日の手口

大新　賣買

小口▲買方田中道三〇

東新　賣方新田九〇松山五〇白井四〇▲買方松山六〇正崎五〇金秀五〇

代引變化少し

今朝も依然鈍狀を呈してゐるので強いて出動する向きなく、從つて代引尻にも大した變化を見せなかつた、うち京取は二千四百五十枚と八十枚を大新は五百七十枚と二百枚を各々增加した、なほ東新には變化なきも鐘新は七十枚と二十枚を減少した

落着きの風情

後場　前場小波瀾の餘先、後場は先限二十五圓四十六錢と前止より十七錢方下放れて寄付いたが三節五十二錢に跳ね返しそれ以降六節まで同値を維持し落着狀態を示した

二回豫想を注目

訂正相場來るか

古米の潤澤もヤハヤ一巡云ひ盡し又買方を躍起たらしめた内地米作の一回豫想の增收も相場の上に充分織込んで了つたゝして見ると今後は第二回豫想の增減に待つの外はないが、其の二回豫想が今や稍分の減收を懸念されるに至つて居る、若し此減收が事實となつて現れた時は上述の如く賣材料は悉く相場の上に現れ盡した揚句なのであるから、一時東京の買方を悲觀し第一回豫想の增收に吃驚して相當氣を落した丈け、其反動は案外大きいかも知れないと觀測されてゐる

阪地と鞘縮少は止むを得ぬ

前日來阪地安に比し當所が下迴りの商狀を呈し阪地との鞘が漸次縮少しつゝあるは值頭關係と新米の出廻りが例年より著しく遲れたため賣方が警戒して餘りに手を出す向のない結果で、其他には大した理由とすべきものはない、併し何分鮮米は前年より三百五十萬石の減收が最早疑ひのない所なので是れ以上は阪地が下げても下迴り、自然鞘を縮少する事は已むを得ないと見る向が多い

當限の一部解合

不二の賣玉一掃

④を根據として當限に多大の賣玉を有し渡米を敢行すべく約壹萬叺に近き賣米を用意して居た京城不二興業は九月限の渡米に對し不合格米を續出したのに嫌氣を生じ買方主力の内海筋へ仲買店の⑤を介して解合を交渉中であつたが然るに今回廿五圓七十九錢にて愈々成立し二千九百石の一部解合を見るに

東京當限渡米

四十萬石の見込

【東京電報】東京期米當限渡米は新潟方面から新米入り込み目下の處では四十萬石集る見込である

(ト)三つたが、是れで當限にする不一興業の賣玉は全部手仕舞となり、中先に對しては多少買建となつた⑤が運動よく買進んだのは不二興業の新規買ひと見られた

期米(十九日)

東京

	前場(先)	後場
(一)	[illegible]	[illegible]
(二)	[illegible]	[illegible]
(三)	[illegible]	[illegible]
(四)	[illegible]	[illegible]
(五)	[illegible]	[illegible]
(六)	[illegible]	[illegible]
(七)	[illegible]	[illegible]
(八)		[illegible]

帳入値段　當限 [illegible]　中限 [illegible]　先限 [illegible]

取組高(石)　[illegible]

出來高　[illegible]　累計 [illegible]

大阪

	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
(一)	[illegible]	[illegible]
(二)	[illegible]	[illegible]
(三)	[illegible]	[illegible]
(四)	[illegible]	[illegible]
(五)	[illegible]	[illegible]
(六)	[illegible]	[illegible]
(七)	[illegible]	
(八)	[illegible]	
(九)	[illegible]	
(十)	[illegible]	

引アト　八十錢

大阪正米定期合

	買方	賣方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

仁川

	當限	中限	先限
前場 (一)〜(十)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場 (一)〜(七)	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎兵庫

	前場	後場
先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

◎下關

	前場	後場
先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

◎桑名

	前場	後場
先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

群内延べ(十九日前場)

◎釜山(角ケ穀良)

	寄付	大引	高値	安値
十一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一來	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二來	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎大邱(神現物穀良)

	寄付	大引	高値	安値
十一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一來	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二來	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎群山(現物丸七三等)

	寄付	大引	高値	安値
十一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一來	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二來	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎大阪棉花

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

◎大阪綿糸

	前場寄付	同引	後場寄付	同引
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎二十五センチメートル

◎横濱生絲

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

◎現物最優等　[illegible]

◎綿平銀

	前場寄	大引	後寄	大引
日本 當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖前後場

	寄付	大引
當限前	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]
先限前	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]

京城手形交換高(十九日)

枚數	……枚
金額	……錢

市中標準值

玄米四等	二五圓〇〇
白米御値(百キロ)	二一圓〇〇
仁川一等白米	二八圓三〇

白米値下げ

廿日から實施

京城精米組合は二十日から更に特等白米御百キロ二十二圓を二十一圓五十錢に、一等白米二十一圓を二十圓五十錢に各五十錢宛の値下げを行ふと決定し小賣値段もこれにつれて一キロ特白廿二錢五厘、一等二十一錢五厘と各五厘下げとなつた、右は新米の出廻り増加に伴れて四萬であつた古米が漸次低落し原料安となつて來たためである

仁川期米(單位百石)

	賣方	買方
當限	⑮一・⑪四〇	[illegible]
同	買方	⑤四七
同	⑤二四	
中限	賣方	⑦四③三⑪七⑮五⑤一
同	④四	
先限	賣方	⑮四七⑪一三七⑥三二
同	買方	⑦六八⑥三二⑮七九⑤
同	六⑤二⑥二九	

京城正米

各地期米の頭重い商狀に追地も安値賣物絶へず殊に市中は倉入米の成行處分物多く併し買手は何れも目先を警戒して買氣冴へず相場は又もや一、二十錢方安氣配であつた③三等二十五

◎桑野健治商店

仁川府海岸町三丁目
仁川米豆取引所取引員
電話長三九番六三九番

新米取引値段

古米の安値賀を物多いため出廻り薄も相場に響かず敢保合であつた地摺玄米二十四圓下物二十三圓十錢籾上七錢三厘下物七錢

三十錢四等二十五圓今摺玄米二十四圓倉入玄米上二十二圓下二十圓三十錢籾上七錢二厘下六錢八厘一等白米百キロ二十一圓鮮白米二十七圓

大豆

全部出來申不

正米

京城穀物組合建値

▲外米　ミードン玄米十九圓八十錢ミードン白米上物廿三圓五十錢並物廿二圓▲綠豆　朝鮮物廿一圓滿洲物廿一圓五十錢▲大麥　陶上八圓九十錢中物八圓九十錢下物五圓五十錢▲小麥　沙里院物十六圓八十錢信川物十六圓廿錢▲小豆龍山新物廿七圓古物廿三圓廿錢▲粟海城十一圓八十錢營口十一圓五十錢鐵嶺十一圓八十錢昌圖十一圓五十錢四平街十一圓廿錢▲胡麻　滿洲物廿六圓廿錢▲高粱　八圓九十錢▲稷粱　滿洲物十三圓▲黍朝鮮物十九圓滿洲物十二圓廿錢

大豆

昨今出廻り薄に相場も非常に強硬を持續したるも買方も目先出廻り激増と共に一崩れあるものと一向買氣振はず十錢方低落した相山十七圓七十錢裏満十七圓五十錢通蟹十七圓五十錢

仁川正米

古米は潤澤であるが、内地筋がテンで買進んで來ず、新米は古米の混合用として相當買注文を齎らすも産地の出遅れで賣物が尠なく從つて古③田三等廿五圓廿錢四等廿四圓五十錢田四等廿四圓八十錢⑥四等廿四圓五十錢現物上物七圓八錢在來籾六圓九厘所を唱へて居るも餘り取引出來ず一方新米は⑮田三等二十六圓八十錢四等二十五圓二十錢所で取引された

①今村覺次郎

仁川米豆取引所取引員
仁川海岸町三丁目
電話長三三七　三六八　三六七

約三等二十六圓十錢、籾七錢四厘所は買手なるも發廻する向なき狀態である又白米は⑤印古二十八圓一等白古二十八圓五十錢新二十九圓七十錢所で新は望み手多き模樣である

(大豆)館山通網三等十七圓九十錢長満十七圓五十錢水原十六圓七十錢天安平澤十六圓十錢所なるが産地の寂寥りに取引は閑散である

仁川穀物出入(十九日)

入	白米	(驛)	一三五七
	玄米	(驛)	五五九
	米	(船)	一〇二五
	同	(船)	[illegible]
	大豆	(驛)	[illegible]
	白米	(驛)	四三七
出	同	(船)	[illegible]
	玄米	(驛)	三三二五
	米	(驛)	一〇五五
	大豆	(驛)	五二七
	同二斗入	(驛)	八九七

大阪市中在米高　十九日

現在高は百二十一萬千七百四十一俵と前日の在米高に比較して八百六十四俵の減少である

東京深川在米高　十九日現

在高は七十三萬六千三百三十一俵と前日の在米高に比較して一萬四千二百〇九俵の増加である

かぜには
ツムラの
風藥
消熱散(しやうねつさん)
定價 二十錢 三十錢 五十錢 一圓
▼全國各藥店に有り、品切れの節はヘルプ本舗津村敬天堂へ

腸胃カタル特効藥
ヘルプ
柏村博士創製
實任主効
▼食過 ▼食傷 ▼胸やけ ▼時候あたり ▼寢冷あたり ▼消化不良等より起る ◎下痢 ◎腹痛 ◎吐瀉 ◎腹痛 ◎腹五斯を止め ◎胃腸カタルを治す……
ヘルプ 消熱散 本舗 東京日本橋 津村敬天堂
振替東京八六四番 東京・淺草・七三三
定價 旅行用ポケット 五十錢 徳用 一圓
全國各藥店にあり

活動(くわつどう)の秋(あき)に入る
整腸強胃に
ヘルプの活用(くわつよう)
秋口の疾病は飲食物の不注意から起る腸胃病が一番多い。下痢に腹痛、はてな胃具合の變だと思ふ時直ぐヘルプを活用せられよ、兎角他人は腸胃の疾患に對して注意を怠り勝な傾向があるが此上もない危險である。慢性の腸胃カタルは初め輕症と思つて放置する事に原因する、腸胃カタルに罹れば意外に榮養を排泄する故榮養不良となり身體は衰弱して活動力を失ひ惡疫に侵され易く命を脅はれるに至る、此の危險を脱するにはヘルプを活用する事が一番よい
ヘルプは前宮内省侍醫柏村博士が多年研究の結果創製せられた腸胃を根本的に健全にする偉效劑である
腸胃に故障ある人は勿論、腸胃病に罹り易き今何人もヘルプの活用を怠らず健全に愉快に活動せられよ
又慢性腸胃病に苦しむ人今がヘルプの活用時

京城日報　朝刊
本紙朝夕共十二頁

改訂増補 漁網集覧

北海道廳立小樽水産學校敎諭　伊吹滑作先生著

▲四六判クロース表函入　定價二圓八十錢　送料十八錢　朝鮮、樺太四十五錢

●詳細なる圖面五十枚百餘圖添附
●これ見ただけでも、直ぐ役にたつ
●邪魔を抜きにした實用の本・總ふりがな附（註でも讀める）

漁網のことなら何んでもわかる

發行所　小樽市花園町東一丁目　振替小樽一二八五番　左文字書店
賣捌所　京城本町　大阪屋號　日韓書房　其他市內各書店にあり
釜山大倉町　博文堂

喜多流謡本

昭和改訂版

喜多六平太先生校訂

豫約募集◇全卅七冊

◇曠古の御大典を記念すべく
◇喜多流の劃期的謠本生る!!

▽全部新に書下され、新組合せに依つて編纂された氣持のよい謠本！
▽七行立を六行立に改め、註記や表示を豐富にした理想的の謠本！
▽誤字や當字を訂し、表音式の振假名を施した讀み易い謠本！
▽節付を整理し統一して謠ふに疑惑無からしめた最高權威の謠本！

五番綴半紙本

▽待ちに待たれた完璧理想の謠本がかくて喜多流の家々を訪れる！
▽喜多流を汲まるゝ家々に是非一組を几てに勝る御大典記念！

內容見本進呈◇締切十一月廿五日

申込略規

▽昭和三年十一月以降毎月三冊宛刊行、但最終月に限り四冊（合數に異動なし）、十二ヶ月完了▽裝幀は特製、紺地に金泥にて雨龍模樣。並製、同模樣日本紙▽會費一時拂月拂三圓八十錢一時拂四十三圓　並製月拂三圓十錢一時拂三十五圓▽送料一毎月拂每月十八錢、一時拂二圓十六錢▽申込證據金（最終月充當）特製三圓八十錢、並製三圓十錢。

申込所　東京市麹町內山下町一ノ一　喜多流謠本刊行會　振替東京六〇四一八・電銀五六五二
大賣捌　東京日本橋通四丁目　わんや謠曲書店　振替東京四一六三一・電日一六二五

昭和三年の新試驗制度による最新最良の準備書

全國中學校女學校入學試驗問題集

全國優良中學女學校二百を網羅す＝紙數四百三十頁◇定價金壹圓拾錢◇送料金十錢＝美紙石版刷美裝

試驗制度改正の結果本年度の入學試驗問題は、今迄のものと全く變つてしまつた。そして全部口問口答、口問筆答の二つになつたのである。しかもその問題は極めて容易のやうに見えて、實は受驗者の常識及實力を試みる樣な問題である。從つて今日迄の方法によつて受驗準備をすることは本當に危險である。將來の受驗者はどうしても本書によつて自己の實力を試してみなければならぬ。本書を閲讀する人々にのみ合格の榮冠は輝くであらう

◇發行所　東京市神田區猿樂町二番地　振替口座東京五七五七番　南光社

建築

東京　帝國建築協會　神田三崎町三の七三　振替…

世界一の白馬印ウヰスキー
論より證據先づ一杯を試みられよ

實業之日本

十月十五日號

問題の大論文現る！

マルクス運動の我國に容れられぬ理由

法學博士・農學博士　新渡戶稻造

マルクスの大流行に對して敢然この大論文を提ぐ。先覺のこの言をきかずしてマルクスを語る勿れ。

◇現代青年の二大病根　實業之日本社長　增田義一
直ちに青年の病根をとく。讀者必讀せずんば後悔するならん。

◇母を懷ふ記　樞密顧問官　江木千之
◇就職難なき獨逸　經濟學博士　永田正孝
◇重役氣質と社員氣質　國際通運社長　中野金次郎

精力體力增進若返り法

◇頭腦の若朽豫防法（醫學博士）
◇何故早く老ひるか（醫學博士）
◇疲勞せぬ法・執務と讀書（醫學博士）
◇危ない初老期の健康法（醫學博士）
◇動脈硬化血壓亢進の豫防（醫學博士）
◇どんな人がどんなスポーツをやつてよいか（醫學博士）
◇白髮と若禿の手當法（醫學博士）
◇何時迄も若々しい心身保持法（醫學博士）
◇徹夜するならかうしてせよ（醫學博士）
◇精力體力の活用法（醫學博士）
◇神經衰弱の退治法（醫學博士）
◇性的若返り法の數々（醫學博士）
◇金解禁に對する討議　堀越善重郞・櫻田助作・阪谷芳郞・西原龜三・添田壽一　諸氏の意見！

興味ある記事滿載

◇樂々と就職するには（勸銀總裁 馬場鍈一）
◇三菱創業の二傑（東京海上 末延道成）
◇造船界に二井三菱（玻川生）
◇私がうけた澁澤子の恩義（淺野總一郞）
◇執務に對する自己の態度（彭山宇治郞 事務）
◇日銀制度改革に伴ふ金融（服部經濟學博士）
◇日本一の夕刊賣り・その成功法◇ブラジル移民の恩人モレイラ博士◇寫眞電送とはどんなものか◇鈴木貫一郞氏の一日◇時の言葉色々◇銀行會社通信

價二十錢　送料壹錢五厘　東京京橋　實業之日本社　振替東京三六番

早稻田大學講義錄

商業講義

商業學校に入る代りに　早稻田商業講義へ

▽働き乍ら勉强したい人に僅かの時間で修得出來る講義
▽學校での一ヶ月分にも足らぬ少費用で卒業出來る講義
▲模範商人となりたい人に直ぐ役立つ記事が滿ちた講義

一ヶ年卒業・學費月壹圓貳拾錢

商業倫理	商品の包裝	從業員採用法	商事要項	經濟地理	工場能率研究
商業通解	外國貿易の實務	高速度販賣增進法	工業算術	る統計知識	カード式事務法
商業簿記	最新百貨店經營法	活用新商業文研究	銀行簿記	店頭陳列法	英語
工業簿記	廣告文字	商業英語	商品學		英習字・會話・商業英語

中學講義

中學校に入る代りに　早稻田中學講義へ

▽先生がよく講義が判り易く設備の完全な日本一の講義
▽今後の世渡に必要な中等程度の常識を授ける最優の講義
▽生活難の世に處して立身出世する土臺を築く無比の講義

一ヶ年半卒業・學費月壹圓貳拾錢

公民敎育修身	國語講讀・國文解釋	漢文講讀・漢文解釋	作文	習字・書方	英語發音・讀方・文法
算術	代數	幾何	三角	日本史・東洋史・西洋史	地理
英作文	物理	化學	博物	生理衞生	法制經濟
工業・商業	圖畫	音樂	體育・敎練	通俗科學講話	世界の趨勢

女學講義

女學校に入る代りに　早稻田女學講義へ

▽一ヶ年の勉强で高等女學の全科を完全に卒業できる講義
▽講師は悉く一流の女子敎育家揃ひで文章は解り易い講義
▽質問の解答は親切で先生と向ひ合つてゐると同樣の講義

一ヶ年卒業・學費月壹圓貳拾錢

修身講話	公民講話	國語講話	文法	作文・手紙文	習字
國文解釋	假名の書方	園藝	物理・化學	博物・生理	地理
日本歷史	東洋史	西洋史	英語	家事	衞生・看護法
育兒法	裁縫	手藝	和服裁縫	洋服・子供服裁縫	造花・刺繡・編物の作方
圖畫の描き方	音樂・家庭用樂器	美容法	少女禮儀作法	生花・茶の湯	家庭常識話

電氣工學講義

遞試受驗準備として　早稻田電氣工學講義へ

▽工手學校工業學校學生の參考書として最も適當せる講義
▽遞試第二種第三種の獨學受驗者に對する理想的の講義

一ヶ年卒業・學費月壹圓五拾錢

工業數學	電氣法規	電氣磁氣學	電氣磁氣測定	交流理論	直流機械
交流機器	誘導電動機	同期電動機	整流機	電氣鐵道	配電
火力發電所	水力學	水力發電所	電氣照明	電氣化學	電信電話
無線電信	電動力	原動機	送電		

電氣工學豫科講義　電氣工學の基礎學科を理解せしむる爲に創設す　六ヶ月修了　學費月八拾錢

見本進呈

發行所　早稻田大學出版部　政治經濟・法律・文學　電話牛込三四五・三四六

機械講義

其他建築・化學・電氣科有
▲詳細規則內容見本進呈
東京市小石川區久堅町二番地　大日本工業學會

完成記念　特別募集

大正新脩大藏經

三百部限り

締切十一月末日

高楠順次郎・渡邊海旭編

聖皇出世の時、瑞相世間に遍く輪王七寶自然に現ずと聞く。今や畏くも今上天皇御登極の嘉辰を迎へて天下和順、日月清明、擧國咸く聖體の萬歲を唱へ、萬民均しく皇祚の無窮を祝し奉る秋に際し、我が大正新脩大藏經の壽梓功成る。四生の終歸、萬國の極宗と宣らせ給ひし鴻法の、收載すること然かも二千二百三十六部九千〇八卷光彩燦然として六合に盈滿し、弘く群生を饒益せんとす。誠に祥瑞に非ずして何であらう。

江湖の紳士道友諸賢に奨む、千載一遇の御大典を記念せんとせば、希幾くは大正新脩大藏經を具へよ。大正昭和聖代の最高文化を永代に傳へ、東亞文獻の寶藏として全人類の幸慶に資すること、必ずや絕大なるものがあらう。敢て聖叢完成に臨み兼ねて大法を弘傳せんが爲めに、重ねて茲に若干部帙の頒布を行ひ以て洪恩に報ゆる所以である。

◇全五十五冊　五號活字三段組、平均一千頁
◇收載部數　二千二百三十六部九千〇八卷
◇洋　裝　背革布函天金、中村不折題簽
◇和　裝　布製帙入（四冊に分冊す）

內容見本進呈

◇一時拂　洋五九四圓〇〇　和七九二圓〇〇
◇二回拂　洋三一五圓五〇　和四一八圓〇〇
◇三回拂　洋二一三圓四〇　和二八四圓五〇
◇月賦拂　洋　二二圓〇〇　和　一六圓〇〇
送本料　一部　市內十二錢　地方四十五錢

東京市本鄉區本鄉三丁目三番地
大正一切經刊行會
振替東京六六九二番・電話小石川六一三〇

日本一の大年鑑

時事年鑑

昭和四年版

◇どの頁を開いても斬新な材料と精確な統計を見る
◇趣味と實益とを兼ね、誰にも分るやうに親切に說く
◇他の年鑑に比べると二倍の大きさと內容を有する
◇各方面のどんな疑問でも直に氷解する『時事年鑑』
▼未だ御利用のない方は是非一度御覽下さい！
（內容見本御希望の方は二錢切手封入御申込み下さい）

四六倍版八百頁
目次索引卌一頁
定價二圓五十錢
送料 內地二十七錢　鮮滿臺 五十五錢

東京丸の內　時事新報社
振替口座東京四參九九番
（全國書店に在り）

京城本町二丁目　日蓄商會　釘本洋樂器店

目錄は御申越次第無料贈呈
電話本局二六三番
振替京城六八四番

温泉旅舘　荒井旅館

東萊温泉　荒井旅館　電話八番
釜山　荒井旅館　電話二七七六番
諸官衙御指定

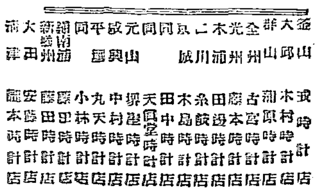
世界第一、良品廉價

ハワイ大高級時計

特徵　振動不感

指示正確
機械堅牢
日章印極厚側

하와이 고급 시계
세계 제일의 량품을 염가로 제공합니다
특장은 엇더한 진동에도 틀님이 업고
가격이 저렴하고
시계갑은 원가에 가깝습니다



朝鮮特約店

釜山	大邱	全州	光州	木浦	群山	京城	同	同	元山	咸興	平壤	同	鎭南浦	新義州	大田	清津
木村時計店	古川時計店	田村時計店	糸原時計店	木村時計店	田中時計店	天賞堂時計店	堺時計店	中島時計店	丸山時計店	小林時計店	藤田時計店	藤田時計店	安本時計店	福…		

御見學を終られ 高松宮樣御退城
昨日午後四時京城御出發 仁川に向はる

十八、九の兩日にわたり京城の御見學を終らせ給ふた高松宮殿下には十九日午後四時京城驛發特別列車で仁川に向はせられた、御宿所朝鮮ホテルから驛への沿道には殿下御入城の際と同樣、各學校生徒、在郷軍人會員、少年團員、二十師團代表部隊、朝鮮步兵隊、一般拜觀者堵列して御見送り申し上げ、驛前にはまた列をなして儀仗兵を整列せしめた、殿下には米田知事、驛長の御先導にて御同車申し上げ見送り人に會釋を賜はりつゝ驛御到着、貴賓室に御少憩後、清水驛長の御先導にて最後部に連結した特別列車に御乘車遊ばされ驛構內には金谷軍司令官、池上總監、上原二十師團長、本府各局部課長、朝鮮貴族、一般有志、婦人等多數御見送り申し上げた、殿下にはこれ等見送り人に擧手の禮を賜はり、列車はおもむろに仁川へと向はせられたのである、なほ池上總監、淺利警務局長、米田知事等多數は仁川まで御同車申し上げ御見送りする所があつた

仁川に御着 直に御歸艦
諸員御見送りの裡に

【仁川電話】京城を特別列車で御出發になつた高松宮殿下は午後五時仁川に御着、驛長の御先導で自動車に召されて第一棧橋に御到着、驛前棧橋にて御送迎の文武官に擧手の御會釋を賜はりつゝ御艇に召され御歸艦遊ばされた、この日京城より總督代理として池上政務總監、金谷軍司令官、小林司令官、淺利警務局長、米田知事、作間御用係その他多數の官民、寺島府尹、仁川府尹その他多數棧橋に御見送り申し上げた、仁川驛より第一棧橋への沿道へは官公署員、公職者、各町里總代、在郷軍人會、青少年團、各學校生徒等一萬余人堵列し、殿下の御退艦を御名殘り惜しく御見送り申し上げた

出雲艦上で 晩餐會を開く
臺臨を仰ぎ

【仁川電話】練習艦隊司令官小林中將は十九日午後六時から旗艦出雲に高松宮殿下の臺臨を仰ぎ池上總監、金谷軍司令官、韓李王職長官、淺利警務局長、大村鐵道局長、米田知事、寺島仁川府尹、その他二十余名を招待して晩餐會を開いたが七時半終了、池上總監以下京城の人は八時五分發列車で歸城した

二十日朝 仁川を發し 一路旅順へ

【仁川電話】十七日より仁川寄港中の練習艦隊は……

陞授爵の打合せ
首相宮相訪問

【東京電報】田中首相は十八日一木宮相を宮邸に訪問したが、要談の內容に關しては一切を秘してゐるが御大典に際し陞爵授爵の恩典に浴すべき候補者につき宮相の意嚮を聽取したものゝ如く、大體九月末頃までには全部確定の模樣である

悠紀主基庭燎の火炬手
關係者八名任命

【東京電報】悠紀主基兩齋田地方長官大田中村兩長官並に齋田の耕作者などは齋田勅定以來寢食を忘れて奉仕に從事し去る十六七日を以て何れも新穀を供納し大任を果したので、山本主基齋田大田主はその勞に感激、田主糸川藤吉、三上村々長荻原誠、滋賀縣農會技手、三上村青年團長、主基大田主石津進一郎、脇山村長中島直幹、福岡縣高木技手、脇山青年團長の八名を大嘗祭當夜悠紀主基殿の庭燎の火炬手として推薦何れも任命された

御大典記念 債券賣出し
十一月一日から

【東京電報】大藏省は御大典記念として十一月一日から廿日まで第十一回復興貯蓄債券を賣出すことゝなつた、賣出價格十圓年四分の複利据置割增金附である

衆議院の 賀表
起草を終る

【東京電報】衆議院の御大典賀表起草委員會は十九日賀表の起草を終つた

田中首相の下檢分

【東京電報】田中首相は二十日夜東京驛發京都に赴き、大禮設備諸所の下檢分を行ひ、廿二日歸京のはず

三相鼎坐
自作農、北海拓殖問題等協議

【東京電報】十九日の閣議散會後三土藏相、小川鐵相は居殘り田中首相と鼎坐し自作農問題、北海道拓殖計畫問題について種々協議を重ねた

水久保氏の 脫黨は宣傳

【東京電報】民政黨を脫黨して政友會入りを傳へられた宮崎縣選出代議士水久保甚作氏は十九日安達民政黨總務を訪ひ脫黨說は宣傳の旨を述べて諒解を求めた

御大禮行幸啓 御召列車時刻割決定

【東京電報】御大禮のため天皇皇后兩陛下東京御出發をはじめ還幸啓までの御召列車發着時刻は左の如く決定した

◇十一月六日午前八時東京驛御發、午後三時三十分名古屋驛御着、七日午前十一時名古屋驛御發、午後二時京都驛御着

◇十三日午前七時四十分京都御發、午後零時三分山田御着

◇十九日午前九時三十分京都驛御發、午後二時二十分山田御着、二十二日午前十時廿五分山田御發、午後一時四十九分京都驛御着、二十六日午前十一時京都御發、午後二時名古屋御着、廿七日午前八時名古屋御發、午後三時三十分東京驛御着

胸のつかへが 取れた樣な氣がする
矢田總領事滿足氣に語る
第一次會見は十九日

【南京十八日發聯合】矢田總領事は蔣介石氏との會見後左の如く語つた

交涉は明日からで、今日はホンの顏つなぎに過ぎなかつた、王正廷氏は勿論蔣介石氏、譚延闓氏にしても非常に喜んで呉れて予としては滿足であつた、勿論未だ具體的問題に觸れなかつたが胸のつかへが取れた樣で、日支懸案解決交涉の前途に甚だ光明を認めたと解せられる、蔣介石氏は譚延闓氏をして王正廷氏を臨時交涉全權代表として交涉させるやうにしたから相手として不足はない、日本は喜んで全ての懸案につき同時に交涉を開く積りである、たゞ心配なのは條約問題でいよ〳〵となればなか〳〵うるさいから恐らく明日の第一次會見で見當がつけば更めて具體的交涉の幕が開かれることゝなる譯である

諸懸案の 全部に亘つて交涉
交涉は圓滿に進捗してゐる樣子
日支第一回の會見

【南京十九日發電】矢田總領事は本日午前王正廷氏と約四十分にわたり第一回正式會見を行つたが會見の內容につき矢田總領事は左の如く語つた

諸懸案の全部に亘り交涉を進めてはゐるが今の處まだ順調を辿つてゐるといふ以外何も言へない、昨日の蔣介石、譚延闓兩氏との會見が比較的うまく行つたので此の分ならスラ〳〵と運びさうだと思つてゐるが支那の準備が出來てゐないので思つたよりやり惜い、併し午後の會見の結果でないとハッキリしたことは言へない、個々の問題が片付けば勿論調印することゝなるが僕はまだ代理公使に任命されてゐないから調印するまでには一度政府に請訓せねばならぬ、調印は其の上のことだ

と語り、なほ打ちくつろいだ態度で

南京は實に住心地がよい、暫く滯在するかナア

などと岡本領事を顧みて談笑してゐる樣子から見て交涉は極めて圓滿に進捗しつゝあると見られる

政府の意は大局的
將來順調に進展すべしと
首相閣議で報告

【東京電報】十九日の定例閣議は午前十時開會、まづ田中兼攝外相より對支外交のいきさつにつき報告し、矢田總領事の南京行きにつき國民政府は外交部長王正廷氏をして折衝の衝に當たらせる模樣である、矢田總領事の交涉方針に關しては素より帝國の既定方針に即つてゐるもので差等稅率、關稅自主權問題、濟南、南京、漢口事件等につきそれ〴〵大體的に政府の意思を通じ商議に入るはずである、然し問題についてはあながち表面的に懸案取消しを强ひないがその他については國民政府より十分に確定すべき言質を得る見込であつて、相手方の誠意により彼我の交涉も將來順調に進捗すべきことを信じかつ期待してゐる

と述べて諒解を求めた

商租權問題は 時機早尚
奉天派交涉を躊躇

【奉天十九日發電】林奉天總領事は十六日張奉天省長に對し商租權問題交涉開始を提議したので省長はこれを張保安總司令に報告するところあつた、張學良氏は十七日張作相、楊宇霆、常蔭槐、臧式毅、翟文選氏等の巨頭を召集し奉天最高幹部會議を開きこれが對策につき協議したが、結局諸官職問題、南北妥協問題等の內政問題が未だ解決しない際外交問題の最も重要問題たる土地問題に觸るゝは當を得ずとなし、交涉開始尚早に意見一致したので張學良氏は十八日總領事館に人を派し林總領事に對し右の旨非公式に傳へるところがあつた、林總領事は一時、張學良氏を訪問し、更に日本は治外法權撤廢の大決心を以て土地問題の解決に當たらんとしてゐるから保安總司令も誠意を以て交涉に應ぜられたしと交涉開始を懇談したが、學良は土地問題は東三省にとつて最重大問題であるから まづ充分なる調査研究をなし、然る後交涉に應ずべきも今直に交涉を開始するの用意なしと回答した

呉佩孚氏 再起の準備中

【東京電報】青島十九日發某所着電＝四川省に雌伏してゐる呉佩孚氏は楊森氏指導の下に約三萬五千の兵力を有するに過ぎないが、目下盛んに再起の準備中で最近ドイツ人に代り米人が兵器を供給してゐるらしい（寫眞は呉佩孚氏）

山東警備に 護路隊配備

【東京電報】我山東派遣軍當局は第三次整理に基き膠濟鐵路警備力の減少を補強する目的で膠濟鐵路當局の希望によつて鐵路護路隊の增員を援助し護路隊新兵七百名に對し我將校二名をして訓練を施させてゐたが成績良好で遲くも年內には濟南留置部隊撤退地に配布するはずである

天津駐在の 九師團三箇中隊
歸還せしむべく決定
二十日發令されん

【東京電報】支那事變のため臨時派遣されてゐた支那天津駐屯の八ケ中隊中金澤第九師團管下の三ケ中隊は同地方の狀態が平常に復したので歸還せしむることに決したので陸軍當局では十九日の閣議に諮りその承認を求めたので鈴木參謀總長は二十日上奏御裁可を經て新井軍司令官に對し發令することゝなつた、右三ケ中隊歸還後は第七師團管下の三ケ中隊、第十二師團管下の二ケ中隊、計五ケ中隊を以て警衞に當たるはず

五十六議會 の召集と開院式
豫算閣議は廿三日より開會

【東京電報】十九日の閣議に於て別項の如く田中首相より對支交涉の報告ありたる後第五十六議會召集期日を十二月二十四日、開院式を二十六日と決定し、次いで三土藏相より豫算閣議を二十三日より開きその前日二十二日に各省に內示したしと求めて諒解を得た、次いで白川陸相は支那天津地方狀態につき天津派遣軍中歩兵三個中隊（金澤）を歸還せしめる件を報告した

中村男危篤
御見舞使差遣

【東京電報】樞密顧問官陸軍中將中村雄次郎男は豫て肺炎にて赤十字病院の荒井博士および平井博士の診療を受けてゐたが昨今俄かに病勢昂進し十九日朝來全く危篤に陷つた、畏き邊りからは特に午後四時高橋侍醫を御差遣、御見舞として葡萄酒一ダースの外野菜類を下賜あらせられた、男はかつて滿鐵總裁、關東都督、宮內大臣に歷任してゐる

運送合同問題
漸く曙光を見るに至る
鐵道局の誠意が認められ 委員組織を變更す

合同が決裂か、最も重大なる危機にあつた運送合同問題は、十九日午前中は全く決裂に瀕してゐたが午後鐵道當局の誠意ある調停に俄然好轉し、一年有半一進一退容易に進捗しなかつた合同問題もこゝに曙光を認むるに至つた、即ち午前中は問題の鍵を握る中野國際運送社長が、當局が合同援助方針を具體的に聲明しない限り安心して合同に參加出來ぬとあくまで主張したので容易に纒まらなかつた、然し中野氏としても運送合同に同意しており

堅實 なる會社を實現せしめるため、かへつて問題が停頓しまさに危機に瀕したものであることゝて、午後鐵道當局が、現在の合同委員會の組織に運送側が不安を抱くのも無理からぬ點もあるゆゑこの際委員會の組織を變更して合同を協議しては如何と誠意をこめて說いたので、中野氏もこれを諒とするに至つた、一方平田國際運輸常務としても無論鐵道當局の裁訂に異存あるはずなく右に同意し、兩氏より委員選定方を當局に一任することになつた、これにより兩社の意見は漸く大體に一致し、また合同派幹部委員の永井、菱、我の四氏も中野、平田兩氏と會見し鐵道局の裁訂に同意し、左の申合せをなした

申合せ

一、國際通運、國際運輸及び兩系統に屬せざる業者、代表者會合の結果鐵道局の裁訂によりこの際委員組織を適當に變更して合同の實行に入ることとし委員組織變更の方法に就いては鐵道局に一任

右の申合せが終ると共に斡旋成立の功勞者たる戶田鐵道局理事は新聞記者團に對し、三者がいづれも誠意を以て事に當たつたので、結局は意見の相違を見たが漸く完全に一致したことはまことに業界のため欣快に堪へぬ、鐵道局に一任された

委員 選定方法は最も適當なものを一歩も早くきめるつもりである、また通運、運輸兩社間の問題は合同問題以外にもあるが、それは兩社間で解決するはずであると語つた、なほ合同委員會では一まづ總會を開いて當局の擔當する人數だけの委員を選定しなければならぬが、實行に入るに先立ち業者と最も密接なる關係を有する荷主側に經過を報告し、また合同後の利益と、いはゆる弊害なるものが杞憂に過ぎないことを說明し諒解を求めることになつた

荷主側の 意見も尊重する
合同派に荷主側希望を傳ふ

運送合同問題に關し荷主協會では合同側に荷主側の意見を尊重されたいと要求してゐるが、合同側では運送合同が公共的性質を有する以上、最も密接な關係を有する荷主側の諒解がなければ運送合同並に合同後の事業が圓滿にはかどらぬことは明である、たゞ現在は合同が果して實現するか否か一切不明瞭であるので荷主側の諒解をうる程度にまで進んでゐない、しかしいよ〳〵合同に決すれば規格案作成にも荷主側の意見を織込み、荷主が最も安心できる會社を作り、相當株式を荷主協會、商工聯合會、穀物協會その他の有力商工團體が持ち小運送界改善のために提携されたいと希望してゐる

群山冷藏庫燒く
八十五萬圓を投じた 大建物も烏有に歸す

【群山特電】十九日午後二時頃群山西濱海岸の岩倉氏經營の冷藏庫機關室附近より發火し、火は見る間に七棟の建物に延燒し、出火と同時に群山署員および消防組員全部出動鎭火に努めたが何分干潮時のため水利に不便を感じ防火に困難し遂に本宅と事務所を殘したのみで八十五萬圓の巨費を投ぜし建物も烏有に歸し六時鎭火した、失火の原因については關係者召喚取調べ中、同建物は朝鮮火災に二百六十五萬圓の保險に附されをり防火中宅間氏外一名、ガス中毒し重傷を負つた

人絹織は 表示する
石川縣の申牒 によつて本府の移牒

朝鮮に移入する織物の大部分は石川縣の移出であるが、石川縣にあつては品質の向上と統一を計り昨年十月三十一日から朝鮮移出織物の檢査規則を發布し四期則により嚴重なる檢査を行ひ所期の目的を達しつゝある、所が最近人造絹糸の利用がさかんで素人には人造と本絹との區別がつかぬため不正商人等がその間に介在しいたづらに利益をむさぼつてゐるので、かくては需要者の保護上からも又生產地の信用上からも面白くないとて、石川縣では他に率先して人造絹糸入の織物にはそれを表示することになつたから石川縣移出の織物はいよいよ信用が高まる譯で、本府では石川縣より右の通知に接し十九日付各道各商業會議所、朝鮮織物組合に移牒する所があつた

本社見學 忠淸南道舒川公立普通學校生徒百二十名は山本房頭氏、同韓山公立普通學校生五十六名は趙部恩氏、同公州公立高等普通學校生徒六十六名は井上伯平氏、同扶餘郡河川公立普通學校生徒二十名は趙斗濟氏、同唐津郡松嶽公立普通學校生徒四十三名は工藤新一氏、全羅北道沃溝公立普通學校生徒三十四名は近藤林平氏、十名は川村光也氏の引率にて何れも十九日午後本社見學

團體一束

◇長野縣滿鮮視察團一行十五名廿日午後十時五十二分着入城

◇岡山縣勝田郡滿鮮視察團一行廿三名廿二日午前七時五分着入城

會

日蓮主義研究會 黃金町六丁目の本能寺では二十日午後七時より日蓮主義研究例會開催一般の來會を歡迎すると

人

◇サツトン氏（國際ロータリー倶樂部副頭）夫人、令孃同伴二十一日午後八時四十分着列車にて大連より入城朝鮮ホテルに投宿二十二日正午朝鮮ホテルに於ける京城ロータリー倶樂部の歡迎午餐會に臨み、二十三日午前十時十分發東京に向ふはず

◇篁間立顯氏（本府囑託）十九日夜歸城

◇千葉胤（奉天軍第廿軍團長）劉輔庭（同軍十師團長）陳東昇（同軍顧問）三氏 十九日京城通過北行

◇伊藤琢所氏（畫家）十九日發釜山へ

◇石原磯松氏（東亞國草重役）十九日入城天眞樓へ

◇堀小海軍機關大佐廿日朝入城天眞樓へ

◇西田三郎氏（朝鮮國草元賣捌會社支配人）十九日挨拶の爲め本社來訪

◇栗原壽眞氏嚴父 鐵道局副參事栗原壽眞氏嚴父昇治氏は去る十九日鄉里鳥取縣に於て死去、栗原氏は廿日早朝龍山出發歸鄉の筈

◇守屋氏夫人告別式 逝ける殖產銀行調査課長守屋榮夫氏夫人久子女史の告別式は二十日午後四時より東京市外瀧の川町西河原七四守屋榮夫氏方で執行の由

茶話

▲大阪府廳內鮮協和會總會に列席した保護主任▲中村宗一事務官を釜山へ派遣した▲茶話子をおとづれての話には▲內地渡航者の多くは釜山にて渡航阻止の網にかゝる▲が何しろそこばくの旅費をたづさへて鄉土を捨ててここまで來たのだから▲阻止されても引返すわけにまゐらず▲再渡三渡してどうやら阻止の網を潜つて▲渡航の素志を達するのだが▲それまでに有余らぬ旅費はつかひ果して二分も殘らない▲職保館に泳ぎついたときは息もたえ〴〵なのであつた▲だから渡航阻止は面白うないとの理窟も成り立つが▲だからこれを渡航阻止するは面白うないともいへる▲渡航阻止とは渡航渡航の意か▲そのへん制度と運用とのけぢめを斟酌すべく法規と官へとの關係をも諦觀せねばなるまい▲茶話子手をこまぬいて首をひねつた近頃の案件▲彼の手は離し難しをはつて

經濟

江原道の 水力電氣發願
金剛山側有利

鶴澤桃介氏と金剛山電氣の出願となつてゐる、江原道北漢江支流昭陽江北岸より分流に落す十萬キロの水力發電計畫は、江原道當局にて調査を進めてゐるが、鶴澤氏の出願はさきに氏が計畫出願した同江八萬キロの水力發電計畫と併設して電氣化學工業用として使用するもので、金剛山電力は同社の電鐵および電燈に供給すべく計畫されたものである、この出願に對する當局の意向としては電力統化の途が確實な金剛山電氣に許可する意向で、金剛山電氣に許可されることになる模樣である

爲替續騰

【東京電報】正金建値再度の引上に爲替市場は昂騰の步調をたどり一時は近もの對米四十六弗四分ノ一對英一志十片八分七の建値へを見るに至り、銀行間の取引はなかつたが實需筋の取きめが相當多かつた

朝郵の總會 注目さる
商船から參加

朝鮮郵船は來る廿六日の總會で六分配當を決議することになつたが、然るに最近この六分配當は利益金繰越の結果朝郵同樣程度の積立金から繰入れ辛うじて六分配當を行ふことになつたもので、その內容が暴露され、しかもこれは大阪商船側から洩れた組織である、これがため同社は朝郵、商船の兩系が併立して絕えず暗鬪を續けてゐたのが、今回一層露骨となつて來たのが、しかしてこれに關聯して重役會にも出席しなかつた商船側の田中洋の社長（朝郵重役）は近く來城する旨朝郵に入電があり、二十六日の總會は頗る見物であるといはれて來た

郵便爲替

郵便爲替及振替貯金によつて九月中に朝鮮から內地へ送金した金額は四百九萬四千五十八圓であつて內地から朝鮮に送金した額は二百六十二萬八千八五三十圓であり、差引百四十四萬六千六百二十八圓を內地へ流出してゐる、又朝鮮から滿洲へ送金した額は十一萬七千九百七十七圓であつて滿洲から朝鮮に送金した額は二十八萬六千九百九圓であり差引一萬八千九百三十二圓を朝鮮に流入した

東洋信託創立

資本金二百萬圓で一般信託不動產の賣買及住宅經營を目的として東洋信託會社設立の件が發起され朴泳孝侯以下三十一氏を發起の決定を見た

銀行集會所上棟式

二十四日午後四時より新築事務所の上棟式を擧行すると

鮮銀總裁招待會

加藤鮮銀總裁は來任以來各方面の人々と意見の交換をしたが、十七日は韓相龍氏他廿六名の朝鮮人有力者を總裁邸に招待し意見の交換を行つた

◇株式◇

對外爲替（鮮銀建値）十九日
倫敦 一志一六分十一
紐育 四五弗八分七
上海 七一兩八分一

大株短期引跡

大新 九十一圓七〇（不變）
鐘新 百三十八圓四〇（同）
久原 五十八圓八〇（同）
東新 百七十九圓四〇（同）

東京短期後場

東新 引値 一六〇一 高値 一六〇五 安値 一五九六

本玉

十九日前場に於ける百枚以上の建玉左の如し
京取 賣方新田六〇〇京證五七〇古川二〇〇▲買方金秀一、六三〇成瀨八七〇田中友三六〇洪設三四〇松山二七〇古川一五〇市川一一〇新田一〇〇
安取 賣方小口▲買方松山一七〇
大新 賣方正崎六六〇新田一〇〇▲買方松山一、一五〇新田一五〇
東新 賣方山證三五〇田中道三〇〇白井二三〇新田二三〇正崎一〇〇▲買方松山二、三八〇白樂五四〇金留二八〇市川一六〇白井一〇〇

◇期米◇

大阪期米市況

後場寄附野三木水取武貞、近藤留り賣り、須々木、小河、手尾村尚、福井買ひ七した十五錢とド放れて始まり留頭思ひの買ひに七十七錢九錢と上向き手詰め商內に動かず七十八錢九錢より七十九錢と大引せり

各地期米後止

▲下關二九、二三▲桑名十一番二八、一二▲十二番二八、一二▲名古屋二九三〇▲金澤三七、三五▲熊本二七七二

大阪最終氣配八十錢（一錢高）

鮮內延べ（十九日後場）

釜山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
十末	三五三〇	三五二〇	三五三〇	三五二〇
十一中	三五〇〇	三五〇〇	三五〇〇	三五〇〇
十一末	三五一〇	三五一〇	三五二〇	三五一〇
十二中	三五〇五	三五〇五	三五一〇	三五〇五

群山米穀市場

出來高 一四〇〇石

	寄付	引値	高値	安値
十末	―	―	―	―
十一中	三五〇五	三五〇五	三五〇五	三五〇五
十一末	三五〇八	三五一〇	三五一〇	三五〇五
十二中	三五〇六	三五一〇	三五一三	三五〇六

出來高 三〇〇〇石

大邱米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
十末	―	―	―	―
十一中	三五四二	三五四二	三五四二	三五四二
十一末	三五四〇	三五四八	三五四〇	三五四八
十二中	三五四八	三五四八	三五四八	三五四〇

出來高 一九〇〇石

仁川大豆本玉表

當限賣方 ⑩一〇〇〇⑰五〇
同 買方 ⑪八〇〇〇⑰二五〇
中限賣方 ⑪一〇〇〇⑯二〇〇〇⑰二〇〇
同 買方 ⑦五〇〇
▲先限賣方 ⑨二〇〇
▲同 買方 ⑦二〇〇
▲限入値當限一五二〇中限不申先限不申
▲取組高當限一五〇〇石中限五〇〇石先限二〇〇石
▲出來高合計一〇〇石累計一一〇〇石

◇市況◇

橫濱生糸後場引

當限 一三九二
先限 一三八七

大阪砂糖現物市況

日糖（殘丁）現物
賣唱二二二五 買唱二二一五

大阪市中外棉唱へ

前日比較
ストリクト十、十一月積 六〇〇 三安
ミドリング十、十一月積 四〇〇 三安
ブローチ同 四〇〇 三安
ベンゴール同 四〇〇 二安

海外砂糖市場

キユーバ糖一弗一八分三
ジヤワ糖十、十一月限 一二ギルダ一六分七

倫敦糖同同 一二志五片四分一

鮮魚保合

京城鮮魚市中相場は昨十八日と略保合を續けてゐる、水揚高三千〇六十三圓七十錢、貫數一千八百九十四貫（單位十貫匁）

タイ六〇▲チヌダイ三〇▲サハラ三〇▲小タイ四五▲モニビ八〇▲小シビ六▲ブリ一二▲ビラス二八▲サバ五▲アデ一〇▲コノシロ一五▲メバル八▲ボラ五一▲ヒラメ三六▲タコ一二▲イカ一五▲ハモ二五▲テンベ一三▲サヨリ二八▲イワシ五▲上サワニ〇▲カデキ七〇▲並ザッ五▲カマボコ一四

植樹計畫に就て

近頃、植林地方を視察する者が著しく増加し來つた。試みにその第一印象なるものを質すに、何れも鐵道沿線を除樹するところの山岳が青々として、植樹計畫の普及した現狀を讃へるに殆ど一致して居る。一時荒廢した諸士元山を目撃した經驗あるものは、今日の青み繁れる山容を見てかく讃嘆するは當然であらう。

◇

山高きがゆゑに貴からず、樹あるがゆゑに貴しである。濫林の貯蓄なるは敢て吸々を要しない。ところが、兎角植林事業の如きは、一定の期間を前提とするものであり、比較的長期にわたつて、その收益を見るものであるから、短氏に收益を望み得ない。故に往々世上から消極的の生産として取扱はれ、とかく輕視され勝ちになるのであるが、思はざるも甚だしきものである。殊に朝鮮においては治山植林の急務であることは、天候と植林との關係が如何に密接のものであるかは、何人も熟知するところである。水害といひ、旱害といひ、關するところは治山治水の如何にあり、といふも敢て妥當ならずとせぬ。

◇

當局においても夙にこの點に留意し、昨年度豫算に砂防植林事業の諸經費を計上して、鋭意これが施設に萬遺憾なきを期して居るが、なほ明年度豫算において治山事業として總額百二十萬圓を增額要求せるやに聞く、該事業の計畫も治山治水の根本策と相まつて初めて最後的の讃美を收めるのである。しかるにわれ等の憂ふることは、近年各地方の山林は、松毛虫の跳梁を受け、これがためくひ荒され、遂に枯死する山林の彼等、莫大なりといふことである。當局においてもこれが驅除策については既に努力中であるが今後は鐵道機關と、團體機關の活用とを併用して松毛虫の退治撲滅を期するといふことであるが、かういふことは目前の成果は望まれないにしても、いはゆる百年の大計に寄與するゆゑんなりとしてその功を顧しなければならない。

◇

御大典記念植林について、各地方で、それぞれ計畫するといふことは元より喜ばしいことである。當局は總数二千萬本を計上して全鮮にわたり、國有林一萬町歩に松三千萬本の松、杉、檜その他の樹苗を賠賃植付するとに決定せるやに聞く。果して然りとせば、われ等の最も期待しものゝ一つである當局の指導奨勵と民衆の自發的努力と相まつて、これ等の植林事業に對し、努力せば幾星霜の後には、亭々たる美林となり、好個の記念として後世までも殘るのである。彼の日光東照宮の古代建築美を、鑑賞する人の多くあると共に境内の美林を賞禮することをも併せて認識せねばならない。何となれば當時、將軍の概察に媚びて三百の諸侯が競つて、燈籠の献納に腐心した時のことである。ある小藩主が、燈籠の代りに、境内に記念の植樹を以てしたところが星霜幾百年、今に至るも亭々たる古樹老杉は、みる人をして襟懐を濕ふすの感あらしむるのである。植林の功徳こそ、この一挿話を以てしてもなほかつ甚深なるをおもはざるを得ないではないか。

呼倫貝爾事件の裏面に潜む魔手
ボリシエヴイキとの關係愈よ明白となる

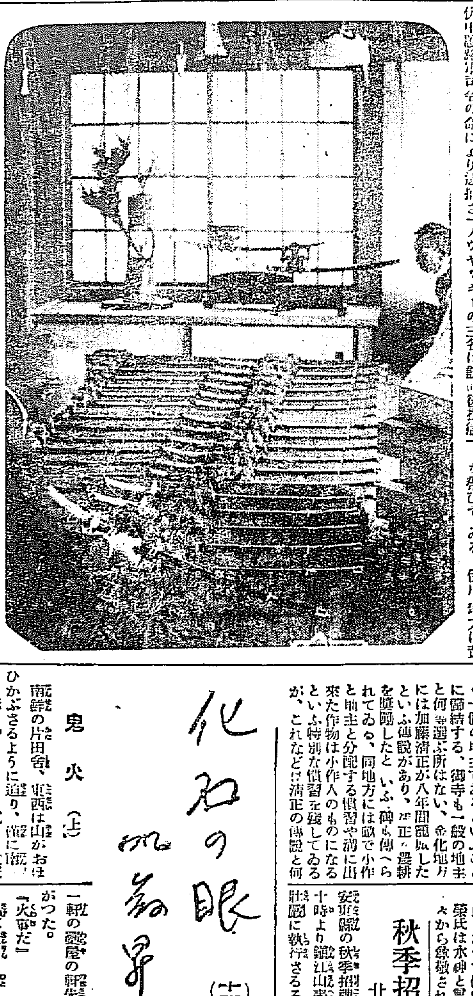
滿蒙東支西部線に起つた事件の裏面にハリシニウキありとは各方面の報じたところであるが愈近いよいよ右蒙古事件にボリシエウキが關係した事が幾多の證據で如實に證明さるゝに至つたとて、ハ市白系ルスコエ、スロウオ紙は九月二十三日の紙上次ぎの如く報導した

九月十五日ハイラル居住者で、ポーランド國民たるツムテク某はハルン、アルシャンより歸宅後、東鐵鐵道局作業局アプレレシおよびドルゴルーコフにボバラリーチナヤ驛附近の鐵道職工ノウキツキ等の放火襲擊における行動を逐一報告したが、同人の申立てたところを綜合すると左の如くである

今夏同人が鐵道勤務のためアルシャン温泉におもむいた當時、湯治客は三百名餘りであつた。事件のおこつた當日、温泉地に駐在したブリヤト人の隊長の率ゆる二十四五名の蒙古警備隊員は反亂に加盟した。アルシャンから湯治客であつたオリギンドクトル以下數名をハイラルに出發せしめた後に湯治場にはそれでも百十五名からの客が殘つてゐたが或湯治客の中にアブレエフドルゴルーコフといふ二人の極東銀行（ダリバンク）の行員が交つてゐた。後者は温泉で元の首領だと目撃してゐたものである。なほボグラニーチナヤ驛區職工ノウキツキーも居た。

この三人は前記二組の湯治客の出發後、一般湯治客に對して旅券の檢査を行つたり、攜帶品の檢査をはじめた、そして男の湯治客に對しては、匪賊を用ひかつて前線に身を匿さし罪の有無、などを問ひ糺し回答をそれぞれ手帖に控へてゐたが、彼等のために政治的に好ましからぬ者と見て取つた湯治客からは、理由も説明せずに旅券を取り上げた、檢査の際に非常に横柄な態度で大官氣取りであつた、ハルビンの居住者でウオロツウキチといふ者からは鐵道全部の外に米國銀行の小切手帖まで捲き上げたので、十日前、ウキチニク氏がアルシャンを出發の際、米國銀行に小切手帖全部の公告方打電を依頼されたので、ハイラル驛からウ氏は打電したと

右により三名がアルシャン温泉で事件以前より何事か計畫していたものである事は確實となつたので彼等は九月十七日温泉地を引あげハイラル驛附近の個人家屋に潜伏中鐵路護路司令の命により逮捕された、なほ三名が蒙古事件と關係ある事は他からも報告が入つて來て一切の關係者を逮捕し家宅搜索を行つた結果、種々な證據物件があがり、ドルゴルーコフの宿舍からは暗號でしたゝめた手帳を、アブレウからはヴオロツウキチより捲き上げた證明書等を、またノウキツキからはほうりたいその他必要書類並に必要な材料を押收したがノウキツキーは右の品はオキリウキチドクトルが捨て行つたものだと申立てたが、その他の書類で蒙古事件の關係者たることがいよいよ明瞭となり、又ハイラルの鐵路オマリンおよび當時アルシャンにあた商人デゲーエフ等も事件に關係あるものとして取調べをうけてゐる、アブレエフ、ドルゴルーコフ、ノウヤツキーの三名は訊問後投獄されたので極東銀行は右三名の保釋出獄方交渉中である



御大典參列者佩用の太刀 御大典參列の光榮に浴する各宮殿下並に高官連の太刀は芝區露月町の鍛冶屋小松崎茂助氏が御用命を拜し謹作中の處、各宮殿下御佩用の分十六口をはじめとし高等官用四十四口、判任官用二百五十口はいよいよ完成し本日全部宮内省に納入された（寫眞は完成せるその太刀）

思ひ出すまゝも……（35）
人ごみの本町を 小粋な美人
「粋界の異聞」その三
實仙居主人述

明治廿八年の夏も暮れゆく或日の夕方であつた。その頃、チンコーカイといつた本町通りの人ごみの中を、ついぞ見たことのない廿三、四の小粋な美人が、見かへる人の視線を避けるかのやうに、ふし目がちに通りすぎていつた。見かけるところは、どうも粋筋らしいが、それかといつて藝妓にしては、身のこなしが餘りにつましやかである。然らば奥さんか、そうでもないらしい。どこには、どんな女があると、殘らずそらんじてゐた當時の人々にとつては、この小いきな女の出現は、まつたく驚天の出來事であつた。通り合せた人々も、かうして色々と想像はして見たものゝ、その女性がどこの何人であるかはわからずじまいであつた。

◇

それから數日の後であつた。明治二十七年の開戰以來、朝鮮政府の軍部顧問として來てゐた楠瀬幸彦氏に、艷婆があるといふ噂が市内にひろまつて、血の氣の多い男やもめの間を騷がした。私も非常に興味をそゝられて、その官邸であつた今の本町四丁目憲兵隊宿舍の前を通るたびに『どんな女だらう……』と氣をつけてゐたが、ついにやつとその正體を見屆ける日が來た。

それは雨あがりの朝であつた。楠瀬の細君さんを、今しがた廻り出したばかりらしいその女が、玄關の敷臺に立つて、何を眺めてゐるのか空を仰いでゐるところに出會はせた。行きずりに見たのではあつたが、その女こそまがふ方なく二、三日前、チンコーカイで見かけた女であつた。

◇

それから幾月もたゝないうちに世間ではもう楠瀬顧問の艷妻はお紋といひ、年は廿三歳で、どこかのそれしや上がりだと知つてしまひ、お紋さんの方でも世は殺伐な日清の役のさなかではあり、それに顧問一夫人は内地にゐるので一つとして遠慮のあらうはずはなく、つき拔けた衣紋に美しい襟足を見せながら、買物などに出掛けてはそのあでやかな姿に人目を惹かせたものであつた。

然るに、何不自由ないお紋さんの身の上にも、思ひがけない破綻の日が來た。明治廿八年十月八日の朝まだき、景福宮内に勃發した王妃殿下の飛報は來たつて楠瀬さんの身にも降りかゝり、同年十一月におよんで楠瀬さんは、暗い前途を案じながら悲愁の邊にくるゝお紋さんを官邸に殘したまゝ、京城を去つて廣島獄に送られてしまつたのである。

◇

楠瀬さんがどんな嫌疑で收監されたかといふことは、お紋さんの胸にもよく判つてゐたには違いなかつたらうが、さて、それでは何時の日になつたら、元通りの生活に還ることが出來やら——といふことに關してはさつぱり見當がつかなかつた。

それ以來、しばらくは廣い官舍にさびしく暮してゐたが、翌廿九年の二月頃になつて、謹生の洞村といふ廿四、五才の男を連てヨッソリ京城を引あげてしまつた。その間、彼女が、いかなる生活、いかなる行動をとつたかは京城にゐるわれわれとしては知るを得なかつたが、廿一年頃になつて又もや京城に舞ひ戻つて、相變らず仇な姿で人の視線をそゝつてゐた。お紋さんの生涯も、おそらくその頃が絶頂であつたであらう、京城に歸つてからは返り咲くといふこともなく、しばらくはうらぶれの生活にその日を消してゐたが、いつとなく、白田といふ憲兵曹長の妻となつてゐた。その後の消息は私も知らない。しかし楠瀬さんとの間に出來た一人娘は後、永樂町一丁目の或人に嫁したといふ話しだけは聞いてゐるが、今も健在なのかしら……。

◇

一方楠瀬さんは再び朝鮮には來たらずその後トントン拍子に築進して、遂には陸軍大臣とまでなりおはつた。過ぐる日の彼の艷褒、お紋さんはこの喜びをどこの天地で聞いたことであらう。

◇

又王妃事件の顚査に、陸軍省から派遣されて來た田村軍務局長は楠瀬さんが退職したのち、このあでやかなお紋さんを見ては『楠瀬はよくもまあ甚麼人を行で儲けたものだ』と盛に鷽誇を一發放つて、お紋さんを赤面さしたこともあつたかうして、京城におけるお紋さんの華やかな生活は、わずか數年たらずのものであつたが、一時は若うどの間に、そこばくの浮名を流したものであつた。

讀者の聲

▲面白く拜見してゐます、どうか徹底的に通報して世間の裏面史を世間に進して戴きたい、最近の渡邊鷹次郎氏の言説の如きは最早同氏を措いては聽く事の出來ぬ實話となる時代となつた、同氏の如き何とか方法で社會より優遇して見たいと思ふのです（南大門白峰生）▲連載せられつゝある『思ひ出すことども』の記事は有徒にして興味あるものと存じ候間、後日單行本として御印行相成候様御願申上候（成南甲山郡恵佐直陶）▲非常に興味を以て讀んで居ります。成るべく多方面に亘つて御記載下さるやう御願ひします、遙かに讀者足下の御健闘を祈ります（鮮山一讀者）▲面白く拜見しました、小生は金内閣の時軍部顧問補佐官を奉職してゐた關係より其當時の虐殺超殺渦大臣の逃げたのを實見してゐるので興味しんしんたるものがありました（櫻井町曾我）

天無口
▲投稿歡迎▲

授業料に就て

月末に授業を開始してその月の一ヶ月の授業料を徴收することが府政の正しき方法のやうに心得過されて居ることは怪しからんことである。私は考へてゐる、皮肉な例ではあるが砂糖一斤拾錢として五匁不足すれば斤拔詐欺で處罰されるとして見れば一ヶ月一回の授業料と定めた原則に對し一日より授業を開始して一ヶ月分を徴收することに依つて正しき府政であると強ひる、府條例の運用であると強思へる、府の收入を增すことは、まさしく五匁の不足で商人が懐を肥やすと何等變りはない、多くは無料節約、要は惡いといへばそれまで、理窟に二つはない、正しからざる方法は速かに改むべきであらうと信ずる（一府民）

轉學の弊

京城の中學校や女學校の入學試驗なんか止めてしまつたらよからうと、今年その子女を某中等學校に入學せしめた父兄が言つてゐたが、その理由を聞くとわれわれの子弟は入學試驗の苦しみをなめてやつと入學した、その苦は來るから見ても氣の毒な思ひがするにこんなにしなければ中等學校には入れぬかと思へば堪えず涙がこぼれる、だのに某々財産家の子弟は去年入學試驗にすべるとすぐにその父兄が、地の某私立中等學校に金力（？）で殆ど無試驗に入れておいて今年はその二年生だとこちらの中等學校の二年に轉じて來た、こんな例は毎年五組や六組もあるとのことだ、憤慨すべきことではないか、これでも入學試驗を……あの苦しい時には命を損ずるものもある試驗苦をかい繕い子供になめさせる必要がどこにあるか——（白濵生）

江原道の小作慣行
吉田島田の兩氏視察談

本府農務課吉田島田の兩氏は江原道南部の小作慣行調査のため出張中であつたが十五日歸城左の如く語る

江原道は大した旱害もなく農民も安泰である。江原道は地勢の關係で高城、通川の海岸地帶は咸南の影響を受け人情、風俗、家の建方に至るまで咸南の系統を帶びてゐる、伊川地方は黃海道の影響を受け、原州、横城春川は京畿道の影響を受け南部江陵、平昌、寧越地方は慶南の影響を受ける所が大きい、その間にあつて麟蹄、楊口の二郡が稍々純地帶の觀があり、小作慣行から見ると一般に打租が多く中には束打作といふ出來秋に束で

地主と小作人 と分配する慣習があり、また地主が小作地から二里以上もある所では穀分の所もあり、これは仙通方と略同樣である、それから海岸地帶高城、通川は寺領が多く寺と小作人間に幾多の慣習を生んでゐるが、せんじ詰めると寺は信仰の道場でなく經濟の王城であり、また坊主は信仰の教者でなく一個の地主であるといふことに歸着する、御寺も一般の地主と何等選ぶ所はない、金化地方には加藤清正が八年間籠城したといふ傳說があり、清正、農耕を監督したといふ碑も傳へられてゐる、同地方には畝で小作と地主と分配する慣習が別に出來た作物は小作人のものになるといふ特別な慣習を殘してゐるが、これなどは清正の傳說と何等か關係があるのかも知れぬ、鐵原郡は最近水利組合が出來、内地人の大地主が續々入込み全然江原道そのものゝ慣習を破つてゐる一種の革命地である、而して見ると海岸地帶の住民は海の幸もあり

山間地帶の住民 は頗る呑氣な格調で、犯罪なども海岸地帶は竊盜などであるが西部の山間地帶は强盗や兇行事件が多く生活の樂不樂で犯罪の種類まで變つて來ることは注意すべきことである、なほ麟蹄郡には李雨榮といふ人があり五十餘年前に水利事業を起し淑川、その延長十六里に及ぶ工事を施行し、この工事に從事したものはその附近の水利工事の人夫となり又技術員となつて働いたさうで、李時榮氏は水神と言はれて附近の人々から尊敬されてゐる

秋季招魂祭
廿三日執行

安東縣の秋季招魂祭は廿三日午前十時より鎮江山表忠碑前において莊嚴に執行さるるはず（安東縣）

化石の眼（十一）

鬼火（上）

南鮮の片田舍、東西は山がおほひかぶさるように迫り、南に開いた長く延びた五六十軒の一農村に、鶏の聲に黎明を知り、西の山の端に入る陽に夕をしる、太古のごとき村に春やゝふけた頃の、とある日の朝まだき、村の中央に位する一軒の農家の軒先に紅蓮の焔があがつた。

『火事だ』

『ブリよ。ブリ』

と叫ぶ近隣の人の聲に應じて、あわたゞしく飛び出した村の人々。

『水だ。水だ』

『こつちに持つて來い』

『向ふにも火が出たぞ』

『屋根にあがれ。屋根に』

喧噪は喧噪を呼び、喧噪はいやが上にも增して來る。馳せちがう白衣の人影は、一瞬にして火事場を取り圍んでしまつた。

が水桶に水を運ぶ女。子供はひつきりなしに駈けまわる。小さな釣瓶が如何に忙しく釣りあげられたらう。

人々の聲は異様に緊張して居る。はや二三の人は屋根にあがつて鍬で火を叩きつけて居る。鍬をめぐると、くすぶつて居た火は、一度にめらめらと燃え上がり、火の粉を吐いた。水だ水をかけろと叫ばれる。

朝にさびた半鐘の音は、狂氣の如く鳴り續いて、氣味惡く山にこだまして、人々の心にいらだゝしい不安をつのらせる。犬が鳴く。子供が泣き、

『此方に水を持つて來い』

『あぶない。横に火が廻つたぞ』

火は早屋根の棟近くまで來て居るらしい。

鍬を持つて走つて來る老人。鎌をかついで馳け付る若人。村の人は殆ど集まつたらう。

風はないが、母屋から出た火は、屋根わらの中まで、廻つて居ると見えて、上のわらをめくれば、めくる程、火の粉は一度に空に舞ひあがる。

『火の粉と煙り。』

喧噪と叫喚。

黒く燒け焦がれた屋根わらから白い水蒸氣が、煙りにおされて上る頃。村人の一人が、

『やあ、向ふにも煙りがあがつて居るぞ』

とけたゝましく叫んだ。

『火事だ。火事だ』指ざされる甫を見れば、一團の黒煙が次ぎへ次ぎへとむくむくのぼつてゐる。

やゝ下火になつたのを見こした村人は村の南のはしにある一軒の納屋に急いだ。低く垂れ上がつた軒先から、大きな赤い焔が、地をなめるようにはい出る。

母家の屋根にも、隣の屋根にも水がたえず注がれてゐる。女達の汲んで來る水は、ひつきりなく低い納屋の屋根に注がれるが、火勢はいささかも衰へたとは見えぬ。

愛の巢を飛び出した 原阿佐緒女史の手記

美しい歌人の原阿佐緒女史と、相對性原理の石原純博士とが、作歌の趣味を同じくするところから端なくも相知つて、遂に熱烈な戀に落ち、博士が妻子を捨てて阿佐緒女史と同棲されるやうになつてから、もう十年近くなります。お二人の愛の巢である千葉縣保田町の寓居に毎日照々として陰る風もないやうに思はれましたが、去る九月末のある日、阿佐緒女史は石原博士の不在中に、行李をまとめて突然郷里宮城縣の鄕村に歸つてしまはれました。

何が彼女をさうさせたか

それは何人も知りたいと希ひ、聞きたいと思ふことでせうが、女史は鄕里に蟄り沈いてまだ行李もとかぬうちに、その事情をくはしく手記して之を『婦人公論』に寄せられました。それを讀むと、お二人の間にも、可なり久しい以前から、お互にピッタリしない氣持が芽ぐんでゐたのであります。そして、それが最近の或る事件のために爆發したのであります。女史は熾情の激動のために筆をわななかせながら、この長文の感想をものされたので、一讀、女史の心臟の鼓動を聞くやうな感じがします。

なほ『婦人公論』十一月號には、右の大長篇の外

結婚多難 の試錬を經て來た人として、花柳はるみ氏、文士岡田三郎氏前夫人初代氏、詩人生田春月氏の夫人花世氏の血と淚とで書かれた告白が掲載されます。夫の許に子をおいて家出して來た花柳氏が、わが子の名を呼びかけて綴る悲しい思ひ出や、すつかり信賴し切つた夫に裏切られて自殺までしようとした岡田夫人の告白や、自分の世話をしてゐた若い女の許に夫の走つたのをジツと待つてゐた生田夫人の涙ぐましい心持は、何れも

淚なしには讀まれぬ いものであります。かうして考へてみると、結婚は果して人生の樂園か、いや寧ろ此世ながらの地獄だといつても、いひ過ぎではないかも知れません。實に私どもの周圍にも、結婚地獄の惨苦に喘く男女の如何に多くが見られることでせう。そして夫婦生活の破綻も、その一つに數へられるでせう。夫が愛すれば愛するほど、ほとんど奴隷のやうに涙の前に跪いて愛を乞へば乞ふほど、夫の前を見るのもいやといふ、不思議な夫婦があります。さうした男と女とが夫婦になつたといふが既に運命の惡戯ではありませんか。また中には、夫から犬のやうに虐待されながらも、何處までも妻としての愛を傾けつくす妻もあります。そして、この不幸な妻は、からだの弱い赤兒を抱へて夫の爲に殉死しました。これらの結婚地獄の語は、讀む人をして覺えず面を掩はしめます。……かゝる一粒選りの記事を滿載した

婦人公論十一月號 は、十月十六日發賣であります。が、同誌は近來稀ぶりが著しく變やかになつたゝめ、發行後日ならずして賣切れとなることが多いとのことでありますから、發行後は即刻、最寄の書店でお求め下さい。一冊七十錢、郵税二錢。

ハタ印 蔘精葡萄酒

どうしても……頭痛には……ノーシン

少女畫報

明るき燈影の下、耀かる〻少番の幸よ

御大禮奉祝號!!

田日月號

別刷抒情繪卷 少女大畫集 華宵 まさを 一木彈 かつじ

立志小說 貧しい花輪 一彼と愛にみてる少女の美しき立志奮鬪の物語 伊藤永之助

復讐小說 仇討深夜の唄 互に敵同士となりよく主家の讎を報ずる少女美談 前田孤泉

愛國物語 小天使 熱血の信仰に燃えし少女の力に國家の危機を救ふ 岡田正夫

少女學校劇 兎と龜 茶話會などに道具衣裳も簡單に演出される脚本 吉田映二

連載長篇 探偵小說 愛護天人 高柴龍生 / 歴史小說 三つの謎 武野藤介 / 少女小說 私の太陽よ 櫻爪麗 / 少女小說 銀の翼 宮田常雄

寫眞特輯 星のロマンス

課外讀物 少畫ローマ字欄

少女笑話集

其他滿載（定價五拾錢 半年前金參圓 一年前金五圓八十錢）東京市麴町區 東京社

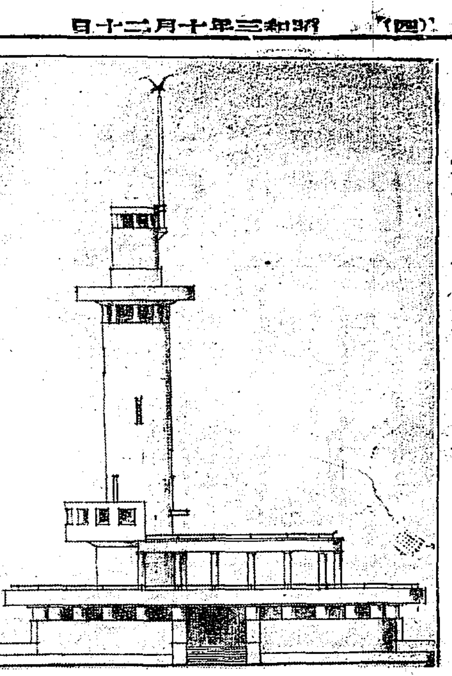
忠實な胃腸の掃除役

ホシチャーコール錠

ホシチャーエーンストアを募集す！ストア特約店のことは申込は本店の代理部本部へ

發賣元 東京・大阪 星製藥株式會社 ホシチャーコールストア 代理部本部

鎮海の海戰記念塔設計圖



慶尚南道

艦橋を記念塔化す
鎮海の海戰記念塔
岩井建築課長の考案

日本海大海戰廿五周年記念事業として計畫せられた鎮海兜山々上の日本海々戰記念塔は海戰記念塔として最もふさはしき軍艦の艦橋を記念塔化した總督府岩井建築課長の考案が採用せられ、これと同時に記念館は舊鎮海通り兜山山麓に鐵筋および鐵筋コンクリート造二階建百坪のものが建設さるゝはずで同記念館階下は海戰參考館となり、二階は約千人を收容しうる大公會堂式の設計でこれまた記念塔と相對して偉觀を添へるであらう、この工事總額は記念塔七萬圓、記念館、三萬圓附屬建物および道路に二萬圓維持費として三萬圓計十五萬圓は日本海々戰記念塔建設會が財團法人の許可あり次第全國的に寄附金を募集して本工事に着手することになつてゐるが道路その他の附屬工事は總督府直營を以つて近く着手する筈である(鎮海)

統營の奉祝 各町の催し

統營における來るべき御大典に際し各町の企興委員は出來得るだけ盛大に奉祝を行ふべくこれが準備に忙殺されてゐるが各町共に他に劣らぬ催しに熱狂してゐる當日の座敷組合では數日前から事務所で早朝から鉦太鼓三味線入りで大稽古に熱中してゐる各町の催し物左の如し(統營)
▲吉野町一區大名行列▲二區子供の手踊▲敷島町一區福神二區三番叟▲朝日町桃太郎▲曙町新町未定▲大和町雀踊▲行廊町紹合盟年踊

献上の梨果 廿四日修祓式を行ふ

來る大嘗祭に獻上の光榮に浴した慶南金海郡進禮面柳田義夫氏はその後獻上品梨作地に細心の注意を拂ひ耕作に從事中であつたが、この收穫も近づいたので來る廿四日現地金海郡進禮面大沙里の耕作地においてこの大嘗祭献代物梨果の採收ならびに修祓式を行ふ事となつた。因に梨果は「今村秋」十五個である(釜山)

發動機共進會 接待委員決定

十一月十一日から廿日まで釜山本町一丁目釜山府廳跡釜山水産試驗場構内で開催する朝鮮水産會、朝鮮各道水産會および東洋水産新聞社主催の發動機共進會は目下頻りに準備中であるが、これに對する協賛會は協賛會に代るべき接待委員部を設ける事となつたが、十七日接待委員長武久捨吉氏以下左の如く四十五名の委員を囑託した
接待委員長 武久捨吉
接待委員(イロハ順)伊藤庄之助、岩崎新平、板谷三次、磯部駒五郎、今城友吉、石谷若松、廣田禎治、新田勝次郎、豐田惣九郎、西野作、星野政太郎、李允榮、大浦忠作、富岡健之助、大山豐弘、大木盛三郎、大島孝輔、渡邊與一郎、加藤宇太郎、高瀬川茂助、吉井增作、高橋嘉一

鎮海の鱈漁 許可を制限

鎮海灣における鱈漁は來月末からはじまるが同灣における鱈漁業者は現在二百六十件に達し數年來の不漁に祟られて非常に疲れ切つてゐる狀態にあると一面漁族の繁殖保護の見地から關係當局では漁季をひかへて整理に着手し同灣百里にわたり一里當たり二件平均とし一年中に六十件の免許をとり消し將來二百件を理想として維持する方針であると(釜山)

釜山五社會生る

大阪每日、大阪朝日、日本電報通信、朝鮮新聞ならびに京城日報の在釜記者によつて今回釜山五社會と稱する新聞記者團が組織された。しかしてその第一回委員會を去る十五日本社支局樓上で開催したがこれは互ひに新聞記者の親睦をはかるを目的として、同時に各自の意見を交換するもので、來たる十一月一日第一回總會を開催する(釜山)

南鮮七道實業懇話會終る
鐵道の消費組合は撤廢要望に決定

釜山商業會議所主催の南鮮七道實業懇話會は十六、十七日の兩日會議所樓上で開催した地方會議所五十名、釜山五十名合計百名の出席者あり、その提案五十有餘におよんで非常なる盛會裡に十七日終了した、右の結果につき釜山會議所の語る所によれば
今回は第五回の會合で、釜山對地方の商取引改善について互に希望や意見を述べるのが目的であつたが、今回論議されたものの内主なるものは、鐵道の三項目が最も多かつた、就中鐵道に、就ては鐵道の運賃復活、運賃引下が最も論ぜられ、通信に就ては地方と釜山の電話開設延長、金融に就ては全南長興に殖銀支店の設置要望等が主なるものであつたが、此の外東萊線の敷設を釜山側からも當路者に要望して貰ひたいこと、朝鮮の金融組合と都市銀行との間に爲替事務を開いて貰ひたいなどの要望もあり何れもその實現に努力するとなつた更に釜山南濱町大島芳輔氏を組合長とする鐵道從業員組合から提案の鐵道の消費組合撤廢要望の件は釜山から全鮮の鐵道從業員にゆく魚は非常に多いが鐵道從業員卽ち消費組合員以外にこれが賣却されるため奧地との取引に非常な惡影響を及ぼすと云ふので鐵道の消費組合は撤廢して貰ひたいと云ふのが理由であるが、これはこと重大であるので此の懇話會で決議し其の旨鐵道當局に陳情書を提出することとなつた其の用意に取りかかることとなつた(釜山)

慶南雜俎

◇釜山に漁業根據地を有する中部幾次郎氏の出願した方魚津港內二百五十三坪の埋築工事は十六日付認可があつた右埋築地は漁獲及び漁具の處理場で明年三月ごろ竣工の豫定である
◇昌原郡熊南面農辛有根(廿四)は去る十三日馬山から自己所有の帆船に面民十一名を乘せ歸宅の途中乘客中の李今伊(四十二)と口論の末大立廻りとなり今伊はあやまつて海中に墜落行方不明となつた加害者辛は目下馬山署で取調中
◇慶南馬山府元町李順鏘方附近空地に積載中の古木材から十七日午後八時ごろ突然發火し木材の過半を燒失して鎭火したが朝鮮人老婆一名燒死を遂げた
◇京都市上京區一條田松田健二(四七)は數日前大邱から來釜し各商店から案内地圖を作成すると稱し廣告掲載料を詐取して十七日夜釜山發下の連絡船に乘り込み逃走せんとした處を逮捕された

平安北道

新義州球場開き
聯合體操に引續き四チームの野球戰

平安北道體育協會主催御大典記念公設グラウンドの開場式は空高く晴れわたつた十七日午前九時から公設グラウンドにおいて擧行された、嚴肅な神事が執り行はれた後本山體育協會長の式辭に次いで本協會副會長の工事報告があつて請負者吉野氏外新グラウンド設計に盡力した多數有志家に對して感謝狀および記念品を授與し式後府內各學校のはなぐしき聯合體操を行ひ引續いて、道廳、新義州、安東滿俱、平壤實業の四野球チームの入場式を行ひ午後零時拓務地新義州地方法院長のあざやかな始球式によつて新設グラウンドにおける最初の試合が行はれた參觀者は新グラウンドのスタンドを溢れて場外に人山を築き終日盛況を呈した(新義州)

實業勝つ 對安東滿俱 6—5

新義州公設グラウンド開きにおける野球試合は午後零時卅分より安東滿俱對平壤實業、午後三時四十分より平北道廳對平壤實業の二回に行はれたが球審は田宮、壘審は濱川の兩氏安東滿俱先攻で四回に一點八回に一點を入れ新義州實業は一回に三點を入れたのみで八回まで得點なく勝敗決したと見へたが九回の裏で一擧三點を贏ひ六A對五で新義州實業勝つ

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
新實	3	0	0	0	0	0	0	0	3	6
滿安(先)	0	0	0	1	3	0	0	1	0	5

新實 平宮 井口 友尾 田村 岡 大田 福 小金 長安 中山 4 8 2 9 9 5 6 3 1
滿安 國木 部井 須々 宜田 柳塚 筒佐 服部 若 屋山 高手

平實辛勝 對平北道廳 8—7

平北道廳對平壤實業の試合は平實先攻で二回一點四回四點五回二點七回一點を入れ平北道廳軍は一回一點三回三點四回二點六回一點を入れ八對七で非常な打撃戰を演じたが八回を終つた頃は薄暗く遂にコルドゲームとなり平實辛勝

	一	二	三	四	五	六	七	八	
平實(先)	0	1	0	4	2	0	1	0	8
道廳	1	0	3	2	0	1	0	0	7

道廳 松高 田田 藤 田川中 崎家 金 神 久 9 8 1 7 6 3 5 2 4
平實 橋田 島 濱行 西島 川屋 高開 數 北成 大小 關土 6 8 7 3 1 2 5 9 4

名譽の選手歸る

朝鮮神宮競技において美事朝鮮神宮旗と總督カップ青年團旗を獲得して意氣揚々と歸新した平北陸上競技選手一同は十八日歸着後直に平安神社に參詣し道廳に至り優勝旗總督カップ等を納めて解散した(新義州)

道路修繕品評會

平北道の道路修繕品評會の審査は二十七日から月末までに行ふことに決定し兼山内務部長審査長となり審査員一同二班に分れて審査を

蠶種貯藏の冷藏庫 新義州に建てる

平北道の蠶種製造は逐年盛大に發達し昨年度の如き七萬枚を產出し道内の需用を充たしうる程度に至つたので平北蠶種組合は來年度豫算に大冷藏庫新設費一萬圓を計上したが右冷藏庫は新義州に建設せらるゝはずである(新義州)

自動車顚覆

龍岩浦吉田交通會社の南市行自動車は十四日同郡府羅面を進行中顚覆し乘客中の閔川龍雲面新洞鄭秀榮は重傷をおこし手當ての甲斐なく死亡したがその他の乘客にはたいした怪我もなかつた

京畿道

仁川から

◇龍山第廿師團管下步兵第七十九聯隊及工兵、砲兵、騎兵各中隊の聯合演習は十九日午前七時から富川郡蘇川場から開始された、參加兵員は將校百名、下士及兵卒千百名其他馬匹二百五十頭で今より先き同演習を行つて午後四時終了と石川中尉指揮の下に十九日早朝より仁川府廳に於て宿舍の割當を了し同日午後四時半參加部隊は仁川に到着したが仁川市内は千五百名の兵士で大賑ひを呈したが同部隊は廿日休養、廿一日退仁の豫定
◇仁川碇泊中の練習艦隊乘組の准士官以上四十名、下士官及兵六百名は十九日午前八時五分及同八時卅分仁川發特別列車で京城見物をなし即日歸艦した
◇仁川森信汽船所屬第九船長平川勝吉氏は仁川花平里武田嘉衛門外五名が九月三日尾島沖で魚釣り中大低氣壓の暴風雨となり激浪のため溺死せんとするを救助した爲で十八日京畿知事より表彰され金一封を授與された
◇十七日仁川萬石町海岸に腐敗した男の死體漂着し死の結果元山府北島面朴明三(二七)と判明、同人は去る七日前記場所で賃子某と共に石炭積卸從事中暴風のため海中に墜落したが賃子は助かり親は溺死したものである

全羅北道

私學生が教員排斥
同盟休學を斷行す

全州私立高等普通學校の二、三學年生九十余名は去る十六日午前突然學校當局に對し長文の陳情書を提出して教諭の退職等を要求、學校當局から要求條件全部を容認し難き旨回答があつたので二、三學年生は同盟休學を斷行したが、これがため他の學年にも波及する見込である、因に學生側の要求條件は左の如し(全州)
一、李某、背信、非人間的教員沈某李某兩氏を絶對排斥のこと
二、學友、自治制を實施すること
三、言論集會の自由を與へること
四、隷屬心を撤廢すること

裡里神社の祭典

十六、七兩日にわたる裡里神社秋季大祭は拜殿の竣工もあり勞久分可成の人出もあり祭典御輿渡御を擧行したが市内は分波勞でどうやら昨年のよりを盛した觀があつた(裡里)

牛泥棒

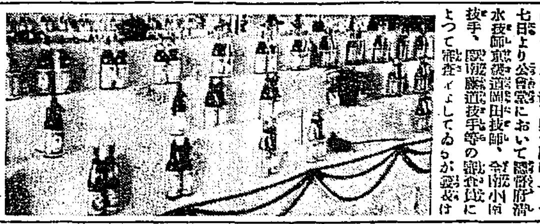
全州郡助村面里文炳柱は本年五月裡里大正町姜洋斗から預かつた牡牛百四十七

全州の祭典 十五日執行

全州神社の秋季大祭は御大典奉祝當時に延期されたが十六日夜全州事務所における町内總代、役員、委員、宮崎、安武雪吉、松本路氏の打合せ會で全州神社の大典は一日限りとし十五日にほゞ決定したがこれが爲神輿御渡行の御順路も例年に比し極めて短縮されたなほ本秋の御旅所は商品陳列館である(全州)

全北釀造品評會 十八日から群山で開催

第五回全北釀造品評會は群山公立小學校講堂に於て十八日から一般に供してゐるが道内釀造者の出品は清酒、醬油、味噌、燒酎、藥酒、濁酒の類で外は内地よりの參考品としての出品を合すれば約百數十點に上り十七日より公會堂において審査員釀造水技師、總督府道田技師、全南小原技手、慶南釀造技手等の審査員によつて審査々してゐるが賞表は廿日頃の豫定である同日は午後一時より會場において褒賞授與式を行ひ午後二時より群山釀造組合主催にて公會堂にて賓客を招く豫定になつてゐる、なほ會期中は明治町九條通り角に大當燈塔を設け會場の入口にはアーチを設け會場には生花盆栽骨董品の陳列をなして異彩を添へてゐる(群山)
=寫眞は出品物の陳列=



忠清南道

各會場の賑ひ
第二日は一萬七千
聯合畜産共進會

忠南鐵六道聯合畜産共進會の第二日目十八日は朝から微風だになき絶好の共進會日和で朝から煙火が轟音にとゞろくや遠來の觀覽者は間斷なく大田驛から吐き出され或は近郊の人と共に陸續として會場に押寄せ前日に增す大盛況を呈した春日町美人連の余興は素晴らしい人氣を增し朝鮮キーサンの舞踊も大入滿員で一萬數千の第一會場もこれ等の人の波にて終日盛況を極め入場者一萬七千を算した

本社の休憩所

本社では觀覽者慰安のため休憩所を特設し觀衆の接待および新聞の縱覽所を設けて一般觀覽者に開放してゐる

入賞豫想懸賞

共進會では出品物中の牛、豚、鷄の三種に限り各等一、二等の入賞豫想投票を募集中なるが觀覽者は熱心に研究し投票を行つて

食堂大繁昌

場内の畜産食堂大田畜産組合の經營になる畜産食堂など組員の盛況を續けをりその他露店も大繁昌を呈してゐる

教育展覽會

大田小學校内の忠淸南道主催教育品展覽會は規模廣大と內容の充實に殺到せしめ各部とも盛事的陳列と裝飾に腐心しただけ終日觀覽者け足をとめ或はガリバ・テンペラ衛生用品、鐵道局並に軍隊の參考館など人氣を呼んで居る

大競馬會

共進會と最もふさはしい競馬大會は十八日午前十一時から木尺競馬場に擧行したが朝來の煙火と共進會觀覽者の見物で場内は數千の人波で盛況を呈し勝馬投票で人氣沸騰してゐる(大田)

間島まで —[七]—
道路と治水
龍井村から局子街へ
杉浦生

醜く道らしき道には出たが、道路の惡いことはお話しにならぬ。アカ土の道に砂利一つ敷くではなし、大雨の際掘りに掘りまくつた轍の跡は深く減入つて、洪水つゝきのこの頃は、掘り刻まれたまゝ固まる、道の惡いとは名狀し難い。從つて荷馬車の上のわれわれは、頭の頂上から足の先まで搖られ搖られて臟腑も攪きみだされる
◇
帽子山を控いた二三百尺の連續たる丘陵は、龍井村と局子街の間に立てる屏風、この峠の頂上に立てば廣漠たる新拓村平野も局子平野も一眸のうちに收め得る。
四里十八町を距つといふ兩市街もかうして指顧の間に睨むれば識はない、もし交通の便さへよければほんの一走りである。これより一下りに局子街まで行くのであるが、これが例の惡道路でたいていでない、いやといふ程搖られて醜く丘陵を下り平地に下つたと思へば、また道があるやらないやら判らぬ所を驅る。延吉第九師本部の前は全くの川だ、よくもこれで我識出來ると思はるゝほどの。
◇
醜くにして局子街に着いて、天一芳とかいふ支那料理屋で晝食をとつたのは一時、十時に龍井村を發してより四里十八町の道を、重に鶏二頭だての馬車を驅つて三時間を要す、如何に道路の惡いかゞ知れる。豐滿の際滿人が出來る、あまり搖られたので腸の塞調を害したのである。『とてもあの馬車ではもう歸れぬ』といふ議論が一行を制す。『どうしても自動車をやとひ入れなければ』といふので團長O君が交渉に出かける、われく一同はその交渉の結果を天一芳で待つてゐたが、言語の不通から生じた行き違ひでつひ團長とわかれざるに至り、一同はわが領事分館に田中總領事をたづね、その厚意によつて宅島といふ内地人經營の旅館に世話して貰ふ。これで日歸りの計劃もフイになり、日歸りに一日の旅程を來す。」
◇
翌日の歸途には、もう荷馬車はこりくといふので天圖鐵道により朝陽川を迂廻して龍井村に歸る。天圖鐵道のことはさらに稿を改めて書くが、われ等はこの籠の鐵なる旅行によつて、知り得たことも尠くない。」
◇
われ等は今更局子街や龍井村の沿革を述べないが、この二市街は間島屈指の大都會である。卽ち局子街は支那延吉道尹公署の所在地として間島の首都、龍井村はわが總領事館の所在地として邦人活動の本據、しかして共に物資集散の要區に當り、政治および經濟の中心であり、實に間島の核心である。然るにこの兩中核を結ぶ四里十八町の距離しかないのに、唯一の交通路は雖遊のやうな惡道路、極端にいへば、道路あつてなきが如き有樣、朝陽川を迂廻して鐵道の便ありといふも、一日僅に一回、僅に四里十八町の距離が日歸りすら容易でないといふに至つては、交通施設の急務たることは何人も直感しうるであらう。」
◇
しかして治水の全きを得なければ、下手な交通路を開いても結局五十步百步、少し洪水に見舞はれるや、直に洗ひ流さるゝことわれく一行の經來つたところの如きである。どうしても根本的に治水の道を講じなくては駄目である。しかしてこれは啻に交通だけでない、われ等の見來つた廣漠なる原野も治水の講じらるゝにつれ當然沃野、美田となし得るであらう。まづ交通の開發と治水の研究が先決問題であらう。

竣工した裡里神社の拜殿

黄海道

鐵道敷地買收交渉
價格は三段に分ける

總督府鐵道局の海州線敷設は沙里院から海州を經て龍塘浦に延長する鐵道敷地は海州驛を中心として海州附近一帶の土地の現敷地面積を使用するはずで買收地目は總坪數四萬三千坪一坪平均三十錢で買收するに決定したので期成會の幹部は十六日海州郡事務所に集まり地主會議の結果充用さるべき敷地を三段に分類し甲は三十五錢乙は三十錢丙は二十五錢といふ方針で買收するのが公平だといふことに意見決定したので兩三日間に各地主を面事務所に招き面長立會の下に期成會が中心となりそれぐ承諾を得る手はずである(海州)

疑問の燒死・

沙里院上下里の町はづれにぶた小屋の如き家屋を造り醫藥を以て職業として生活をして居た李韓祚と稱する

黄州署武道場落成

黄州の黄州警察署武道場はその規模狹小にして實際の役にたゝないところから現任國分署長の發起で御大典記念事業としてこれを改築する事となり先月來工事中であつたが、いよいよ建坪四十五坪の堂々たる建物が出來あがつたので近く盛大なる落成式が擧行さるゝはずである因に建築費は總額一千三百圓で全部管内地方有志の自發的寄附によるものであるとなほ同署では經費八百圓をかけ永久的警鐘臺(二ヶ所)建設中でこれも不日落成の見込である

支那人は十八日の未明住家に火災が起こり全身黒焦げとなつて燒死せる所發見されたがその出火の原因が失火か放火か詳かでないので當局では目下捜査中である

刑務所射撃大會

海州刑務所の射撃大會は十七日職員射撃場で所員の實彈射撃大會を開催した、來賓には寺川法院長、板野檢事正、沖本道長その他民間より有志者も參加した、賞品は刑務所の作業品たるテーブル、椅子、衣裳箱等十數點であつた、終つて上野所長より奬勵的の訓示があり午後四時散會した、入賞者は左の通りであつた(海州)
▲所員▲一等三十一點吉田▲二等二十六點吉岡▲三等二十三點荒木▲四等二十二點二川▲五等二十二點遠藤▲六等二十一點宇都▲七等二十一點佐伯▲八等二十一點臨梅岡▲九等十八點星▲十等十八點渡邊
▲來賓▲一等十八點板野▲二等十八點逢田▲三等十六點山田▲四等十四點北浦▲五等十三點中

慶尚北道

有耶無耶で盟休に參加
首謀者は全部退學
雷同者に無期停學

盟休した大邱高等普通學校盟休事件の處分は愈々明るみにさらけ出されたそれによると今回盟休に參加したのは二年生六十名、三年生五十一名、四年生三十一名合計百四十二名で在校生徒總數は二年生六十九名三年生八十六名四年生八十三名の二百三十八名で約四割は殘留してゐる今回の盟休原因は四年生の一部の運動によるもので十五日中食後四年生全部等はわれ等は學校に對し不滿なる點があるから今日から盟休するから同感の者は盟休に加入すればいゝと校門を出たので何の問題もなく同盟休校に加はつたものが多く、あとになつて盟休等の方針もなく同盟休校に加はつたのである、學校側ではこの無方針の盟休に對し斷乎たる處置を取るべく十六日夜職員會議を開き首謀者四名、三年生四名、四年生の首謀者と目すべき二年生七名に對し退學をいひ渡し、その他の盟休生全部に對し無期停學の處分をなし雷同せなかつた者に對しては平常通りの授業を行つてゐる(大邱)

慶北雜俎

◇物産協賛會の諸準備は着々として進捗してゐるが設備係部會では演舞臺として間口六間半、奧行四間半、高さ三間の大舞臺を計畫し設計中である。この外管樂堂も目下起案中であり本月中には何れも完成の筈
◇大邱驛前に新築中の商品陳列館は十七日竣工したので十八十九の兩日に亘つて前記圖から檢査の上十九日請負者岡本組との間に受渡が行はれた
◇十一月十六日慶北道に於ける地方賜饌並に奉祝宴中の料理二千五百人分は大邱府内の原竹、魚竹、明石、三笠、樂天、白鶴の六料亭で之を調製する事に決し十八日各料亭の主人を知事官房に集めそれぐ打合を了した
◇慶北の旱害救濟に對し道當局では被害面積と罹災民の調査をなしてゐるがこの程漸く纒つたのでこの調査に基き生業扶助に依る救濟策を立案したが未だ本府の國費補助額が決定せぬのでその儘となつてゐる

平安南道

未墾地と干潟地
三千五百町步開拓
工事施行認可さる

京城府元町二丁目五十一番地椿輪平安南道江西郡新興、鬥米、長安三氏から認可申請中であつた平安南道江西郡の四ヶ面に跨る未墾地および干潟地約三千五百町步も三百六十五萬圓の工費を投じて美田と化さんとする計劃はこの程本府から工事施行認可された本年内に工事に着手し昭和六年十二月までに竣工のはずで竣工後はこれが反當たり收穫約二石と假定すると實に七萬石、純收益年收十四萬四千五百圓と見積られてゐる(平壤)

平中軍凱旋

第四回朝鮮神宮競技大會中學部野球において優勝した平壤中學野球部は榮ある優勝旗を擁げて十八日

控訴公判判決言渡し

新義州署において昨年二月檢擧された高麗○○黨に連坐した十五名中新義州地方法院における判決に服せず本年五月平壤覆審法院へ控訴中であつた李東洛以下八名に對し十八日正午覆審法院にて藤本、上野陪席判事立會の下に左の如く判決言渡しがあつた
本籍江原道淮陽郡蘭谷面水浦里住所不定李東洛(四三)懲役五年(一審六年)▲同平安南道成川郡三興面一清里金鳳國(三九)懲役四年(一審五年)▲同黃海道瑞興郡以下不詳同李根秀(三九)懲役三年(一審五年)▲同京城府臥龍洞同(三九)懲役三年(一審五年)▲同仁川府外里同吳成煥(三九)懲役三年(一審五年)▲同京城府崇仁洞同洪東鎭(六〇)懲役二年(一審三年)▲同京畿道高陽郡崇仁面城北里同徐光助(二八)無罪(一審三年)▲同不詳吉林省哈爾賓道外(二九)無罪(一審三年)

金千代活躍

慶州金千代釀造元大邱醸造合名會社では今回の平壤における全鮮酒類品評會において最高の名譽賞に入賞したのを機會に更に一大飛躍をなすべく計畫中で特に品質については將來一層の改善を加へ益々これが向上に努めると(平壤)

合財袋

◇…道内に於ける昭和四年度所用栗苗四百萬本中百六十萬本は道外に仰ぐことゝなり慶北、忠南北三道に依託生産、又た蠶種紙明年掃立豫定數五萬五千枚中約二萬枚は道外に仰ぐことゝなり京畿、忠南、全北、慶北に夫々依託生產中であるが近く道より係員を派し査定を行ふが之等は何れも明春引取るものである
◇…來る廿一日大邱同廿三日寧天同廿五日咸興で擧行の新鐵主催全朝鮮對全滿州弓大會に出場の朝鮮選手廿五名の內平南選手廣瀨(平壤府廳)森元(鐵道)三浦(寺洞鑛業部)金鼎鍵士の四氏は十八日大邱に向つた
◇…東大教授關野博士は十七日夜平壤着十八、九兩日平壤府博物館其他を觀察廿日順川に往復し同夜發歸東の豫定
◇…新築中であつた平壤府公立鎭路普通學校は來る廿五日午前九時半から落成式を擧行する
◇…平安南道庭球部新設瑞氣山公園のテニスコート開きは十七日青木知事の試球で擧行、終つて庭內庭球部員中の選拔選手十八組の紅白試合あり

滿洲

御眞影奉安 安東領事館へ

安東領事館に御下賜の御眞影は十八日午前七時卅分宿舍列車で到着驛には岡田領事尾崎安東署長栗野事務所長、大津地方委員會議長その他各地方委員、警察、地方事務所各係長等職員幹部多數奉迎し直に安東馬車のオートバイの先驅で領事館に到着直に奉安所に安置された(安東縣)

地方集會

◇皮革會社招宴 大田皮革會社々長南部京平氏は十九日夜本道畜産關係其他を荒川樓に招待し晩餐會を開催した(大田)
◇殖産局長歡迎宴 大田官民有志は畜産共進會開會式に參列の渡邊殖産局長の歡迎宴を二十日夜富士家に開催する(大田)

地方人事

▲山田勇雄氏(平壤每日主幹)十八日朝釜山通過東上
▲守屋德夫氏(殖銀調査課長)十七日夜釜山發東上
▲石森久彌氏(朝鮮公論社長)十八日朝來釜鐵道ホテル
▲小林長兵衛氏(新任釜山地方法院判事)十八日朝京城から釜山に着任
▲小倉武之助氏(大興電氣社長)十八日出發永同を經て京城へ
▲内田六郎氏(大興電氣取締役)十八日永同へ
▲森春藏氏(大興電氣大邱支店長)亡妹三年忌供養のため十八日出發郷里へ
▲加藤好明氏(大邱學長)方面會出席のため十八日浦項へ

御大典記念 キング臨時増刊

國民修養繪物語

一冊 大奉仕！ 三十錢

面白く 誰にも非常に面白い！ 一冊一人絶好の記念!!

大美觀！大壯觀!! 初めから終り迄、大畫伯苦心の名畫或は得難き寫眞滿載！

これ程感銘深く、これ程安い雜誌ありや！

實物を見て驚嘆せぬ者なし!!

◎仰げば彌々尊し、之を拜讀して感涙に咽ばざるなし！

聖上陛下の御盛德

御光榮御英邁、英國民を感嘆せしめ給うた御渡歐時代を始め奉り、御幼少の御頃より、大君としての御面影に至る迄まのあたり拜し奉るが如し、五名家の謹話と當時の御寫影を謹載！

伯爵 二荒芳德
石井國次
侍從 永濱寅彦
陸軍步兵大佐 濱田豐城
宮內省御用掛 山本信次郎

▲純情物語 光榮の金メダル＝服部純雄
▲人情美談 松茸の紋どころ＝上司小劍
▲大慈大悲 南洲と蓮月尼＝谷本富
▲義血俠血 壯烈二大場面＝塚崎直義

◎孝子の譽 美濃の孝女＝小木曾修二
鬼の様に冷酷な父と、鬼の様に邪慳な姑とを改心させた、孝子つぎ女の善行の數々、近來稀に見る大美談

◎萬人感泣 師道茲にあり……陸軍教授 友田宣剛
秩父宮様を始め奉り、各若宮様方が如何に師を尊ばれ給ふかを見よ、眞に有難き大教訓、國民必讀の大記事

◎壯烈無比 乃木勝典の戰死……澤田謙
勝典中尉の壯烈を極めた戰死の實況、父將軍が愛兒の墓標の前に立つ心情、讀む者皆泣く！日本武士道の精華

◎勤王物語 謎の人形師
見よ、驚天動地の大活躍！
斷らずの彌傳次と異名をとつた快傑が、江戸幕吏一統を向ふに廻して鬼神をも怖れさす大活躍！開國の血潮をめぐつて美人あり、志士あり、不敵の同心あり、勤王と佐幕の大血闘！
智惠勝つか？腕勝つか？手に汗握る大場面！
佐々木味津三先生一世一代の大快作！大評判！

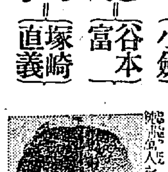
◎御大典に際し熱誠を披瀝して全國民に告ぐ！
見よ！惻々として胸に迫る各大臣の大名訓！

執筆八大臣芳名
總理大臣 田中義一
內務大臣 望月圭介
大藏大臣 三土忠造
文部大臣 勝田主計
司法大臣 原嘉道
遞信大臣 久原房之助
鐵道大臣 小川平吉
商工大臣 中橋德五郎

◎忠臣活躍 阿部豐後守（中內蝶二）
◎奮闘美談 三つの誓（福永喚）
出世落語 芝濱の財布……入船亭扇橋
▲しあわせの銀貨（童話）　▲建國創業（口繪）
▲理想の日本國民（八名家）　▲天壤無窮（口繪）
▲奉祝（十五大家）　▲光榮を擔ひし人々（口繪）
◎至誠通天 孝子と大學者（哀れな孝行兄弟に救ひの手現はる！）安倍季雄
◎動物美談 涙ぐましき母性愛……上野動物園長 黑川義太郎

▲壹万人當選大懸賞あり
壹等金時計（武等銀時計、外國時計、國勢寫眞、賞品山の如し、應募は簡單で頗る面白い）

◎定價三十錢　送料三錢



不思議に救はれた吉五郎

◎悲壯美談 巨船タイタニックの最後……高田洋太郎
二千の男女を滿載して海に沈沒したタイタニック號の大悲劇に躍る、悲壯鬼神も哭く大美談

◎町を焼き拂つた怒りの火……豐田大誓
一人の男の怒りから、人から人へと傳つてゆく恐るべき大災禍、再三讀すべき名品

◎勇氣凜々 隻脚の少年王……松井行雄
雲霞の如く押し寄せた三國聯合軍を一擧に粉碎した少年カロロ王、武裝に燃ゆる颯爽たる雄姿を見よ

◎感激美談 樂聖モツアルト……松居松翁
貧乏も泣いた、寢臺も泣いた、天才少年の音樂に誰も彼も感極まつて泣き出した、千古に輝く大場面

孝の歌……七名家
現代歌壇の七大家が、親を思ふの眞情を吐露せる玉の如き名歌三十五首、眞の孝道茲にあり！萬人必讀の大傑作！

◎一念發起 懺悔觀音經……太田貞水
◎家庭小說 親ごころ……吉屋信子
◎滑稽小說 びつくり箱……川上三太郎
◎熱血熱涙の愛國小說 祖國……加藤武雄
お國の爲に壯烈無双の戰死を遂げた二青年から、生前、何れからも純愛を捧げられ、板挾みの苦しさ、尊い孤の悲しさに、遂に結婚し得なかつた老處女が語る涙の身の上話、男も女も一讀大感激の大傑作！

◎修養繪話
▲精進の誤解　▲小慾大利を失ふ　▲碎に掛た腿の肉　▲屁の船　▲無理な主張

◎異常的感激の四大場面……蜷川博士
或は國民を號泣させ、或は世界を驚起させ、或は軍艦を擊破し、或は國旗を赤化から救つた、讃嘆すべき大物語

◎修養の目標 東郷元帥の半面……五高教授 八波則吉
◎欽仰すべき古人の風格……沼田頼輔
◎一讀一大感動 三大翁の教訓……林學博士 本多靜六
◎忠孝……子爵 後藤新平　◎誠實……ドクトル 尺秀三郎
◎細心……文學博士 下田次郎　◎敬神……宮司 加茂百樹
◎克己……元首相 高橋是清　◎協力……貴族院議員 根津嘉一郎
◎民謠 希望の海……北原白秋
◎長詩 正義……千家元麿

發行所 東京 大日本雄辯會講談社（振替東京三九三〇）
◎全國到る所の書店で販賣！

京日歌壇　（四月集…十）　尾上柴舟選

秀逸

はのゝゝと明け行く空にきは立ちてむらさき色の山高く見ゆ　安州　酒川靜男子

眠入りたる子の枕邊にぬぎすてし花の模様の衣のちらさゝ　佐賀縣　山口　武榮

◇

うすあをきほうれん草のゆで汁をすてつゝも春を感じたりけり　龍山　森榮　津枝

背にねむる子の重たさにおのづから足どりおそきわか草の原

もゝの花散り急げども夕さむしセルに羽織を着て外出せん

三等

鳥こもれる鶏の頭の赤き色のあざやかに見ゆる今朝のすがしさ　京城並木町一四七　三石　風介

二等

ゆくりなく會ひし町角ふと立ちて笑みし君見ず胸痛き朝　京城櫻井町二ノ一三五　三原薔薇代

一等

はねつるべはねたる夕近き野邊はみどりにひそまり居るも　大邱三笠　神谷たけ子

朝鮮の風俗【二】

難波專太郎

貴族や婦女子のはく上等の品になると、赤帯の模樣を入れたものもある。更に角あんな風に木を刳つた沓では足が痛さうに思はれるが、朝鮮では總入れの足袋をはくのではたから思ふ程の事も勿論あるまい。それに、朝鮮では男女共に足の小さいのを尊ぶ習慣があつて支那の纏足の餘波を受けたものであらう足の大きいのは牛泥棒だと卑められる。昔から非常に嫌ひな足袋をはいて、足の大きくならないやうに注意してゐる。從つて下駄なども內地の相撲取がはくやうな風の如き下駄はない。

わらぢも內地のとは全然異つてゐて、これも支那のやうな恰好をしてゐる。內地のは兩側に二つづゝ孔があつて、それに下駄の鼻緒に相當する緒を通しその餘つたもので足首に結びつけるのであるが朝鮮のわらじにそんな面倒な事はない。だから脫ぎたくないと足から離くてとてもあるけないがこちらでは男も女もみなこれをはいてゐるのである。

物を運ぶのに男は『チゲ』といふもので背中に負ふのが普通であるそれには左程にも感じなかつたが朝鮮に來て最も奇異に感じたものゝ一つは、婦人の物を運ぶ姿態であつた。男は今もいつたやうに背で婦人は頭である。頭にわらや布で出來た饅頭のやうな丸い輪を載せ、その上に運ばうと思ふ物を載せて行く。水物の入つた瓶など運んでゐる態は、婦人の、本人はさうでないかもしれないが、殊にわれ〳〵にはあぶなげで他人ごとながら氣になる。大膽な女は物をのせて運ぶさうだが、水物を入れたかめはどうだか。最も奇異に感じたものゝ一つは、朝鮮では馬に鞍するとき黒い綱のやうな冠を冠ける。この冠は馬の尻尾の毛であんだもので小さな帽子に似てゐる。それを髷の上に――この頃の若い者は大抵散髪するが、まだ〳〵髷をゆつた人が澤山ゐる――載せ、そのひもをあごの下にとつてものものしげにゆひつけてゐる。三十以上の者がこの冠を冠けてゐる場合はまだ左程でもないが、また貂など鐵色を呈した品のいゝ老人が冠けてゐる場合は巌君のやうで一種のおもむきあるのであるが、十三、四の子供がもつ騎らしく冠けてゐるのは頑固に拵したやうな滑稽を感ずる。冠のひもにも種々あつて四五分の短い竹と、丸く作つた玉とをたがひちがひに糸に通してシユズなつて作つたのもあるし、更に黑い布のゝもあるし、そして面白いのは、位い方程そのひもが長く身分の低い者はその反對で段々短くなるといふことである。キセルもさうである、五尺ぐらゐから三尺ぐらゐまである。中にはラウが三尺もあるやら腰キセルをくはへて、アゴひもを胸のあたりまで垂してあるいてゐると者がある。必ずしも立派な家柄まではゆかないにしても、資産家であるかいづれ相當に地位ある人であらう。

掌の窓（3）

（諷刺論餘滴）　白野生

鑑みにユンタに從つて成長した人間の型を內氣な型と、浮氣な型との二つに分つとすれば、露西亞作家は多く前者即ち內向的な型の人物に多い。これはオスワルドのいはゆる『ロマンテスト』に屬する『古典派』に屬するものであつて緑雨や二葉亭の相違はこの古典派の中の一分類だと解して貰ふと都合がよい。」

◇

更にホワイトによると內氣は神經病や狂疑病となつて現れるといつてゐるが夏目漱石がその作品の中でしば〳〵撰癖をやつつけてゐる心理もこれによつて解釋すれば苦もなくかたがつく

◇

二葉亭は漱石など違つていくらおだてられても、俺々その手にのるやうな甘い男ではなかつた（この點彼は自信家である）彼は飽までも『露西亞』や『ペンスピレーシヨン』を高唱して偉大なるその八手的に猛者揃ひの支那浪人を呼號し、或は旅蝶なるロシア語をあやつつてモスクワの露をあけ築る謫に宿命づけられた一世の快男兒であつたのだ

◇

若し興味ある者はさきに舉げた『浮雲』と『其面影』の二つの代表作を讀み合せ、また、この二つの場合の事實を睡眠してそこに示さるべき二人の態度を想像比較してみても好いでせう

◇

僕は先に二葉亭と漱石の諷刺の系統が同一なるが如くして共に相違點があるといつたが、僕はこゝでこの二人が何れも晩年は東京朝日新聞の祿を食んでゐた事を思ひ出してしまつた。僕は勞ひ二人の記者生活時代の少しばかりの挿話におよばねばならない。」

◇

漱石は國學と情實との股當である大學の講座を足げにして鉛筆と狹時評と輪轉機の殘酷する新聞社に入り、東京朝日の學藝部長の椅子を與へられた。そうして創作に、評論に、隨筆に、從顯の健筆を振つて滿天下の漱石ファンの渴望する一方その主宰する學藝欄には漱石自身に對する小つぴどい攻擊文をさへ掲載して彼は『の個人主義』の寂しさをしみ〴〵味ひもした。（かういふ所が漱石の味ですよ）

◇

『平凡』の主人公の如く劇界の塔を焼き捨つた二葉亭は先づ東京朝日の特派員として北京に送られた。そうして彼の鐵になるその日〳〵の北京通信はこの東都の大新聞に掲載されたが、しかしそれは遂に幾十萬の讀者の心を把握する事は出來なかつた。悲しくも彼の闊倒にして淋漓なる觀察と卓拔たくひなき識見とは、たゞ時の參謀本部の諸公をのみ驚かしたに過ぎなかつたといふ。

◇

かくの如く漱石の記者生活は文藝活動によつて立つた陶醉時代の頂點であり二葉亭の記者生活は苦々しき希望をひめた悶熱なる苦闘時代であつたとみられる、但しこれは新聞界に志した晩年の斷續の相違にもよる事は勿論である。

◇

『ペトロニウスの瞳みを○』五のヴエロナールによつて服毒した芥川龍之介の死は緑雨の弟らしい味はなかつたが、然しながらそれは到底緑雨などには味合へぬ近代的な美しさをもつてゐた。疑問的に解釋すればたとへそれが『れちえんだ、あられあ』と誤魔化さるべきものであつたとしてもその『あれげんだ。あられあ』趣味は近代人の永遠の魅力となりその『杀女慶宮』はまた盧築蘇鶴の快さつぶてとなるであらう、時代の龍兒が時代に敗れて、あはれ武蔵野の月に虹をも聞こう今日この頃を、僕は幾萬幾十萬の世のペトロニウスのために――いやこのやうな形は僕自身の為に悩めるのみでよいであらう

暮色蒼々　帝展日本畫特選　矢野橋村畫伯

ある學生へ（下）

內野健兒

S君――

どうです、これならまづ諸君の實力もつき實際の受驗にも適應するといふものではないでせうか。それでいよ〳〵いつから開講するかといふ事ですね。十月七日ですでに他の同種のものに加入してゐる諸君は別として、さうでない人はぜひこの際至急加入してほしいと思ひます。期日も少くとも十月號から開始しなくては駄目です。來年の事をいへば鬼が笑ふ節と存外な事はいつてをられません。事はなるの日に成るにあらず。來春の決勝に月桂冠を得んとするの士はよろしく、五ケ月間のみつしりした鍛錬はせねばなりません。

もとより教科書はおろそかにしてはなりません。教科書本位をおすゝめしますが、それだけでは何かしら不足を感ぜぬものはないでせうか。何となれば、上級學校の入學試驗は何十點以上は合格するといふのでなく競爭試驗で出來るだけいゝ成績を取らねばなりませんから。教科書本位でその教科書又は第一回教科書の意味において本講座はぜひ備へて置かねばならぬものと信じます。

十月十日が第一號發行で第二號は十月廿五日發行、つまり月二回づゝ五ケ月完了です。

申込は第一號發行前が最もいゝわけですが入會者の便宜を計つて申込締切は十月十五日までと致しました。是非お友達に吹聽の上多數誘ひ合せて御加入下さい。內容見本等は見なくても、信用していたゞけるとは存じますが、ぜひ見たい方は郵券二錢添附申込次第御送りする事にしてゐます。

朝鮮の中學はやゝともすれば內地の中學にみる樣なみつしりとした實力本位の勉強が閑却されるのを見受けます。尤もそこに善良な一面もあるのですが、いつまでもそのまゝでは內地の學生と競爭裡に立つてゆく事は出來ますまい。

朝鮮の受驗をひかへてゐる總ての學生諸君はぜひ本講座によつて內地の學生に負けないだけの實力を涵養し、來春はえある月桂冠を獲得される樣祈ります。本講座完了者にして目的の試驗合格者にはよろこびを同じうする意味において何か記念品を贈呈しようと編輯部で選定進行中です

S君――

大分長々と書きました。もつと外の事も書きたかつたのですが、これから印刷所へ出かけたいと思ひますのでこゝらで擱筆しませう。たゞも一言加へて置きたいのは講座の發賴に池邊義兄にやつて貰つた事です。御存じの通り池邊兄は鐵腕の韓選作家で、志を立てゝ上京城版中央版等々萬丈の氣を示しました。目下房州で製作に從事してゐますが、特に本講座の爲に骨折つて貰ひました。學術の方にも朝鮮關係の先生が二三あるし、この講座は朝鮮と縁故の深い意義をなしてゐるので、ぜひまた朝鮮の學生諸君にわれ〳〵の講座として入會していたゞきたいのです。僕の寓居はこの講座發行所たる東京市外世田谷町代田一〇七五受驗學會內に致してゐます。武藏野の一端ながら東京郊外の樹ある靜寂も程近い所。來春受驗の爲上京される都合とでもなつたら是非お立寄り下さい。猶色々都合される方がありましたら讀記受驗會あてに遠慮なくお申越下さる際お願して下さい。ではこれで失敬。

學藝界

◇翠の會　二十日夜貴金町五ノ七岩淵山與水居に開く

◇細田秋峰氏（俳人）貴金町二丁目九十二番地へ轉居

◇鈴木來宮氏（俳人）南鮮地方旅行中歸城

◇赤松鳴蘭氏（俳人）江原道北地方出張中の所十七日朝歸城

銀杏明楠會（來宮報）

有馬草步氏の賀骨を送りて

八君はゆくかや露こぼるゝ　兎円

あれ行く川の浮き木や秋の水　虎綠

雞の露冷たく落つる夕べなり　一舟

病葉の吹かるる背戸の秋の風　五城

夜霧が消ゆ入る汽車の目の氣で　山來

七草の匂のれて夜寒のひとり　東甫

獨り行く旅路よきぎ吹かるる　北雷

何もかも忘れて秋の灯を見てる　鶴山

翠丘居句會（京城蒼蝶報）

遠一つ飛んで花火の消ゆるかた　喜謎

櫻門をかくして蔦が仰かゝる　蛙郎

雨粒や蔦の葉裏の風白し　無外

實を吐く岩根うらし錦蔦　君棚洞

小座敷は龍に迫りて蔦かづら　鳴風

秋風や半ば崩れし蜘蛛の陣　紅村

夜の祈禱始まる鐘や蔦ゝ塔　翠丘

蔦紅葉夜々を侘しく月浴びる　蒼蝶

平凡吟社（淳昌梅山報）

ませし兒の指環忘れり紅扇　蹴花

忘れある汽車の扇を使ひ見　破岑

金扇に灯ゆるゝ夜の法話　梅月

よく話し保險員扇忙しげな　國介

今日も赤扇忘れて戻りけり　石

夕映の渡舟に光る扇哉　日下人

扇使ふ人皆忙し市日哉　一萍

我が掌打つ扇の音を淋しめり　玉葉郎

白扇の濕り覺へり夜の座敷　梅山

タンポポ會（群山未知男報）

山風の露をそ來る旅ごころ　有風

實の既にあらずに立てる土堤の草　燕爾

風足迅き高窓や陰の露　東明

すこやかに露まれなる郵便夫　雅峰

草の實の鳴る寄寺やホクの會　凍石

負け雞のしけてゐるや露離　秋水

女人門を出て草の實の日南ぬく　未知男

心臓病とかつけ
良藥　生の泉
慢性急性數年難治の心臓病も心臓かつけも脚氣も、ドーキ、息切れ、歩行困難、手足のむくみ、女子産前産後の御困りの方に良く効く　特に本劑は不思議な效能あり、一度御試み下さい　其の大効にうなづかるべし　尚詳細は治驗錄無代進呈す
本舗　大阪東區玉造川西町　藤村藥院
藥價　參圓、貳圓、五圓

皮膚泌尿花柳病
醫學博士　渡邊晋
京城貴金町入口　日本生命裏
診察　十二時半マデ及ビ夕刻

支部長
右頒布希望者及御申込次第精巧優美比類なき御掛軸を御送り致します
東京麹町區上六番町
大日本忠愛義會

面白いぞ
人氣大沸騰！
『修養全集』
『講談全集』
兩全集とも一册一圓・全十二卷
豫定部數に達すれば
即日〆切！
▽再募集は絕對にせず。
お申込洩れの方があればお氣の毒……
今！今スグ書店へお申込あれ

小兒科　一色病院
入院普通及傳染病室
京城本町二丁目
電本一二八四番

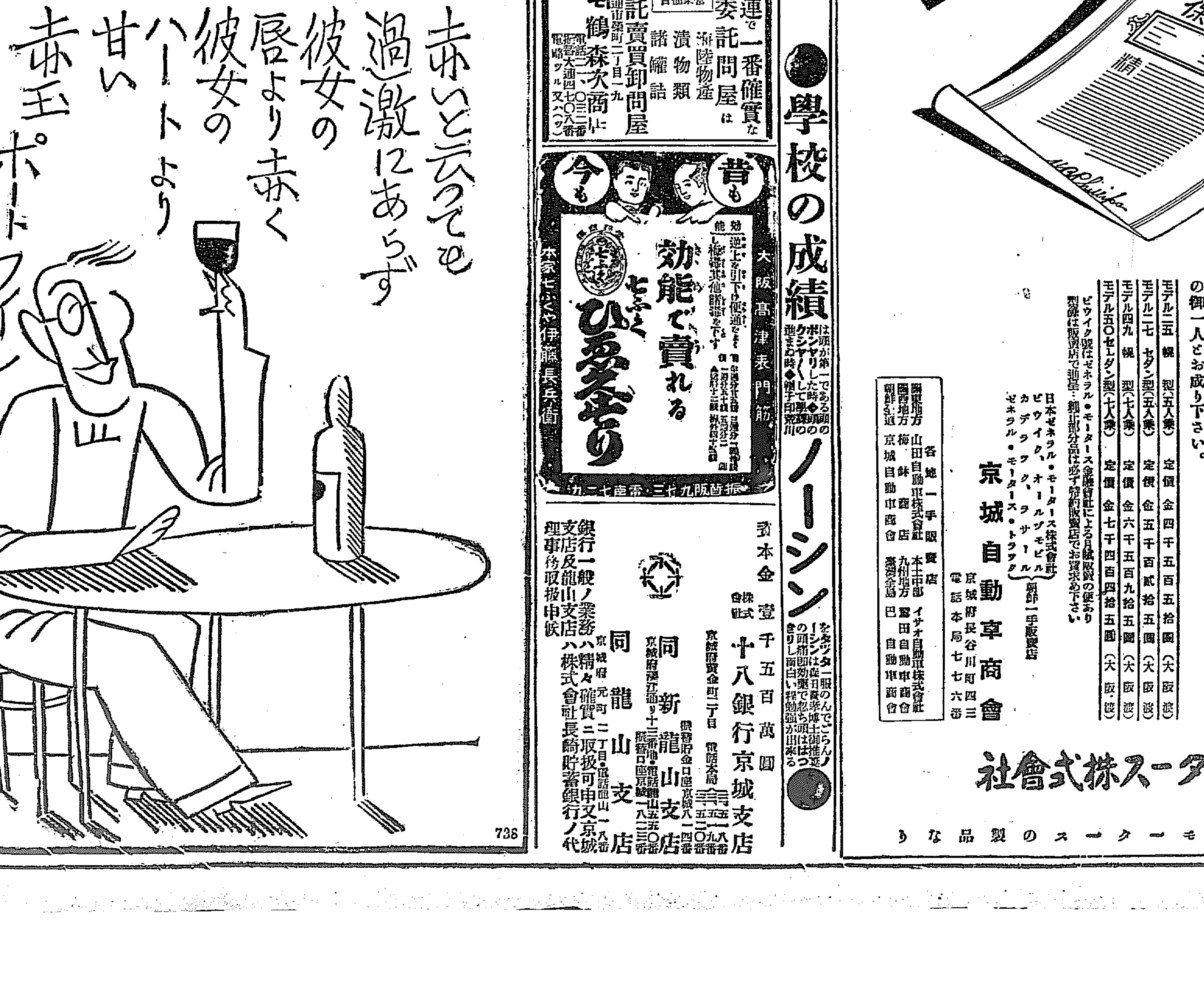
懷中要藥
清心丹（セイシンタン）
主成分　殺菌劑　健胃劑　固齒劑　興奮劑　清涼劑
過酒食傷物入込等の不快胸痞　暑氣中て嘔吐下痢時候アタリ等の應急藥
常用すれば口中清涼氣分爽快
胃腸を强健にし食アタリ暑さ等に對する抵抗力を强大ならしむ
効能本位
本舗　東京日本橋區　高木與兵衛

大連で一番確實な委託問屋は
營業種目　海陸物産　漬物類　諸罐詰
委託賣買卸問屋
大連市紀伊町二丁目一九
毛鶴森次商店
電話二一〇三二番
振替大連四七〇八番
電略ツル又ハ(ツン)

學校の成績
は頭が第一である　頭のボンヤリした時◆頭のクシヤ〳〵して學課の進まぬ時◆帽子印究川
ノーシン
をのんでごらんなさい　ノーシンは荏田義孝博士御推奨の頭痛即効藥で忽ち頭はつきりし面白い程勉强が出來る
大阪高津表門筋

今も昔も
効能で賣れる
七ふくひやくそう
本家七ふくや伊藤長兵衛
振替大阪九三七一ニ一番

資本金壹千五百萬圓
株式會社十八銀行京城支店
京城府黃金町二丁目　電話本局
同　新龍山支店
同　龍山支店
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山支店ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候



實質的價値を保證されたる
ビウイク號
精選されたる材料、進歩せる科學的研究と設計、及び熟練せる技術を以て製造されたるゼネラル・モーターズ製自動車は、夫々最大限度の滿足を其所有者に與へることを確信して居ります。
此の品質的價値と永續的サービスに對する自信の具體的證左として、弊社は其製品の一たるビウイク號に對し左の保證狀を發行することに致しました。
「下記の日附以後壹ケ年間に上記自動車の材料又は工作に如何なる缺點なりとも相生じ候節は、弊社の特約販賣店に於て無料にて其缺點ある部分を御取換へ可申候」
全世界に亘るビウイク號の夥しき賣行は益々其製品に對する弊社の自信を强めました。貴下も何卒二百五十萬人の本車所有者の御一人とお成り下さい。
モデル二五幌型（五人乘）定價金四千五百五拾圓（大阪渡）
モデル二七セダン型（五人乘）定價金五千百貳拾五圓（大阪渡）
モデル四九幌型（七人乘）定價金六千五百九拾五圓（大阪渡）
モデル五〇セダン型（七人乘）定價金七千四百四拾五圓（大阪渡）
ビウイク號はゼネラル・モーターズ金融會社による月賦販賣の便あり
列品は販賣店で御求め下さい　部分品は必ず特約販賣店でお買求め下さい
日本ゼネラル・モーターズ株式會社
ビウイク、オールヅモビル
カデラツク、ラサール
ゼネラル・モーターズ・トラツク
朝鮮一手販賣店
京城自動車商會
京城府長谷川町四三
電話本局七七六番
各地一手販賣店
關東地方　山田自動車株式會社　本土中部　イサオ自動車株式會社
關西地方　梅鉢商店　九州地方　野田自動車商會
朝鮮全道　京城自動車商會　臺灣全島　巴自動車商會
日本ゼネラル・モーターズ株式會社
ビウイク號はゼネラル・モーターズの製品なり

賜餐調度の品々も 鮮産に限られて
盃と瓶子だけは全鮮を統一 其他は各道で調製

來る十一月の御大典に朝鮮で地方賜餐の光榮に浴する者は一萬三千八百五十名の多きに達し、各道別に道知事これを行ひ、京城にあつては山梨總督が行ふことになつてゐる、この賜餐に要する各種の調度品はそれぞれ本府又は各道知事において調達中であるが、盃と御酒を盛る瓶子は全鮮を統一し總督府において釜山の日本硬質陶器會社と富田儀作氏に各六千余個づつ調製方を下命し目下それぞれ調製を急ぎ釜山の日本硬質陶器會社では見本として盃一個と瓶一個を本府商工課に送附して來たが白色素焼きの見事な出來ばえで瓶には地方賜餐と刻され盃には總督府の五七の桐がきざまれ神々しきばかりである、その他は各道毎に調製するが本府では御肴を、くくる大麻は朝鮮産のものとし、また御酒の上に差す紙は朝鮮紙を使用し京城岡田製紙工場に納め方を下命した。その他

日本硬質陶器會社に於ける瓶子及盃の謹製

御酒は 京畿道醸造の醸造と全鮮的の銘酒といふ條件から三巴白鶴、龍鶴、金剛鶴、平正宗朝の花の五種を選ばれ各道でもこれにならつてその道産の銘酒を選定する模様である

鮮鯛で苦勞
支障があつては一大事と 水産業者を督勵

賜餐の御馳走について各道それぞれ苦心を拂つてゐるが本府においては官營でこれを行ふこととなり尤も困難とされてゐるものは鯛を一尾づつつけることで全鮮を通ずると一萬三千八百五十四が同時に必要であるから、これには各道共相當頭をなやましてゐる様である、若し期日切迫して揃はぬといふやうな事にでもなれば千古の盛典に一大支障を生ずるので本府の如きは慶南水産會に下命はしたものゝ安心が出來ぬとあつて近日更に注意的通牒を發することになつてゐる、また各道では努めてその道の漁業者を督勵して調達することにしてゐるが若し揃はねば他から融通を受けなければならぬから所によつては早くも氷室で貯藏してゐる所もあるが何れにしても價格の大騰貴は免れまいといはれてゐる

慶南でも 鯛の惱み
參列者は一千四百餘

【釜山特電】來る十一月の御大典に際し地方賜饌參列の光榮に浴するものは慶南道だけで合計一千四百十八名に達し右は來る十一月十六日釜山龍頭山神社で一齊に賜饌が行はれることになつて居るが、この賜饌に對しては參列者全部に目の下五寸以下の鯛を一尾づつ供へねばならぬ事にすでに官報でも發表されてゐる。ところが慶南だけでも前記の通り參列者が一千四百余名におよぶことゝて全鮮的にこれを見れば素晴らしい參列者の數に上るであらうが、これにことごとく目の下五寸以下の鯛を供へねばならぬにも拘らず、目下最も鯛の捕れぬ時機に遭遇し、現在でも小鯛一貫目（約二百尾）が三十五圓から四十圓といふ高値を呼んで居る。それでさへ不足勝で需要を充たし得ない状態にあるのにこの多數の鯛を如何にしてうるかといふので、當局でもこのなんでもない様な問題に頭を痛めて居る。

麻雀牌に爭ふ 指頭の大決戰
地方からの出場者も多數 あす愈よ麻雀大會

大會を飾る優賞カツプ(左)と入賞者に贈る賞品

深甚な興味と注視を以て迎へられて居る第一回全鮮麻雀競技大會も目睫の間に迫り大會氣分は濃厚になりつゝある、十九日は朝鮮側の麻雀倶樂部の申込あり、満風會また

名手 を多數出場せしむる事になつた、大邱、元山の申込もあり、又水原勸業模範場よりも選手の出場申込があつた、かくて十九日は百五十名を突破し、空前の大會は今や開かれんとして居る、本社においてはすでに大會準備を済々すゝめ、來賓の設備をはじめ優勝大カツプその他入賞者賞品も大體調製において製作を了した

光輝燦たる優勝大カツプは

大會 を飾る誇りである、大會の顧問、審判委員、審判幹事は鋭意製作中であつたが十九日依賴し本大會の權威を重からしめて居る、朝鮮人側の出場あり、名流階級の申込あり更に女流選手の出場もあり又名譽共に全鮮大會として來るべき日は各方面にまたれて居る、なほ出場申込は廿日中本社事業部において受つける事になつてゐる

大西洋に 定期飛行船
エツケネル 博士が計畫

【ニューヨーク十八日發】今回大西洋横斷旅客飛行に成功せるツエツペリン伯號の指揮者たるドイツのエツケネル博士は目下當地にありて資本金一千四百萬ドルの大西洋定期飛行船會社を設立せんと努力してゐるが、その計畫の後援者の顔觸に自動車王ヘンリー、フオード氏があるとの噂が專らである

大會役員には 權威を網羅
競技の進行は 本社の規程で

大會役員には各方面の權威者を網羅し、大會を權威づけたが、左の如くであつて、役員中顧問、審判長、幹事は出場せず、審判委員は出場しうる事に決定した、大會競技は本社の競技規程によるが、競技中疑義のおこつた場合は審判長審判幹事の合議によつて裁定し、同議において決定せざる場合は審判全員會議で決定する事となつてゐる（イロハ順）

顧問 林原憲貞氏、中居宣樹氏、柳樂達見氏、武者錬三氏、萬田喜平氏、齋藤力氏、鈴木嶋氏、

審判長 平岡光三郎氏

審判幹事 保元平三郎氏、高木場勝聖氏、小村原氏黒田又一氏、上田文次郎氏

審判員 片岡侃氏、頴尾信一郎氏、久保有澤氏、市川信太氏、伊丹遠雄氏、金丸宣一氏、德岡要氏、多村淺太郎氏、島崎親成氏、蒲池良介氏

相撲部員 襲はる
明大選手ら に重輕傷

【静岡電話】明大相撲部員岡田榮雄（三）武藤久吉（三）および早大同上田中勝雄（三）（何れも假名）は伊豆伊東町競相撲大會に出場してゐたが十九日午前七時頃壯漢數名が一行の宿舎を襲ひ前記三名に重輕傷を負はせた、木刀を携へ相撲本部宿屋旅館に闖入暴行を働き引あげたが、犯人は何れも伊東警察署に護送され目下嚴重取調べ中である

久邇總裁宮が 三勇士を犒はる
難航の疲れも見せず ドイツ飛行家伺候

【東京電話】訪日ドイツ飛行家フユーネフエルド男、リンドネル機關士レーゲルリツヒ三氏は上海出發以來十五時間の難航に拘らず疲つかれて十九日午前九時過ぎ漸く起き出でたが十時半自動車に同乘して帝國ホテルを出で宮内省、陸東京市役所を歴訪し挨拶を述べた後、久邇宮邸に伺候した、帝國飛行協會總裁たる殿下には三氏の勞をあつくねぎらはせられ、一行は正午から帝國ホテルにおける久邇總裁の午餐會に招かれ總裁は三氏にそれぞれ見事な七寶花瓶を賜つた

その後のワン公（8）
愛犬の死に 嘆きの隻腕
期待さるゝ ベスの働き

朝鮮總督府の囑託、府内長谷川町の戸叶氏は最近氏を訪ねた人々に向つて『私や片腕を折られましたよ』と盛んに嘆いてゐる

◇

氏の愛犬で安藝の鑑犬警察犬を卒業し半島鑑犬界のピカ一と稱されて居たジヤマーンポインター種ジヤツキーは今から一ケ月程前、路傍に轉がつてゐた小石を甘味いお菓子と誤選ひして一呑みにのみこんだ、所がその夜ジヤツキーの犬小屋から苦しそうな悲鳴がだんだんひどくなつて來た

◇

床の中でその悲鳴を耳にした氏は飛び起きて犬小屋をのぞいたジヤツキーが七顚八倒してもがいておりその側には同族してゐるベスが『どうしていゝのか』……といつた具合で悄然としてゐた、この光景に接した氏の驚きは……徹夜中といふにもかゝはらずリンリンとのけたゝましい電話の呼び鈴となり、山田獸醫病院長の往診となつた、その結果容體甚だおもしろからず入院させねばならぬといふ有様である

◇

それから三日目の夕方氏のかはいゝ『片腕』の串戲となり、ジヤツキーはベスのほえ聲に送られて他界した』

◇

それ以後氏のベスに對する、注意振は……食事は自らこれをえらび、同家の庭園を手入れしてこゝをベスの遊び所として氏と同樣でない限り絶對に外出させぬと嘆々である

◇

さてこのベスはジヤキーとは全く種をことにしたイングランドポインター種族で今年一月生二ケ年と六ケ月、先年病死した第一世ベスの忘れ形見、年が年だけになつての手腕は未だ持ち合せがない、がたゞ一つ氏を感動さしたエピソードがある

◇

今年一月、雪に覆はれた鐵拂渓の小山をその日はベスを伴つた氏がどうした調子か足を踏みはずして小山から轉つた、ベスは主人大事と計りに山をかけ下り氏の襟元に口をあて持ち上げ様と力んでゐる、それと知つた氏はベスをしかとだいて『可愛い奴だ』と叫んだ

◇

敏感な嗅覺、輕快な動作、その特徴を持つたイングランドポインターの流れをくんだベスである、來るべき日『片腕』とぐちる氏の伴犬として『ジヤツキーの代りには申分ありません』とその働きを充分に期待することであらう

軍事教官に 決鬪状を送る
兒戲に等しいと 憲兵隊では輕視

【大邱特電】大邱中學校配屬軍事教官林田大尉に對し十日夜大邱驛に來れと不穩な言辭を弄した強迫がましき書状が十二日教官舎の自宅に舞込んだので大尉は驚愕して當夜現場に行たるも、それらしき者來らずそのまゝ歸つたが、これを聞き込みたる憲兵隊では直に驛附近を捜査したるも目當たらず引續き犯人捜査中であるが脅迫状の字體から推して犯人は學生らしく憲兵隊ではいたづらに等しき手紙で脅迫状や決鬪を意味する程のものではないと打消してゐるが噂によれば光日四年生某と大尉との間に思想上の激論をした事實もあるので或はその學生が街ら半分にしたのではないかと見られてゐる

赤行嚢 盗まる
犯人の見當 皆目つかず

【大邱特電】十八日午後八時大邱元町郵便所より上町本局に逓送すべき三千圓入り赤行嚢を係員の不注意により窓口より窃取された事件あり迅速にこれを發見大騒ぎとなり大邱署に急報して目下犯人捜査中で釜山郵便局より遠藤監督官出張して實情調査に着手してゐるが今の處犯人の見當は皆目ついてゐない

御法度の 三民讀本
當局から正式 指令を出す

去月三十日上海より仁川に入港の支那汽船利通號に搭載輸入せんとした三民主義讀本は仁川税關において一應内容を調査する必要ありとて假差押へをし一部を本府警務局圖書課に送附し調査中であつたが同讀本は表面題名の如く頗るあるが如き思想をもられこれを朝鮮に輸入したとへ支那人子弟が使用するにしても我領域内でかゝるものを使用することは默過すべきでないといふことに決し十八日づけ輸入禁止の指令を稅關から發した、右讀本は現在朝鮮内支那學堂で使用してゐるものとは内容が異るさうである

工場主 引致さる
取調べは注目さる

【仁川電話】仁川龍岡町七七東亞木工場の經營者高光寅氏（三九）は十七日仁川署に引致され高警係において取調べ中であるが同人は數年間上海北京にゐた事があり重大視されてゐる

飛便機出發
本年度最終便

第三回内鮮滿連絡郵便飛行は前年度の使用機である川西式十型マイバツハ二百六十馬力機を使用して本年度最終の試驗飛行を行ふ事となり、十九日午前七時半大阪木津川飛行場を出發した

トロツキー氏 暗殺團に惱む
猶太系共產黨員の 奔走で漸く免る

【ロンドン發聯合通信】勞農共產黨内にあつて正統レニン主義を固守し現幹部派の御都合主義政策に執拗果敢な反對を續けたために露領トルキスタンのアルマアタに配所の月を眺める身となつたロシア革命の元勳トロツキーの身邊は屢々危險を傳へられてゐるが最近又々組織的な暗殺團の一味がトロツキーの配所を襲撃し一代の才人にして革命家なる彼も危く蹤跡たる最後を遂げやうとした事が判明した。

この報道はロンドンのデーリーメイル紙モスコウ特信によつて始めて公にされたが勞農政府も右襲撃の事實を承認し唯犯人は決して共產黨に關係あるものでなく任意の個人の仕業であると發表しイズヴエスチア紙は右事件調査の臨特派委員がアルマ、アタに派遣されたと報じてゐる」

デーリー、メール紙の報ずるトロツキー襲撃の内容を誌すとトロツキーの臥應所は三晩に亘り巡襲的に武裝した狙擊兵の包圍を受け、その本國から盛に狙ひ擊を被つた。

トロツキーの息子はトロツキー襲用の馬銃を以て必死に防戰し辛くも暗殺團の侵入を防いだが奇怪な事にはトロツキー家からいくら助へ出ても一向アルマ、アタの官憲はこれを取り上げなかつたのみならずトロツキー一家の監護部は恐かや燈火、銃、等の供給を中止し監には糧道を遮斷つてトロツキーを餓死せしめやうとした。これはトロツキーの友人達の盡力で辛じて命をつなぐ事が出來た。

トロツキーは以上の窮状を自ら同志ラコフスキーに書き送つたので事明かであるがトロツキー同様流謫の浮目を見てゐるラコフスキーにこのトロツキーの手紙がどうして秘密裡に廻られたかといふとそれは共產黨内で今落日の觀ある猶太系の黨員がトロツキーの爲に奔走してゐる爲でこの種の猶太系共產黨員は政府部内にも相當根を張つてゐる。彼等は何とかして自分等の頭目トロツキーを配所より脱出せしめやうと計畫し目下秘密裡に資金の醵出中であるといふまでもなくトロツキーは猶太系の露人である。

支那人の經濟力
大邱で調査

山崎大邱府尹は大邱府内における支那人とその經濟的方面について詳細なる調査をなす必要から過日府の幹部を府尹室に招致し府内の朝鮮になる調査資料を示し府内に居住する、支那人百三十戸約六百名の全部について職業、娛樂、教育、生活状態その他に分ち詳細なる調査を開始する事に商業會議所と協力のもとに十八日から調査員數名をして調査を開始した、右について山崎府尹は語る

支那人の經濟調査をなす事は一寸聞けば何でもないか支那人が年々多額の金を本國へ送る事は何を語るか支那人の生活から考へて見てどの程度の生活費が入用かそして一日働いてどの位の收入があるか等について精細な調査をして見る事は最も必要であらうと思ふ（大邱）

書店の大騒ぎ

講談社の修養全集、講談全集の申込者夜を日に繼いで大殺到！眠る間もないと書店は嬉し悲鳴、然し大喜びで本當に驚くべき盛況ですよと大ニコ〳〵

鰮の盛漁

成鏡北道雄基港附近では目下鰮の盛漁期に入りすでに本年度の鰮の水あげ高十二萬樽に達しこの分ならば今年の盛漁期までには二十萬乃至廿五萬樽價格に換算して卅五萬乃至四十萬圓の水揚げはあるものと取沙汰され從つてこれにより製造さるる搾粕が四萬俵卅六萬圓内外の外鰮油十三萬罐十五萬圓内外にのぼらうといふので昨今同地の營業者達はすつかり有卦に入つてゐるなほ當地の肥料製造工場は昨今四十五六ケ所の多きに上り全能力を發揮すれば一日裕に一萬五千樽の鰮を消化しうるまでになつてゐる

メリヤス學生服仕立物
名古屋市西區堀内町一
今枝商店

本府秋季運動會

總督府體育會、では明二十日本府構内の庭園で秋季運動會を開催することになつてゐるが競技種目は▲百米▲スプーン▲二人三脚▲提燈▲二百米▲抽籤▲計算▲パン喰▲泥掘▲一人一脚▲婦人スプーン▲折信玉入▲小供競爭▲ヤンパン競爭▲地球送▲給仕競爭▲婦人地球送▲盲目競爭等にして各課大變な意氣込でまた局長以下給仕まで出場すると

法曹倶樂部 庭球大會
廿八日京城運動場に

來る二十八日朝鮮法曹倶樂部では第二回全鮮法曹庭球大會を開催する事となつた、期日は二十八日の午前九時より場所は京城グラウンド、新ルール適用で使用ボールは元發、選手出場は地方法院管内よりは三組以内、覆審法院よりは二組規定で選手宿所は京城府貫鐵町二丁目總督旅館（宿料一日分は當方負擔）出場の有無について選手の數及氏名組合等は二十六日迄地方法院鈴木審判宛到着の見込で回答する事、尚法曹倶樂部で今度見事な優勝旗を作つたと早くも優勝旗爭ひに花を咲かせている

學生聯盟 武道大會
四日京中道場に開催

第三回全鮮專門學校學生聯盟柔劍道大會は十一月四日全鮮各專門學校參加の上盛大に擧行することに決定したこの試合は各校の對抗柔劍道試合として半島唯一の大決戰であり、榮譽ある優勝の榮冠を獲得すべく既に各校は合宿猛練習中であり、特又强剛を誇するべく鐵腕は鳴つている又昨年度第二回大會には京城高等商業學校柔劍道部優勝し、本年再び優勝すべくこれ又猛練習中でその對抗戰は期待されている同聯盟規則に基き出場參加選手は七名と補缺二名と規定し道場は京城中學校道場と豫定されている、猶本年度當番校は京城法學專門學校である

美洞校勝つ
普校野球準決勝戰

中央高等普通學校主催第一回全朝鮮普通學校野球大會第二日目準決勝戰は十八日午後三時三十分から中央高普グラウンドに於て竹添普通學校對美洞普通學校にて對戰竹添先攻に開始す竹添校各回毎に力闘して實力を發揮し正攻法に出みたるも美洞校は二回二點五回五點を得七回ラストイニングに勝負を決すべき一點を得美洞普通學校準決勝戰に勝つ

美洞校 [illegible]

竹添校 [illegible]

	一	二	三	四	五	六	七	
美	0	2	0	0	5	0	1	8
竹	0	1	0	5	1	0	0	7

8對7

アナウンス

高松宮殿下の御入城と京城神社の秋祭で京城は盃と正月が同時に來たような混雜▲警察なども非番まで呼び出して警戒を加へたが▲一般警官に手を焼かせるのは醉つ張つた男が、マア且那一盃御上がり、なんて時在所で酒驩利を傾ける手合だらうな▲まさか酒飲めといふのを怒鳴る譯にも行かず▲いゝ加減にあしらつてゐると何時までも邪魔するし、まつたくこれには困るさうだ▲御祭りの後できのふ、けふ気の拔けたような靜けさ……あゝしん

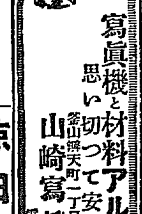
玄米入 ほうらい茶 高麗柳 京城 水月堂 電光 六六

中風病 如何程永年の難症も奏効の專門藥あり 御難病者申込あれ無料説明す 播州明石市外小山 普光山本坊

御通知す 下し藥 月やく 產兒制限 子供は少く産んで其代り良くお育てなさい 東京姙娠調節所

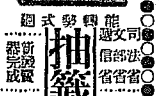
朝鮮名産 深山の雪 蜂蜜松の花入 各地菓子食料品店ニテ御求メ下サイ

御土産 御見舞ニモ 鑛泉應用ノ銘菓



寫眞機と材料アルバム類 思い切つて安い 釜山辨天町一丁目 山崎寫眞機店 電話一二七五番

親切第一 ▲開業披露▼ 高級均一タクシーハイヤー 昭和自動車部 電話本局一七三九番 京城永樂町電車停留所前

世界各國專賣特許

抽籤器
東洋抽籤器製作所 大阪市御田町

吳服屋さんが目を廻す 銘仙の現金投賣 ◎一反僅か三圓六十錢 ◎一反はタダでやる

一反の御註文毎に景典秩父一反づゝ景品としてタダ差上げます。如何に原糸が安いと云て二反で三圓六十錢とはどう考へても不思議としか思はれないが、實は昨春銀行破綻當時組合で時價の半値で思惑して買占めたものが一年後の今日未だ在庫品として處分も出來ず、且つ一般業界は益々不況に陷りおまけに當地は區劃整理の爲已むを得ず涙を呑んで三千反限り前記の如き突飛な安値を以て一時に現金投賣處分を決行するのであります。柄行は昨年の製品で本年流行柄とは云へないが秩父、金紗銘仙は何れも滿團、たんぜん柄、大中小柄何でもお好みに應じます。御希望の方は賣切れぬ中男女別年齢及び反數記入御註文下さい。柄行は親切に見計ひ代引便で發送す。商店頭は押すな〳〵の大混雜ですから御註文は前金でなくすべてハガキで願ひます。

東京市神田區元柳原新大通 東京織物問屋組合員 柳原卸賣場

數學 最大速成 法講義 數理專修學院 東京神田錦町三ノ十一

人氣大沸騰！早いが勝です 修養全集 即刻！御申込あれ

京日案内 五號活字十五字詰五行一回金圓五拾錢、臨時一回毎に貳拾錢增料金（前納ノ事）

婦人 事務員採用 但社交的手腕有者敷名 京城府古市町一七 電本三六一番 美神丸朝鮮總代理店 西村美生堂

毛糸 見本御申込次第御送り致します 京城本町二丁目 ちよぶや毛糸部

古本 京城本町二丁目 電本三一九五番 一報次第參上可仕 群書堂書店

恩給 御利用の方は是非一度御相談を 京城本町 江州屋本店

黒燒 各種 京城太平通 小松商會

恩給 現金仕拂 京城明治町 西村合名會社

內科 小兒科 性病科 京城府錦町 電話龍山一〇一五 高木京龍醫院

恩給 年金の御相談には最も迅速に出來得る御便宜を計ります 京城西四軒町三番地 日東屋商會

小說 明石將軍 (171)

白石實三作 多田設三畫

宮廷の女探偵

ホルトガル人ジョールジュの變名は、腹心の同志數名の外誰知るまいと思つたのに、人もあらうにドイツの皇帝カイゼルから、ずばりと一言、

『ジョールジュー！』とやられたときは、明石はまつたく吐膽をぬかれた。

『明石……明石……』うむ、やつぱしジョールジュだらう？』

カイゼルは、しきりにうなづきながら、にこりと笑つて、

『私の部下は、始終、君の世話になつたはずぢや。それストックホルムでも、ベルリンの郵便局でも……』

明石は、またも體がすくむやうに感じた。さうだ！すぐる晩夏の中、自分の體には、陰探と共に、探偵も、常に影のやうにまとつてゐたのだ。それがある時は、陰の魔手から自分をすくつてくれ

あぶない危機から、助け出してくれたのだ。そしてそのすべてが、カイゼルの差金だつたのだ……鋭い明石の直覺は、今こそ何もかも、一時に氷解するやうな氣がした。」

と共に、彼は、個室から打据えられでもしたやうに、冷や汗をかいた。背はぐつしよりと汗にぬれてゐた。」

カイゼルも、これ以上は、突込

通信授教 バイオリン尺八 マンドリン及ハーモニカ琴三味線 以上各別規則書呈す(郵券拾錢) 福岡市中島一七 大日本家庭音樂會

んではいはなかつた。やがて、代理公使の口から、月並な辭令の言葉が、いはれた。

『さういたしますと、陛下には、明石大佐をもう御存知でいらつしやいましたか？』

『さやう、知らぬこともない。明石といへば、ロシアにはナポレオン以上の名ちやからのう……だが會ふのは、今日がはじめてぢや』

けれど、何の知る知らないの段ではない、さしも歐露切りくづしの大陰謀、一匕ふかく敵の懐を、さぐるやうな祕密結社の大結托、さてはシベリア鐵道の警備から黒溝臺附近の陰謀まで、カイゼル一人は知つて知つて 知りぬいて ゐたのだ。

聰明は十分承知で、代理公使に伴はれて明石はカイゼルの謁見室を去つたが、カイゼルはわざわざ廊下まで見送つて、いつた。

『明石、兒玉大將によろしく』

『はつ』

京染呉服 白生地 一伏見屋 第一高女北側 電話光一六〇四番

明石は、生まれてはじめて、人に頭がさがるやうな氣持ちで、そこを去つたのであつた。

『あゝ、さすがの俺も、今日といふ今日、カイゼルにだけは一本やられた！』

さつきの興奮に誤つて、明石は、ひとり、がつかりしたやうに吐息をもらした。彼のかたいつよい自信も、今日からは、根こそぎ打ちくだかれたのであつた。

笑顔を崩いてゐると、窓の向ふでは、まだポン／＼とテニスの球を打つ音がしてゐる。

『やつぱしテニスですな』

代理公使は、ふつと窓の外を見た。

明石も一緒にのぞいた。格子窓に立つたのは、さつきの婦人——若い、眼のさめるやうな宮廷の侍女だつた。

——それが端を振返つてにつと笑つた。

『あつ！』明石は、危く聲をあげるところだつた。

花のやうなその侍女こそ誰あらう、あのヴェルダンの女探偵だつた。要塞の牢を破つて逃げたさすらひの女樂師、蘭のやうな肌に要塞の見取圖を描いて秘密を盗まうとした女露探、探偵その人なのであつた。

そこへ、ぱつとさす日を受けて女は花のやうな寵麗な顔に、につと笑ひをうかめるとそのまゝ、球を持つて、丘の向ふへ歸去つてしまつた。」

明石は、體から火が出るやうな思ひがした。ヴェルダンで、この探偵たちの邪魔をしたことが、思ひ出された。」

『こりやいかん。もう俺も歐洲にはゐられんわい！』

明石は、孤獨と共にふかくつぶやいた。

が、さう墮落した明石も、やがて下宿へ歸ると共に、再び蘇いたのであつた。

そこには、『夫人危篤』の電報が、彼を待つてゐたのだ。

翌朝になると、追かけて、參謀本部から、『歸朝命令』が來た。

新らしい出版物

▼支那時報（十月）四週年記念特輯國民革命の再實施（岡鶴山）南京政府と支那の現狀（水野梅曉）民主主義の實現を期す（馮玉祥）其他（東京市麹町區下六番町五 其社五十錢）

▼蒙古（十月）滿蒙號、滿洲及內蒙古の現狀（東亞經濟調査局）南北滿洲步記（鳴田繁朗氏）其他、（京城旭町一ノ二七 鮮滿情報社廿錢）

▼滿洲經濟時報（九七冊）對支貿易の前途（吉崎庄一郎氏）其他（大連市加賀町六 其社五十錢）

▼農村教育研究（五號）農村次三男問題號第一輯、渡邊庸一郎氏『農村の次三男と其の致育』其他福岡、島根、奈良、長野、福島、秋田、青森諸縣の農家次三男生活現況を韓め小出督學官の論說を收めてある。（東京府 井戸町上高井四五〇 農村教育研究會、二十錢）

▼教育時論（一五五九號）新思潮に基づく各科教育の實際（岩下吉衛氏）其他（東京市麹町區三番町六三 開發社十八）

▼工業と社會（十月）東京市外從協町角筈九〇 東京工業會出版部 價不明

▼土木建築雜誌（十月）東京市神田區前錦道時報局内シビル社 六十錢

▼朝鮮鑛業會誌（三號）土狀黒鉛洪鑛試驗報告、加賀谷技師）酸化コバルト製練試驗報告（石川技師）、高橋常太郎氏）其他（京城南米倉町四 朝鮮鑛業會一圓）

▼向上の青年（十一月）東京市麹町區内幸町一ノ三 帝國文化協會 二十錢

▼子供之友（十一月）川上四郎、竹久夢二、本田庄太郎、岡本歸一、上澤謙二、間落葉、鈴木淳、戸田達雄諸家の繪が綺麗に飾られてる（東京雜司ヶ谷上り屋敷一一四八 婦人之友社 二十五錢）▼朝鮮學報（十月）京城貢金町二ノ一八〇 其社一ヶ月三十錢

▼生活と宗教（十月）名古屋市中區南久屋町三の七 破壞閣書房十一錢

▼詩（十月）作誌 西宮市西宮新家二二七五 関西詩術社 十五錢

▼詩集（十月）井上康文氏等の雜誌（東京市外野方町上沼袋七三 其社二十錢）

讀者らん

△村人の話しによると六百年前の廢寺跡から南瓜の施肥中鮮女が金メッキの完全な立像佛と（四寸二分）小さき馬とを掘出したのを讀つてもらいました確實な御方で鑑定して下さる方は有ますまいか（田舍者）△某學校の〇〇科の三年よ余り本町をブラ／＼したりカフェーに入つたりする事はやめるがよい（見兼生）△私は年老いて家貧しき中に兩親に死なれた孫を育てゝゐる者でこのたびある事情により世の御同情ある方に育てゝ頂かねばならなくなりましたお子様ない御希望のお方がございましたら何卒至急お願ひ申したいのでございます血統の正しい昨年正月生れの讀者な男兒で御座います（お願ひ生）▲

演藝案内

中央館

十月廿日封切公開特に二十錢均一にて公開 マキノ社 巨大篇封切躍進的特別大番組 マキノ現代劇部特作短篇集の中 監督三上良二氏 現代ドタバタコメディー 新聞 全卷 荒尾靜一、新見映郎、三保松子 パラマウント社超特作大映畫 巨匠アラン・ドワン氏監督作品 トーマス・ミーハン氏 ルネー・アドレー孃 アイリンプリングル孃共演 人情悲劇 神ぞ知る 全九卷 男の眞の幸福！人生變態の哀しき相を活寫し盡して遺憾なき傑作!! 愛に感じる男の幸福と愛を失ひたる男の心奧の描寫は巨人ミーハンに依つて果して我等に何を教へるでしよう…… マキノプロダクション特作映畫 神戸新聞外內地十新聞連載小說 原作吉川英治氏 監督中島寶三 大衆時代劇 解決篇 白龍躍る 全八卷 嵐寛壽郎、大林梅子、木新平、松本時之助、坂東三右衛門、河上君江 マキノオールスターキャスト 戰國時代豐臣德川の爭ひ大坂落城にからむ紅情大悲戀劍戲史

大正館

十六日封切大祭特別大興行 映畫藝術の粹を集めし問題の映畫社大傑劇 大部久保忠得時代作大宮劇 要君 櫻 六卷 飯田蝶子、日夏百合繪、岡村文子 阪本武、柳尾洞海男、齋藤達雄 蒲田撮影所本年度超弩級大作品 週刊朝日連載 池田忠勇次郎原作 東路國彦脚色 島津保次郎監督作品 宏壯雄大豪麗無比色彩濃厚ジャズダンス近代的新機軸天下に誇る蒲田が大規模の マルセーユ出帆 九卷 週刊朝日主役懸賞投票當選女優、龍田靜枝努力主演 新井淳、奈良眞養、三田英兒、岡田宗太郎、若葉信子、岡村文子、松井潤子、鈴木歌子、助演外オールスターキャスト 人氣沸騰活界獨一無敵の帝王長二郎映畫 京都スタヂオ超特時代劇 小石榮一監督 杉公平撮影 劍の血煙 八卷 林長二郎主演 千早晶子、若月孔雀、二條晶子、坪井哲、正宗新九郎、風間宗六、嵐璃之助、關操、助演外オールスターキャスト

浪花館

十月十六日より おなじみの 柳家重樓一行來る 新作 落語音曲 重好）少年落語 音曲（重文）浪花落語（重文樓）萬才（鶴兵衛重好）現代落語珍藝（三太樓）拂合噺（社中）落語手踊（小鶴）チャプリンアワクル奇術（巴二）落語（重樓）大ノ珍藝 フリ踊走 出

東亞倶樂部

東亞キネマ直營 當日廿日より仲秋特選三大名畫封切上映大衆本位に低廉なる犧牲的入場料 大東亞キネマ超特作 小川國松上村節子共演 現代劇 夜鴉 七卷 京作は『鷗の鳥』で一躍現文壇に乘り出した伊勢氏、甘美なる筆に依りて描かれし愛は必ずや皆様の美しき紅淚をしぼらすでせう。お吉と信吉の純愛は若き男女の胸を打つ――で偶然な話か? 西部活劇 アリゾナ・ナイト 九卷 米國エフビーオー社超特作 フレッドトムソン主演 トムソン來る、トムソン來る、名馬白銀王とトムソンが天地を縱橫無盡に馳けめぐるアリゾナの監督 谷崎十郎、ヤマト映畫 谷崎十郎主演 傳記大盜 修羅惡鬼 九卷 傳之助は偽を負ふて夜盗に助けられ入道へ志し作ら、余儀なくなつた夜の群と別れ二十年、はら八郎とは寄主となつた。そ、の佛ひ盜は二人で近づけた時、親子の父子が追はれて之を斯くし父は追ふ者は、追はる者と、にれ行く、疾くかへる、ふるの眼には熱き淚がある

喜樂館

十六日封切秋季大祭聽興行 日活會社直營入米國パテー社特作 品電劇 悲劇 生きる悲哀 六卷 總ての運命はある恐ろしき死悲へしむべき運命である。天が語れば一人の死のやうな 日活現代劇部超特作品 監督 田阪具隆 撮影 伊佐山三郎 夏川靜江、三三研、南部章三、辻吉郎 日活時代劇部超弩級作品 監督 仇討斷腸錄 八卷 根岸東一郎、尾上華丈、川上彌生 主演

京龍館

讀り江 當る十六日（火曜日）より提供 御祭典特別大番組 アゾインダカミングス映畫 西部活劇 快漢キャングベル 全 日活に於て好評作品現代コメディの小品 回 主演 浦邊粂子主演 小泉嘉輔 五卷 超特作時代 浪六原作辻吉郎監督 元祿雄篇 回 妙法院勘八 八卷 河部五郎、尾上多見太郎、梅子雪子外總出演 丈 日活現代劇部作品 尾上 勘三 三枝新入竹久新劇飛躍主演 回 新日本の健兒 全七卷 東田質路男、高木永二、大邱史郎、田蘭花子共演 南天地に操然と神州健兒の意々たり

株式會社 山口銀行京城支店 資本金 五千萬圓 本店 大阪市

恐るべき蛔蟲の驅除に
マクニン 錠劑 ゼリ
十錠入 〇・二〇 五十錠入 〇・八〇 三百錠入 九・五〇 一千錠入 二八・〇〇
十個入 〇・二〇 二十七個入 〇・五〇 五十六個入 一・〇〇 百二十個入 二・〇〇
大阪市東區道修町二丁目 藤澤友吉商店 支店 東京市日本橋區本町 支店 京城府西小門町四二
M—15

色の白くない方や……
脂肪性の方の……お化粧には
肌色美顏水を
是非お試し下さい！
少しも骨が折れずに實に自然な美しいくお化粧がキツと出來ますから……
◇粉化粧には……肌色美顏粉白粉

ノーシン！ノーシン!! 頭痛にノーシン!!!

○男子專用 珍貝 一具（上製 並製 五圓 四圓）
總ゴム製ニシテ永久使用ニ堪ヘ 各種ゴム製品製作販賣 溫湯注入シテ使用ス
東京市神田區下白壁町六 振替口座東京五五九五番 鈴木商店

製菓用 飲料水用 製菓用 飲料水用 香料（レモン、イチゴ 其他一切） 着色料（檢定濟）
英國ブッシュ香料會社特約店 極東カセラ染料會社代理店 總督府中央試驗所 檢定無害染色料 發賣元
東 京城花園町（本町終點） 東華洋行 振替京城二二四〇五番 電話本局二三九九二番

新府立 內科 小兒科 外科 產婦人科 物療科 仁川病院
院長 醫學博士 岩井勝三郎 副院長 醫學士 西野入眞澄 長崎醫學士 青木俊一

イージーおしめ ビクトリヤ 月經帶
御婦人には…… 御立働、御運動に至極御便利な ビクトリヤ
御兒様には…… 常に保溫衛生的な イージーおしめ
發賣元 東京 大和ゴム製作所

可愛いお子には 金線ミルク 飮んで肥りて力持ち
發賣元 三井物產株式會社 全鮮到る處の藥店に販賣す

嶋谷汽船仁川出帆

○寄港地＝天津、大連、鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、元山、城津、新浦、清津、雄基、敦賀、伏木、新潟（臨時）函館、小樽、大泊、留萌、釧路、根室、函館…各船共三千噸以上ノ優秀貨客船ニシテ無線電信裝置アリ
大連天津直行（大連汽船大連航路聯絡）
仁川發
△鮮西丸 十月廿三日未明
△長成丸 十月廿六日未明
△大成丸 十一月 日未明
裏日本北海道行（群山 木浦 經由）
樺太行
鎭南浦發 代理店三和町 日鮮海運出張所
△長成丸 十月三十日午後
△大成丸 十月 日午後
△鮮西丸 十月十七日午後
△平野丸 十一月 日午後
仁川發 代理店本町四 日鮮海運株式會社
△鮮西丸 十月十九日午後
△大成丸 十月廿六日午後
△長成丸 十一月一日午後
○各船共三千噸級優秀貨客船ニシテ無電裝置アリ
嶋谷汽船株式會社出張所 電話五八五番
仁川代理店本町四ノ二 日鮮海運株式會社 電話五〇一〇八番
京城代理店 國際運輸株式會社支店
鎭南浦代理店 日鮮海運出張所

山下汽船 川崎汽船 仁川出帆
阪神 愛國丸 十月 日
尾ノ道、神戸、大阪 糸崎丸 十月 日
阪神 東洋丸 十月 日
名古屋、清水、東京 第一大安丸 十月 日
阪神 玉栄丸 十月 日
山下汽船株式會社 川崎汽船株式會社

協同海運株式會社
電話長八二七番

大阪商船株式會社
神戸大阪行（群山木浦經由）
州丸 十月 日
臨州丸 十月廿一日
基隆丸 十月廿五日
四川丸 十月廿三日
日東丸 十月廿七日
△山東丸 十月廿一日
△名古屋、清水、東京行 十月 日
大連行 關東丸 十月廿八日前十時
長崎、鹿兒島、三角行 關東丸 十月
元山出帆
清津、雄基行 新高丸 十月十七日
釜山、門司、宇品、神戸、大阪行 河南丸 十月 日
內地各港出帆主要航路
●歐洲行毎月一回●南米行毎月一回●豪洲行毎月一回●北米行毎月二回●孟買行毎月一回●南洋行毎月一回●甲谷陀行毎月一回●北洋丸 利加行毎月一回●閩往復△八船客御所
大阪商船株式會社仁川支店 電話二一〇、二一一番
京城代理店 國際運送株式會社支店 電話一一〇七、一五九七番
仁川本町一 堀田組
專屬荷扱 仁川港町六 堀田組支店 電話四二番 電話七二番 一四三番

朝鮮郵船定期出帆
○金剛山探勝航路開始 光濟丸就航
自五月十六日 至十月二十日
元山發 毎日午前九時
長箭發 毎日午後二時半
長箭 毎日午後三時半
元山着 毎日午後九時
●臨州丸 十一月六日 朝鮮各港經由博多行
●濟津丸 十月二八日 北鮮各港經由博多行
（博多行）
○仁川出帆（代理店內國通運支店）
東京行 天安丸 十月三〇日
大阪行 漢江丸 十月二二日
長崎三角鹿兒島行 圖南丸 十月二四日
木浦行 昌原丸 十月二一日
濟州行 巨濟丸 十月二日前九時半 櫻井丸 十月二日前六時
鎭南浦行 盈德丸 十月二三日
大連青島行 寧平丸 十月二八日
釜山上海行 平安丸 十月二四日
鎭南浦大連行 圖南丸 十一月九日
○木浦出帆（代理店山野回漕店）
東京行 佐賀丸 十月二一日
大阪行 漢江丸 十月二四日
濟州島行 高州丸 十月二二日
多島海行 統營丸 十月二三日
仁川行 昌原丸 十月二六日
釜山上海行 平安丸 十月二八日
○釜山出帆（取扱店大池回漕部）
東京西鮮 佐賀丸 十月二三日
東京北鮮 長白山丸 十一月一三日
大阪西鮮 漢江丸 十月二六日
大阪北鮮 京畿丸 十月二六日
長崎三角鹿兒島行 圖南丸 十一月一八日
大阪（釜山行）（大阪經由）咸鏡丸 十月二九日
北鮮行 櫻島丸 十月二四日
上海行 釜山丸 十一月三日
上海行 平安丸 十月三〇日
江原道行 隱岐丸 十月二四日
濟州島行 新發丸 十月二三日
宇品大阪行 鐵嶺丸 十月二六日
濟津元山經由直行 立神丸 十月二九日
○元山出帆（代理國際通運支店）
東京行 白山丸 十一月一日
大阪行 釜山丸 十月二二日
大阪行 京畿丸 十月二三日
沿岸經由 咸鏡丸 十月二二日
江原道行 雄基丸 十月二六日
新潟敦賀 白頭山丸 十月 日
雄基行 櫻島丸 十月二七日
浦潮行 立神丸 十月二七日
宇品大阪行 立神丸 十一月九日
清津直行
▲右之外各地共臨時船ヲ配船致シ御便ノ荷裸ヲ取扱ヒ居候
●日本郵船出帆
歐洲行 白山丸 門司 神戸 十月二二日 橫濱 十月二五日
桑港行 大洋丸 神戸 十月二七日 橫濱 十一月五日
豪洲行 三島丸 神戸 十一月九日 長崎 十一月十四日
朝鮮汽船出帆廣告
●釜山出帆（扱店釜山回漕店）
麗水行（急行）毎日前十一時
麗水行 各港寄港 毎日前一時
木浦行 各港寄港 隔日後一時
馬山行 各港寄港 毎日前九時
統營行（急行）毎日後半時
浦項行 各港寄港 毎日後十一時
方魚津行 各港寄港 毎日前十時
●木浦發（扱店吉田回漕店）
釜山行 各港寄港 隔日後十時
京城南大門通リ 朝鮮郵船株式會社
電話本局四一九五番 四一九六番 四一九七番 四一九八番
釜山支店 大倉町 電長一八四番
元山支店 海岸通 電長一三四番
仁川出張所 海岸町 電長三五一番
京城代理店 內國通運會社 電本一七九、三一一〇番

仁川汽船 各沿岸出帆
海州行 江華、甲串、富浦經由 隔日出帆
延安行 草芝、甲串、鐵山、仁士里、鎭江浦經由 隔日出帆
仙掌行 漢津、富里浦、靈山浦、鼇湖、姑美浦、牙山經由 隔日出帆
●群島行 每月九回以上出帆
●唐津行 每月十回以上直航
●海州行 隔日出帆
石浦行 （江華、喬桐、信島、仙水、新浦、永宗、外浦經由）隔日出帆
●角山行 （水原郡、龍興島、大阜島經由）隔日出帆
各沿岸行荷物取扱 仁川府港町（築港岸壁）
仁川汽船株式會社 海岸町事務所（電話一〇二、一〇八番）